てんとう虫コミックス スペシャル

ポケットモンスター SPECIAL 33

まんが 山本サトシ　シナリオ 日下秀憲

てんとう虫コミックス スペシャル ポケットモンスター SPECIAL 33 日下秀憲 山本サトシ 小学館 TCS-0868

9784091408686
ISBN978-4-09-140868-6
C9979 ¥467E
1929979004675
定価：本体467円＋税
雑誌 45218-68　小学館

昔を伝える町カンナギにやってきた３人。
しかし案内された遺跡の前にギンガ団アカギが立ちふさがる！
さらに事件はダイヤとパールの関係をも変化させ…！

敵が目指す「遺跡奥に描かれたもの」とは何か？
謎もバトルも加速するシンオウ編が、
またも目の離せない超展開へ…!!

#365 VS マスキッパ MUSKIPPA

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

あれは…、
マスキッパだ!!
展望台の望遠鏡でオイラが見つけたヤツ!!
もしゃ もしゃ
食べられたぁ!!
ペラヒコ!
ベー!!
いや、見てパール!!

ぐぐぐぐ

ベーが耐えてる!!

ガンバレ!!!

やったア!!!

ま、まずいぞダイヤ…。

ベラヒコとベーに夢中になってる間に…。

いない。

お嬢さんが…、沈んじまった…。

大変だよ～～～!!!

じたばた

え、えらいこっちゃ!!

抜けた!!

早く見つけなきゃ!!

サルヒコ!!!

あそこだ!!

ぐ…

よし!!

は～～～。

結局、サファリゲームでは1匹も捕れなかったですね。

そうですね～、狙ったポケモンには指一本サファリませんでした。

でも、全員無事だっただけでよしとしましょう。

どうしてもくさタイプが必要なら、ダイヤのるーを使ったらいいんだよ。

トバリでオレのサルヒコを使ったみたいにさ。

いいのですか？

オイラはいいよ～～～！

それにしても、マキシさんとかノモセジムの人たちも不親切だよなあ。

けっこう危険な場所だって、あらかじめ言っといてくれてもいいだろうに。

そ〜だよね〜。町がこんなに平和だから想像もつかなかったよね〜。

ほんとうにそうですね。

整備の行き届いた…キレイな町…。

そうじゃろう、お嬢ちゃん。このノモセはわしら足腰の弱った年寄りにも暮らしやすい町なのじゃ。

それもこれも…、マキシマム仮面さんのおかげじゃ。

あの人は自分が得たファイトマネーを、

いつもいつも人やポケモンのために使ってくれるんだよ。

町の整備も「大湿原を保護する」という町の目的もあの人のがんばりで成しとげられているようなもんさ。

「鍛えた強さは人のために使う」を有言実行する、エライ人だよ。

ありがたやありがたや。

……。

おーい、お嬢さぁん！何やってんだ!? 早く宿へ行って泥を落とそう…。

行きません！

え？

宿には行きません！

このままジムへ行きます!!

こんばんは～～～!!

えええ!?

GYM

ジム挑戦に来ました――!!!

ようこそ！未来ある子どもたち!!

ん？またキミたち…、…か？

どーもー！

こらまたずいぶん汚い…。一瞬わからなかったぞ。

まあいい、ルールを説明しよう。

ポケモンは3匹エントリーして、その中から2匹選んで戦う入れかえ戦だ。

相手が何をエントリーしたかはわかるが、3匹の中からどの2匹を選んだかは、わからない。

ジム内ははしけが浮かぶ水の迷路だ。

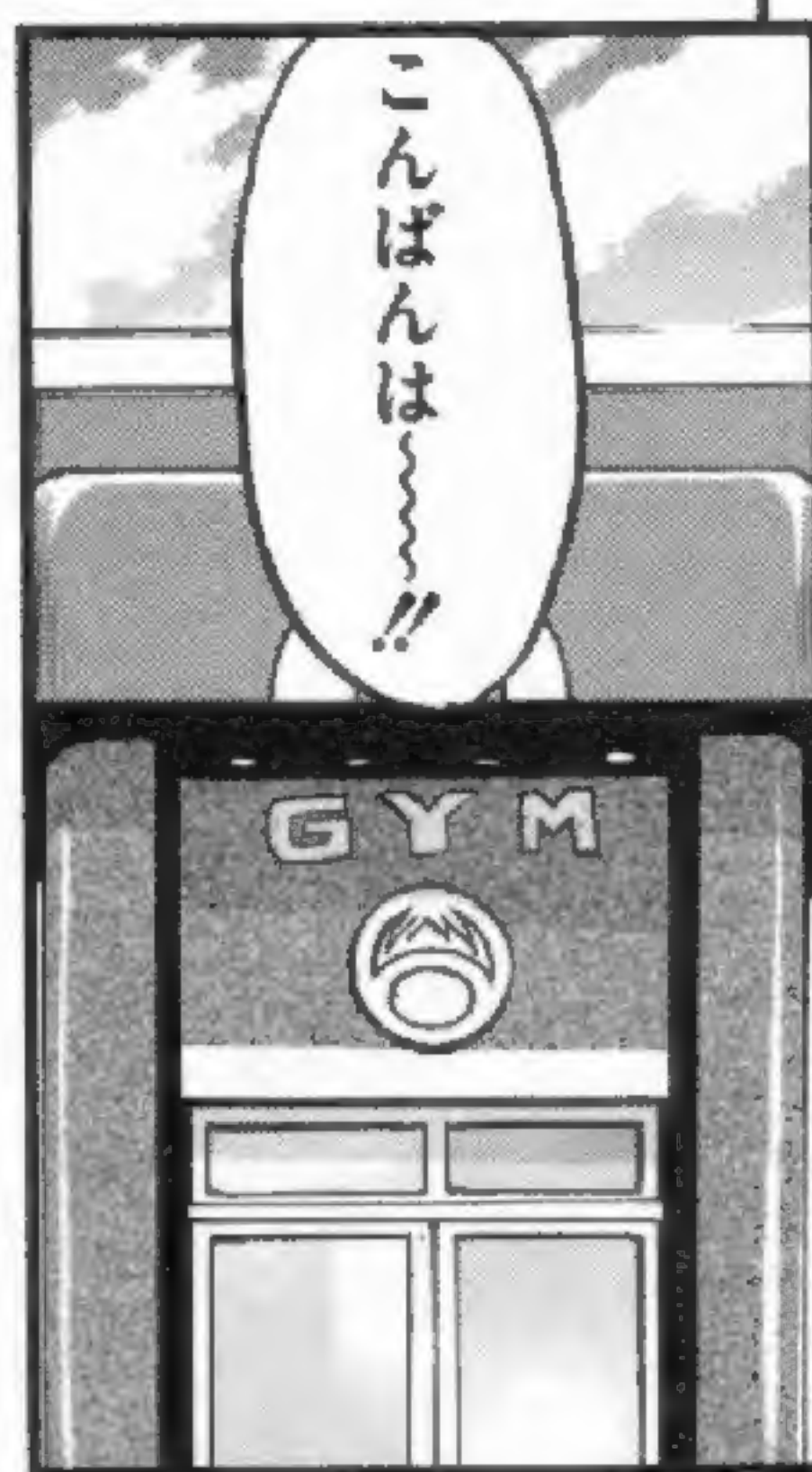
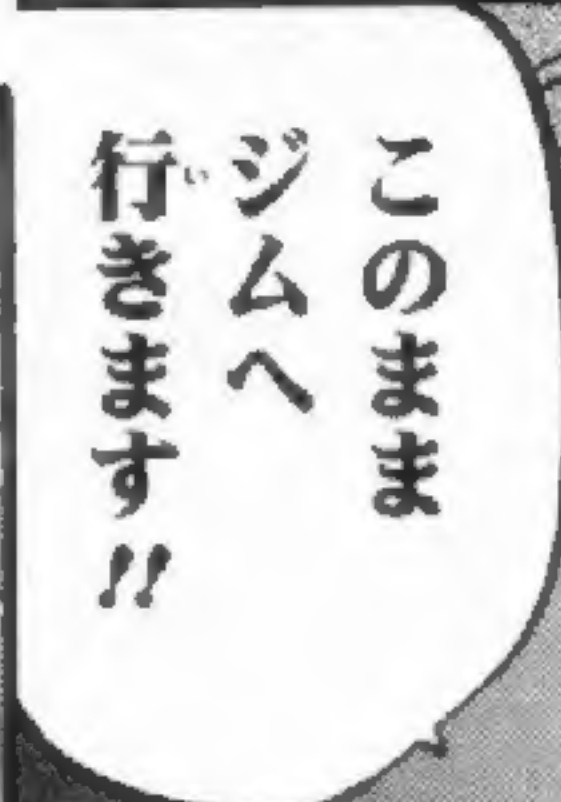
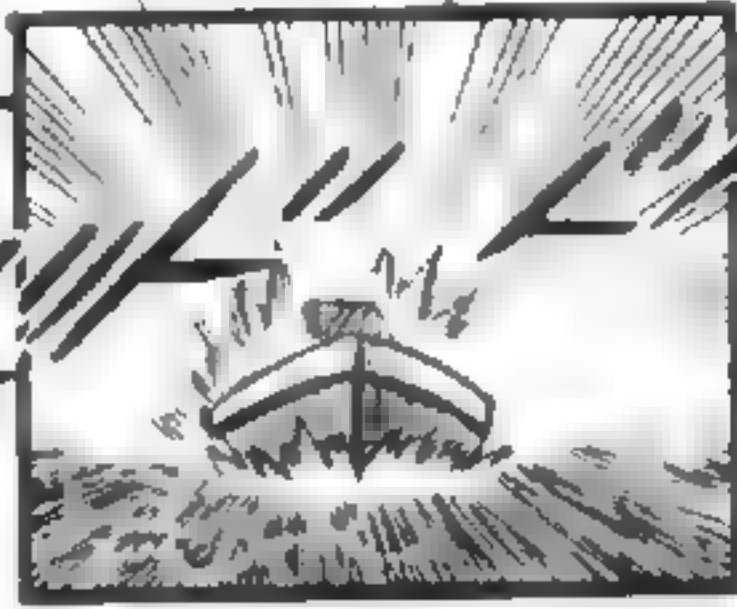
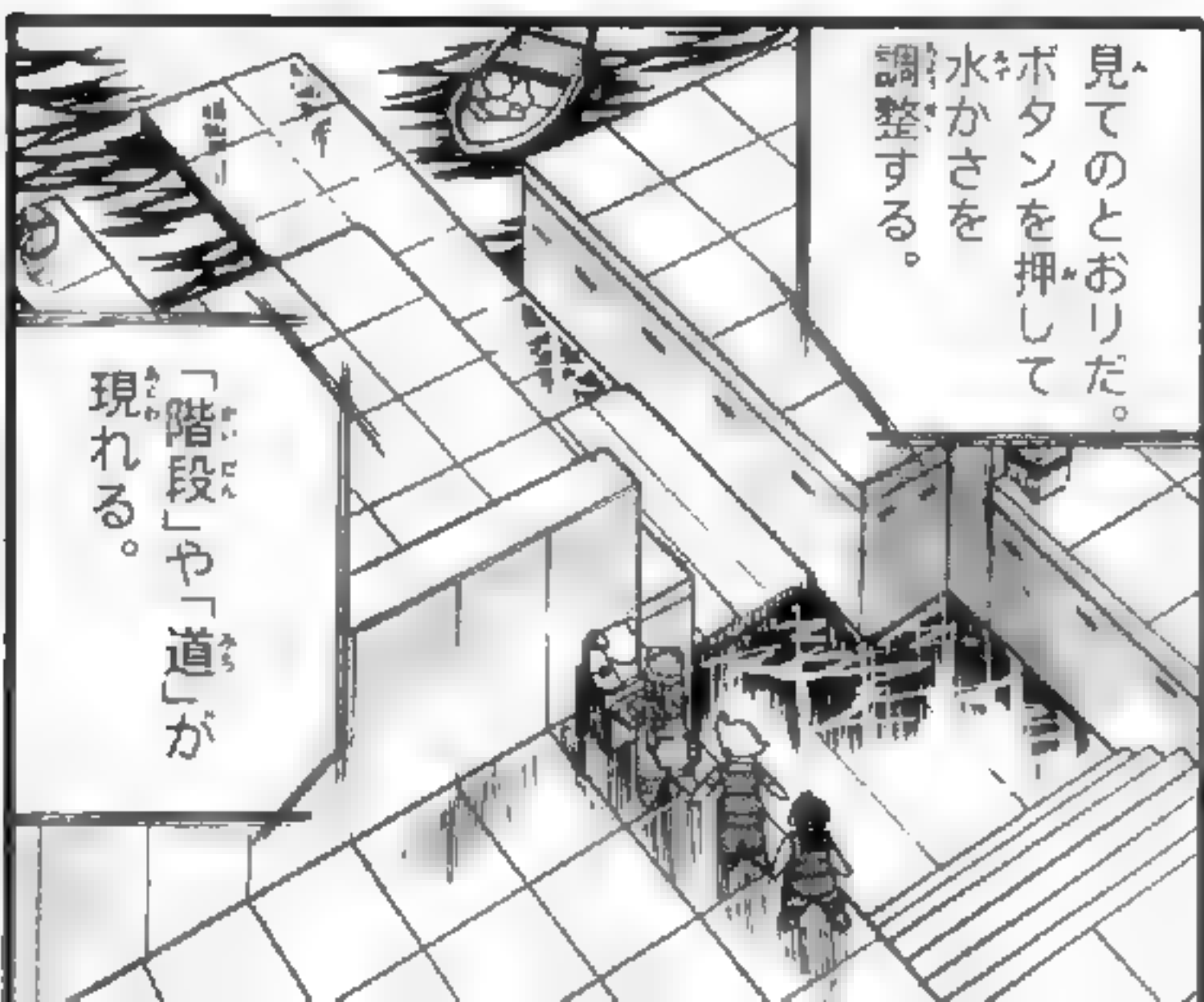
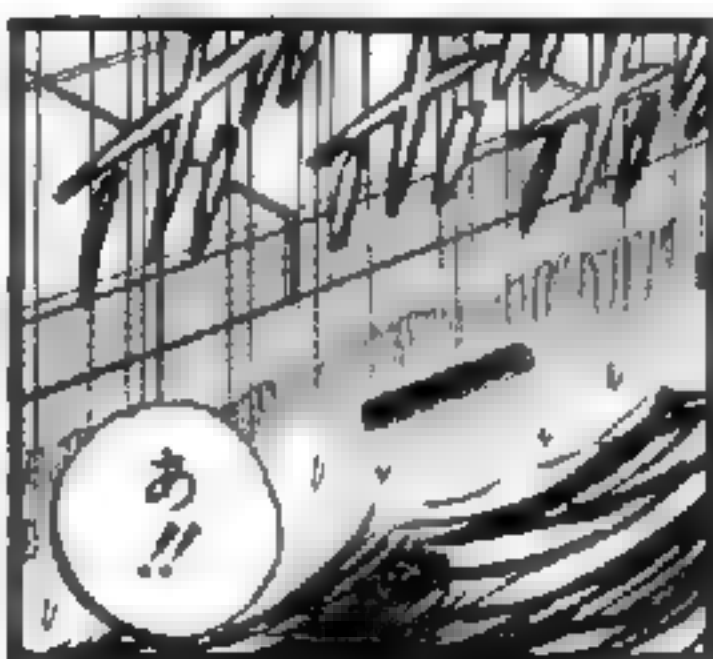
迷路って…、そもそも進む道がないじゃないですか!! 泳ぐんですか!?

いや、ちょっとそのボタンを押してみたまえ。

ハイ。

あ!!

見てのとおりだ。ボタンを押して水かさを調整する。

「階段」や「道」が現れる。

もちろん、ほかのジム同様バトルの相手はマキシマム仮面だけではない。

途中に待つジムトレーナーと出会った場合、そこでも戦いになる。

で、挑戦者を応援したいというキミら2人は…、

出て行けと言っても見るだろうからしかたがない。このボートに乗りたまえ。

やった!!

じゃあお嬢さんもがんばれよ…。

…ってあれれ?

おいおい、お嬢さんから離れていくじゃんかよ!!

水路を進むからな。心配するな、すぐ合流する。

アレ?行き止まり。

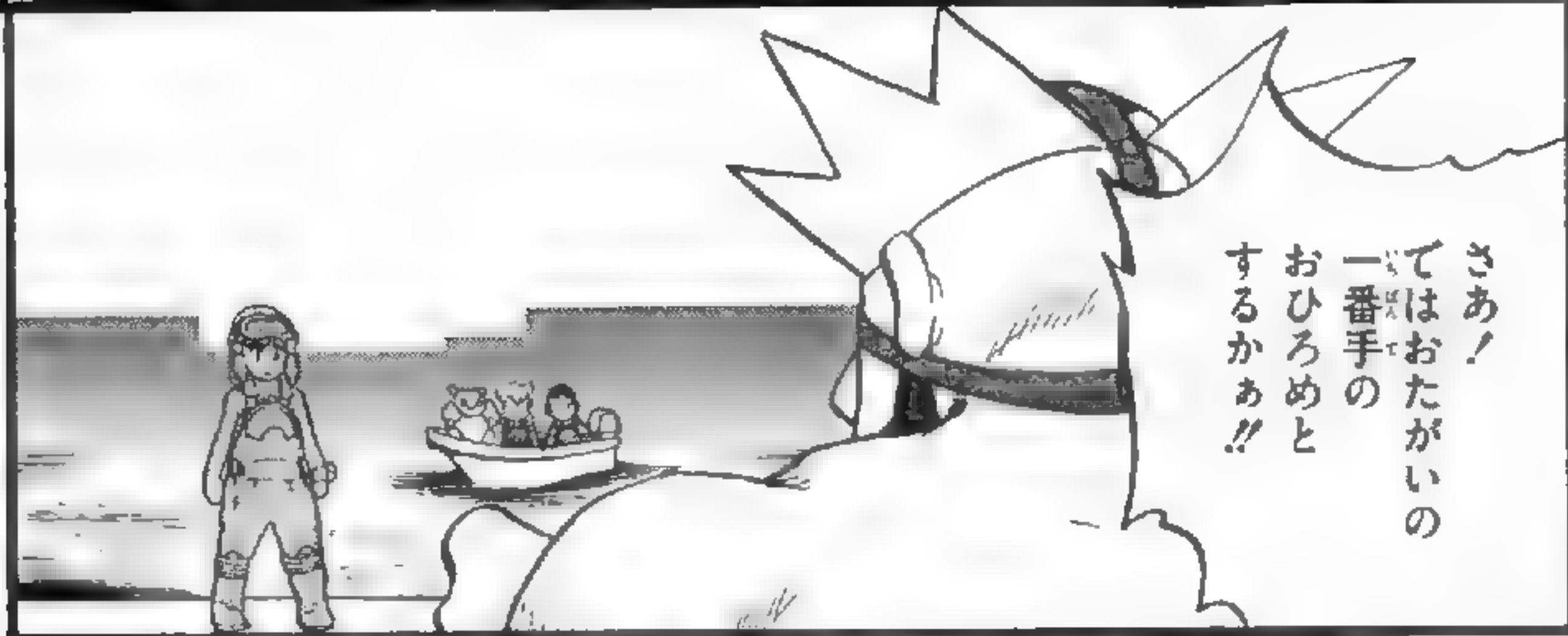
アレ?こっちか?

迷ってるじゃないですか～!!

ハァハァ、結局、お嬢さんの戦いがぜんぜん見られてない!!

うむむ…。

あ!!パールあそこ～～～!!

もうジムリーダーの前じゃないか!!

さあ！
ではおたがいの
一番手の
おひろめと
するかぁ!!

エントリーした
3匹のうち、
試合するのは
2匹！

マキシマム
仮面さん、
まずは何を
出してくる!?

おほ〜〜〜!!
ウォッホッホッホ!!

これは見事な
エンペルトォォ!!

こんなの
見せられたら、
せまい陸地だけで
戦いたくないなァ!!

そうだ!!

ルール追加!!
この試合に限り
入り口からここまで
すべての水路も
使ってよしとする!!

えええええ!!

場のノリで
ルール追加ァ!?

そんなの
ありなの〜?

むむむ。

ごめんね、
マキシマム仮面さんてば、
勝負を盛り上げようと、
ときどき、とんでもない
こと言い出すから。

……。

いいです
かな?

キミがいいなら
かまわんが…
突然のルール変更は
なるべく…な。

では、
試合開始!!

だん

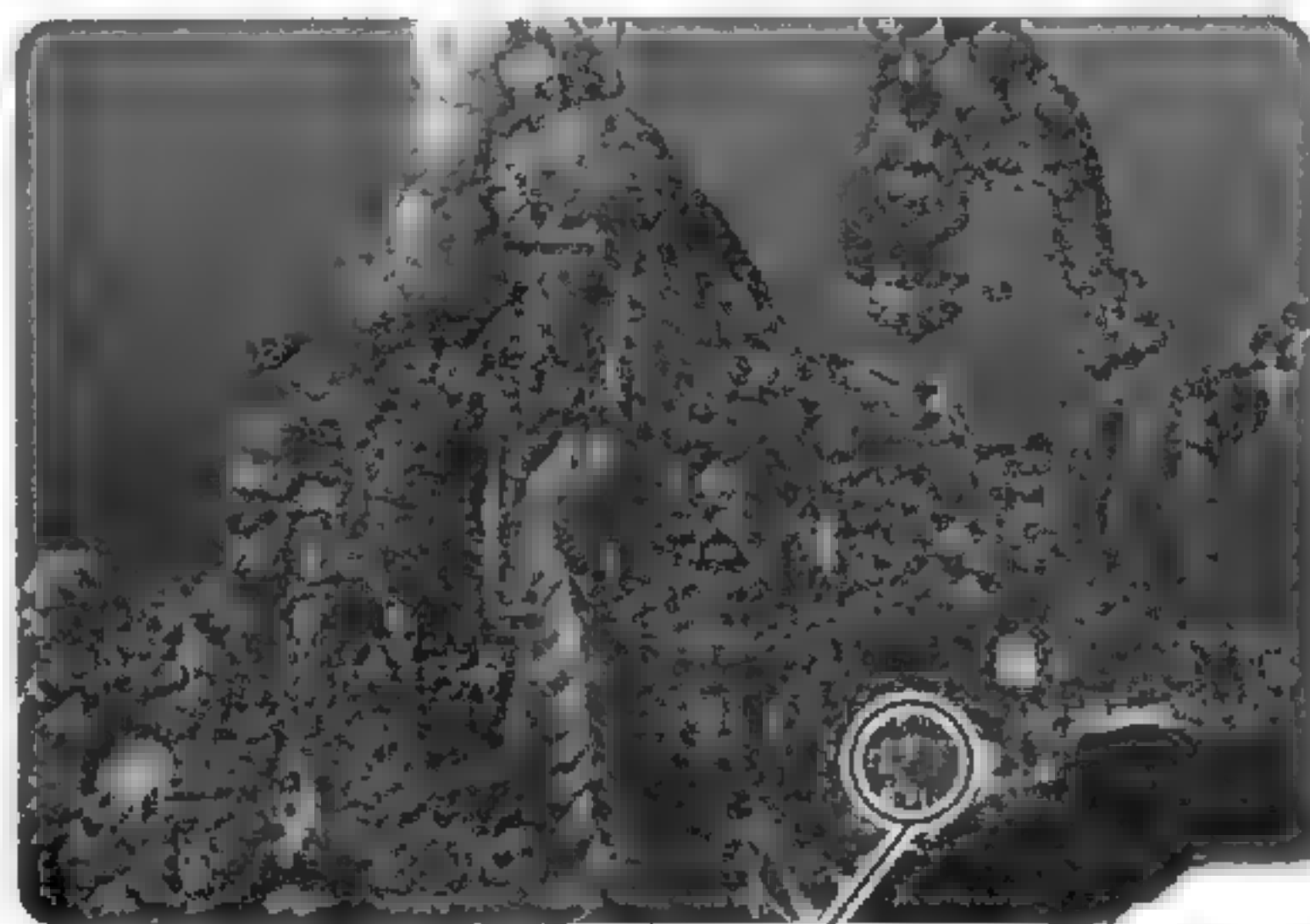
ドガッ

ガキィ

だだだだだ

2匹とも バトルの場を、

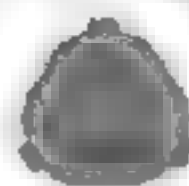
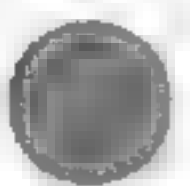
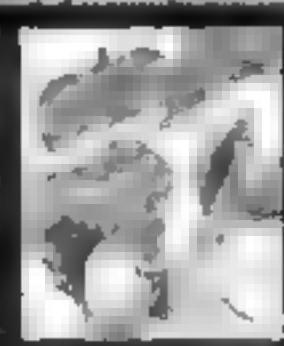
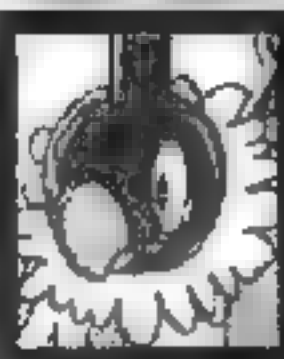
プールに 切りかえた!!

発達した浮き袋と 尻尾のスクリューで泳ぐ うみイタチポケモンと、

057フローゼル
うみイタチポケモン
たかさ 1.1m
おもさ 33.5kg
はったつした うきぶくろで うかぶ。おぼれた ひとを きゅうじょする てつだいを している ポケモンだ。

009エンペルト
こうていポケモン
たかさ 1.7m
おもさ 84.5kg
ジェットスキーなみの そくどで およぐ。つばさの へりは するどく りゅうひょうも せつだんする。

ジェットスキーに 負けない速度で泳ぐ こうていポケモン!

す、水上、

スピード対決!!!

#366 VS フローゼル FLOAZEL

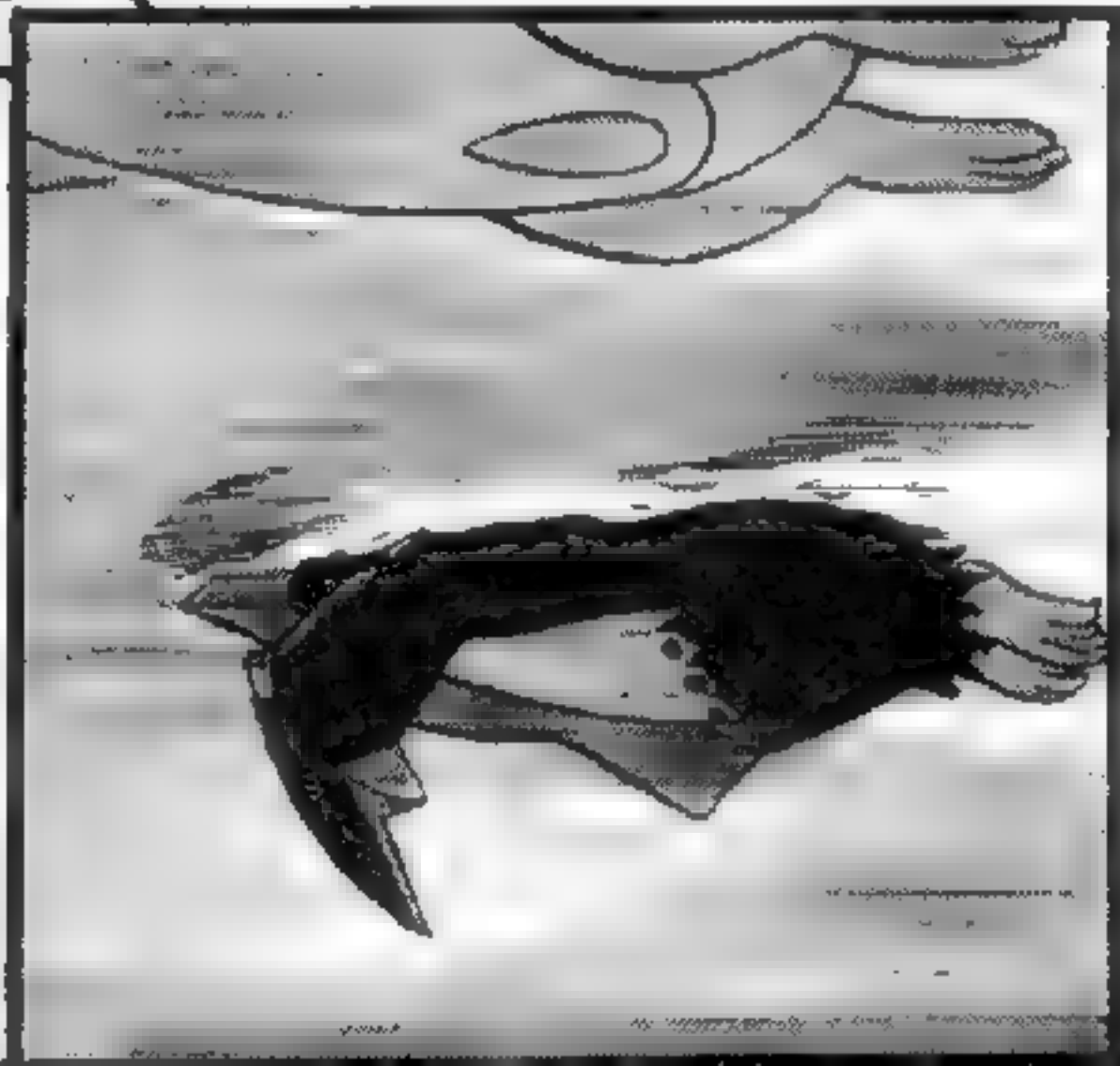
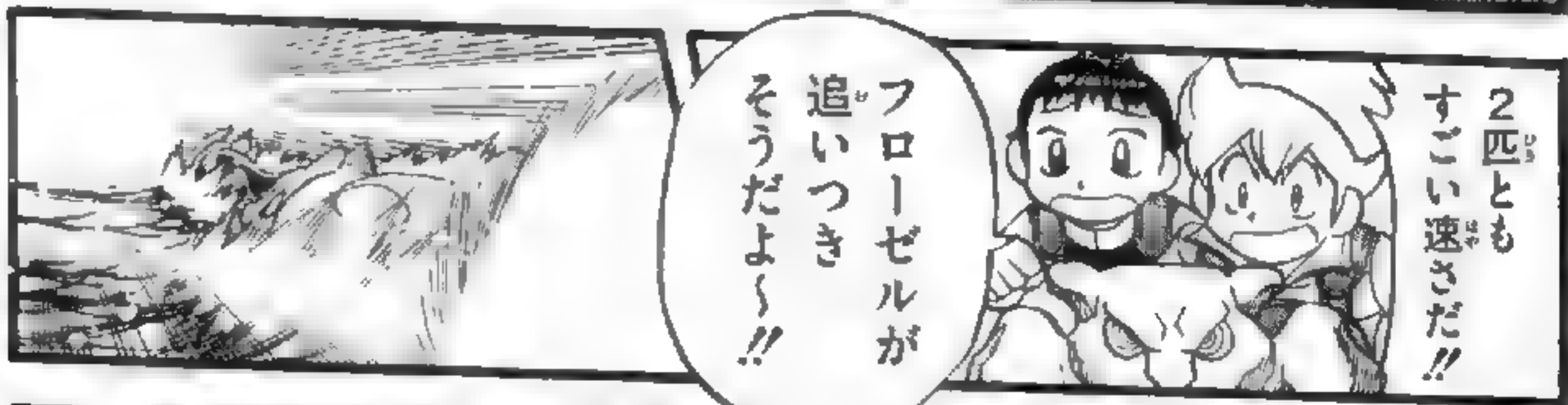
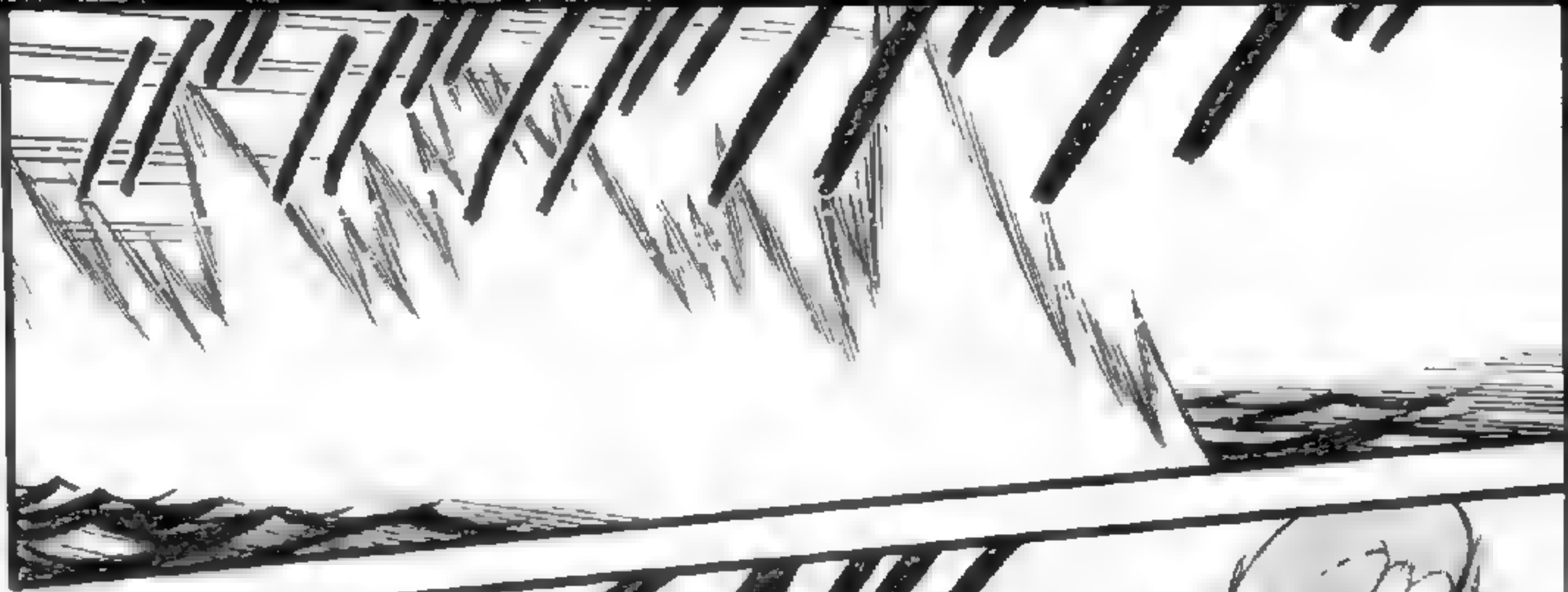
POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

2匹とも
すごい速さだ!!

フローゼルが追いつきそうだよ～!!

いや…。

やった〜〜〜!!

ドッ

"しんくうは"の射程内にとらえるため、わざとフローゼルを追いつかせたんだ!!

むむう〜!やるなァ!!

ボッ

次!!いけえ!!

マキシマム仮面がエントリーした3匹の中から選んだのは、フローゼルとヌオーだったのか!!

ズバァァァ

ひゅおおお

ドッ

ばっ

同じ"ふぶき"のぶつかり合いだよ、パール〜!!
技の威力だけなら互角!! …だが…!
あ、あ、あ!
お嬢様のエンペルトが押し負けてる〜〜〜!!
ッ!!
さっきのフローゼル戦で体力を使いすぎていたんだ!!
これで残りは1匹ずつ!!
じりじり…
むふふふ!
……。

ズン!
のそっ
のっそり
のっそり
さっきとはうってかわって…。
イライラ
のんびり対決だね～～～。
ソリャアッ!!

がっぷり組み合ったぞ!!

力比べだ〜!!!

うわわ！体重差が倍以上あるドダイトスが浮いた!!見た目以上の怪力だぞ、あのヌオー!!

ふんぬううおおお!!!

いっけえぇ!!

あ。
お嬢…、

るーが落ちた!!!

お嬢様もろとも!!!

ズズズズ

ゴポプポプポ

お嬢様〜〜〜!!!
早く上がってきて〜〜〜!!!

バカ!
ダイヤ、見ろ!!
マキシマム仮面を!!

お嬢さんが上がって来たところを即、攻撃するつもりでかまえている!!

るーを一撃で戦闘不能にする、

"ふぶき"で!!

ムフ～～～！
泥だらけの挑戦者が落ちたせいで水がにごってしまった!!
せっかく掃除したのに…！

だが…、
水がにごってもどこにいるかはわかる。

ポコ…

あそこだな？
ポコ
ポコ

し～ん

!?
お嬢様～!!!

息が続かなくなり、水中で気を失ったか!!
ポケモンが戦闘不能になったわけではないが…
試合終了!!
すみやかに挑戦者を救助!!
ハイ!!
だっ

まだ試合は終わってませんよ。
お嬢さん!?
じゃ、さっきのアワは…!?

んな・・・!!?

〝ギガドレイン〟!!!

ズボ
ボ
ボ
ボウ
すぽん。

ゴろん
ドサッ

ヌオー戦闘不能!!!
勝者、挑戦者!!!

そんな〜〜〜。
勝った!!
お嬢様が勝った〜〜〜!!!
おそかった

大湿原でのサファリゲームは苦しい体験でしたが、
ふたつのヒントを見つけることができました。

ひとつはマスキッパから、

戦いにおいて身を隠すことは有益だということ。

もうひとつは水中に沈んでしまったことから、

人は上がってくる気泡をたよりに沈んだ人の居場所を特定するということ。

すげえや、お嬢さん…!

マキシマム仮面もオレたちも、気泡の上がった場所にお嬢さんがいると思ってた。

だが本当は脱いだ長靴から上がる気泡で引きつけておいて、

にごった水に身を隠して水中を移動していたんだ!!

ピンチを応用して作戦を組み立てるなんて本当にすげえよ!!

な? ダイヤ!!

ドロをつけたままここに来たのも計算のうちだったわけですね~。

そーですねー。いやはやまったくたくましくなりました。

でもこれでノモセジムでも勝利できたんだから、水の中に入るのもいいもんですねェ。

ええ。でも…、

入りすぎるとノモセちゃいますけど…。

風呂じゃねえっつーの!!

……ひとつ、心配なことがあるのですが……。

なんだね？挑戦者くん。

わたしが勝ってもマキシマム仮面さんはもらえるのですか？

ファイトマネー。

負けたとしても「挑戦者と戦った」ことに対してファイトマネーが出るので心配は無用だが……、

なぜそんなことを聞く？

町で会った老婦人から、あなたがファイトマネーを大湿原の保護やノモセシティの整備に使っていると聞きました。ですから……。

ははあ、なるほど。それでどうだ？知っていて戦いにくかったか？

いいえ。

バトルのときはそのことは忘れて全力で戦えたと思います。

いいぞ!!それでこそ挑戦者だ!!!

それに……。

「鍛えた強さを人やポケモンのために使う」という生き方、すばらしいと思います。

そんな人がどんなポケモンバトルをするのか…、

興味がわくのをおさえられず大湿原から直接、挑戦に来てしまったのです。

ひ～、やめてくれ～！ハズカシィ～!! モンのすごくハズカシイぞ～!!!

ドタバタ

マスクつけてんだから、顔かくさなくてもいいでしょーに。

ともかく…、

結果はこのとおりだがキミとの戦い、本当に楽しかった!!

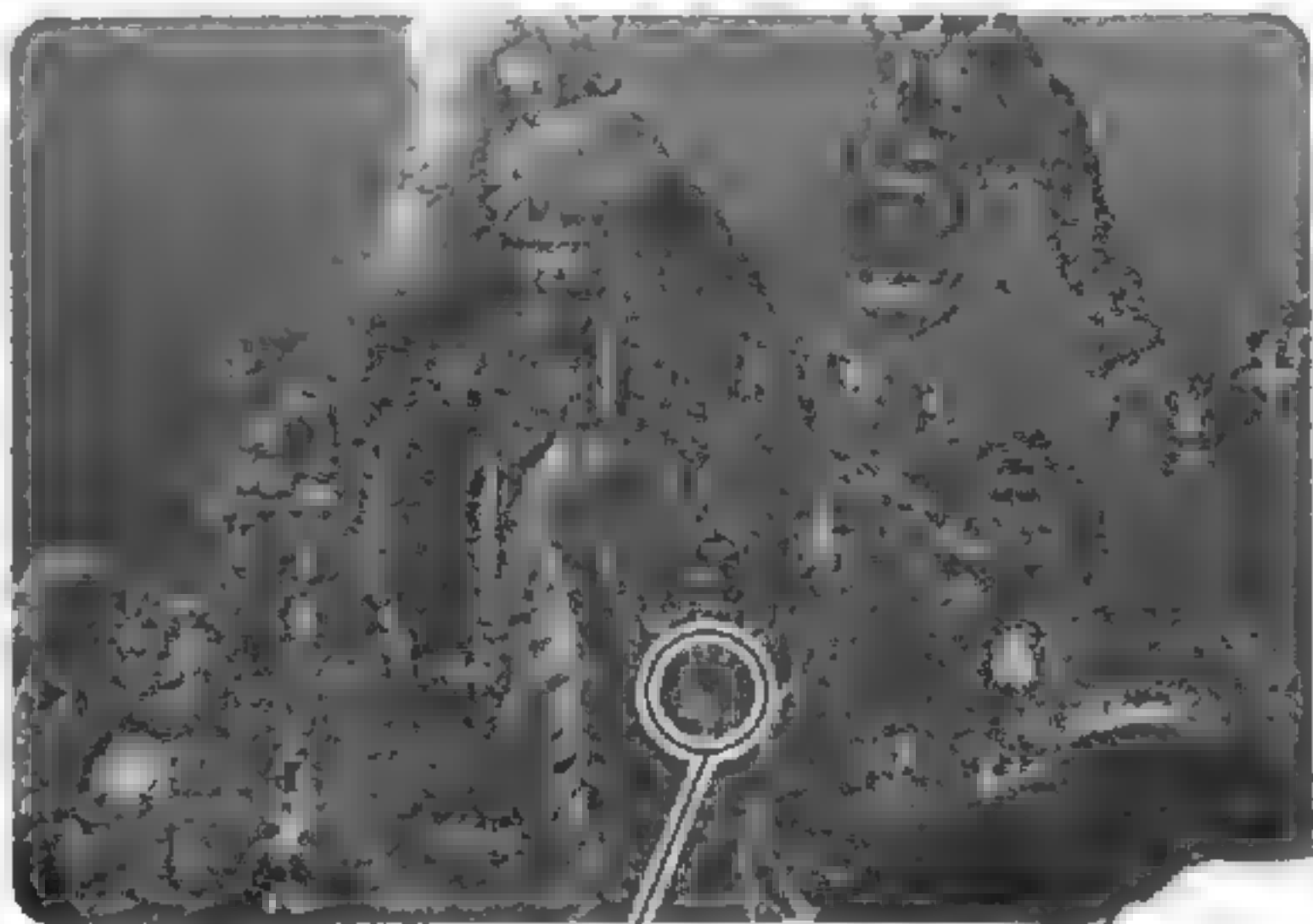
なので、これを渡そう！

フェンバッジだ!!

キミのポケモンの強さをたたえるために!!

バッジは4つかぁ！

ジムリーダーは全部で8人いる。機会があればほかの連中とも戦ってみるといい。

ハイ。

とはいえ、全員が彼のような取り組み方のリーダーではないが…ね。

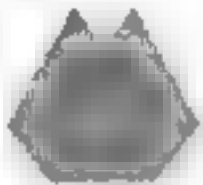
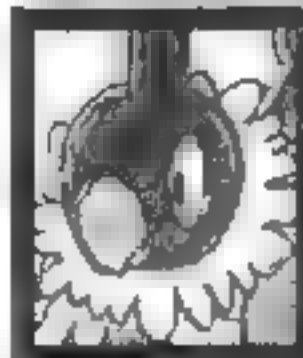
さあて！じゃあそろそろ出発するか!!

ルートは…、西に少し進んで、北上だな！

道のりはまだまだけわしそうですけど…。

うん。

テンガン山めざして…、

レッツ・ゴー―!!!

#367 VS コダック KODUCK

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

ウラヤマ氏宅

であるからして、

わしの自慢はなんといってもこの屋敷と素敵な裏庭じゃ！

わざわざあちこち出かけなくとも裏庭のすばらしさにポケモンが集まり放題じゃからの〜。

さっそく見に行くか？自慢の裏庭！

ぜひ!!

なあダイヤ、いつまでこの旧懐につき合わなきゃいけないんだっ

ヒソ

ヒソ

う〜〜ん、どうだろ〜ね〜。

裏庭♪

裏庭♬

そもそもお嬢さんが、

すてきな建物！きっと！ホテルです！今夜はここに泊まります！

って、確かめもせず突入するから…。

さあ
こっちじゃ
こっちじゃ！
ステキです！
すごく
ステキです！
そうじゃろ
そうじゃろ。
お嬢様
気が合う
みたいだね～。
金持ち同士
通じるもんが
あんだろ？

ご主人様、お約束の方がいらっしゃいました。

うむ、わかった。この方にはアレを差し上げて。

当屋敷にお見えになった記念の「やすらぎのすず」です、どうぞ。

おいおい、オレたちも一緒にお見えになったんだぞ～。

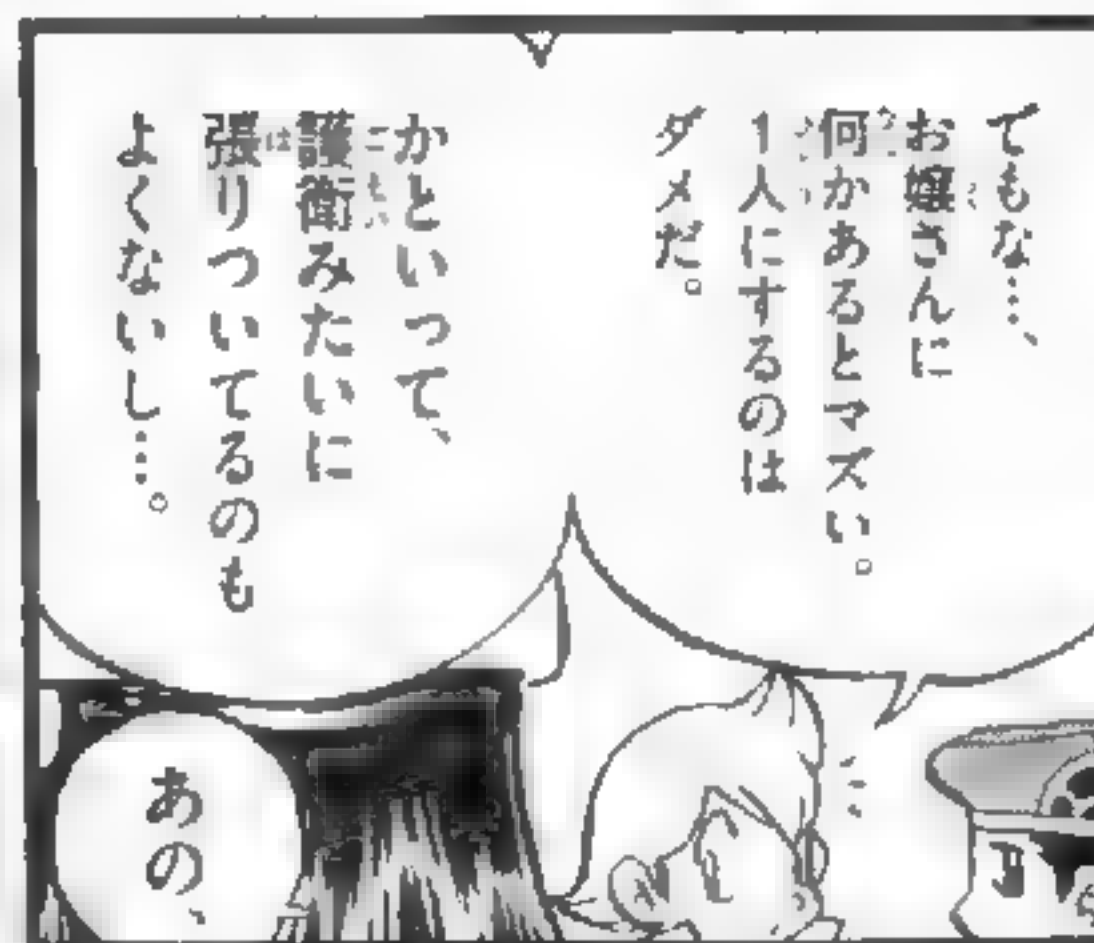
おいコラ。

屋敷内の銅像や調度品はすべて当家の主・ウラヤマ様のコレクションだからな。

さわるなよ!

さわりませんよ!!

なんだってんだよ、この扱いの差は!

ねぇパール～、そんなにいづらいならオイラたちだけ出てようか～～～?

でもな…、お嬢さんに何かあるとマズい。1人にするのはダメだ。

かといって、護衛みたいに張りついてるのもよくないし…。

あの、

パール、ダイヤモンド。

裏庭をすみずみまで見て来たいのですが、いいでしょうか?

う～ん…。そうだ!

行ってきなよ！
ただしサルヒコと
るーも一緒にな。

エンペルトも
ボールから
出しておきなよ。

ボム！

ハイ。

この3匹が
ついていれば
まず大丈夫
だろう、
中に入ろうぜ。

そ〜だね〜。

じゃ、
オレたちは
漫才の練習
してるから。

わかりました。

ポケモンと
いえばァ!!

ポケモンといえば〜。

お屋敷ですよ、立派なお屋敷に立派な裏庭。
ポケモンがいっぱいいてす。
でもボクはここに何か秘密があるかも知れないとにらんでます!!
え!? どうしてですか!?
あやしきおやしき。
こじつけかよ!!

見ず知らずのぼくたちに裏庭まで見せてくれるなんて、いい人ですよウラヤマさんは。
そ〜かな〜。
自慢話しかしないしケチだし…。
ひどいことばかり言いますね、何かうらみでもあるんですか?
うらみはありません。ウラヤマしいだけです。

ハッ
何事もないみたいだね〜。
ああ。
なるほど、こういうお話ですね? ウラヤマオーナー。

これは
もう一度調べ直す
必要があるな…。

あ…、

あ〜〜〜。

いや、
その前に
210番道路へ
行って…。

ん?

あなた
は…、

シロナ
さん!?

ハクタイシティで
バトルを
教えてくれた…。

キミたちかァ!

見ちがえたわよ!
目つきが鋭くなって
たのもしくなった
感じ!

そういえば、
一緒にいた
女の子は?

なるほど!

顔つきがよくなったのもうなずける、

また3匹がほぼ同じタイミングで進化したというわけね。

キミたちは確実に強くなっているんだな。

シロナさんはどうしてここに?

あたし?あたしはこのウラヤマオーナーにたのまれてある調査をね。

話してもかまいませんか?オーナー。

うむ。

実はね、

ウラヤマさんはヨスガシティにあるふれあい広場のオーナーなんだ。

ヨスガなら行ったよ～～～!!

ふれあい広場も聞いたことはあります。

ふれあい広場はピッピやパチリス、コダックなんかと散歩ができる場所なんだけど、

この前ちょっとした事件があってね。

利用者が、連れていたコダックとはぐれてしまったんだ。

へ～～！

それから時を置かずに210番道路では大量のコダックが道をふさいでしまって通行不能になり、今もみんな困っている。

ああ！オレたちもそこに行きました!!

結局通れなくて東へ進んだんだよね～。

じゃあ、シロナさんはその2つの事件が関連してると…？

そうよ。

一通り現場を見終えたんで、今から道路をふさぐコダックたちを何とかしようと思ってるの。

210番道路へ行ってコダックたちをどかすんですか!?

ええ。

ど、どうやって〜?

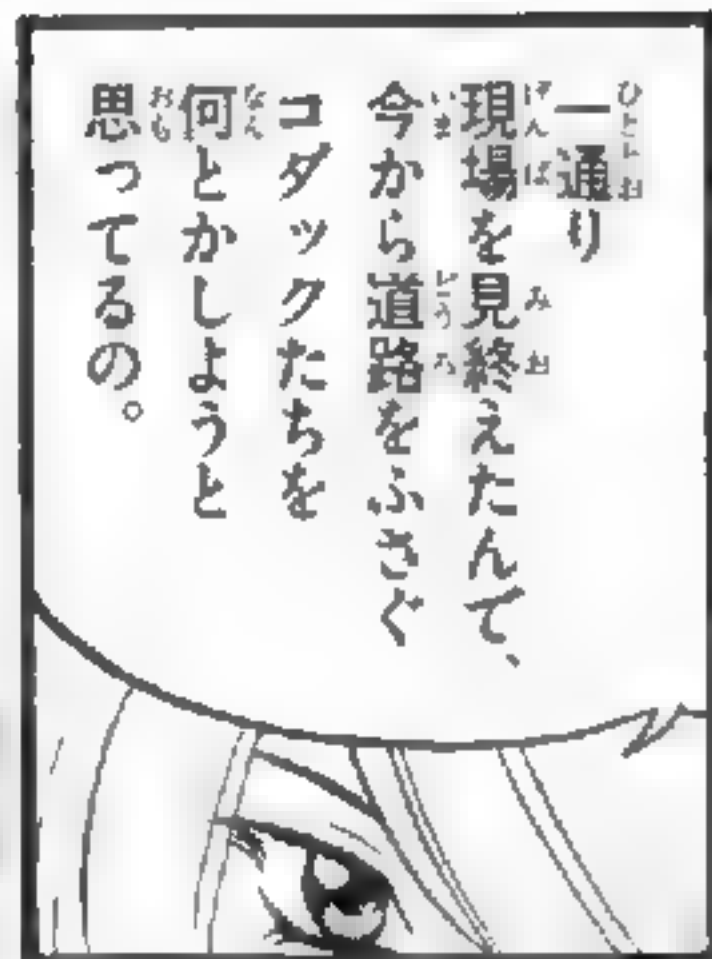
気になる?

一緒に行く?

お〜〜〜い!お嬢さァん!

行きます!!

まいりましょう!!!

用意はいい?

ハイ。

ハイ。

ハ〜イ。

ガブリアス、…マッハポケモン、ものすごい速さで空を飛ぶって…。

せつめい
111 ガブリアス
マッハポケモン
たかさ 1.9m
おもさ 95.0kg
からだを おりたたみ つばさを のばすと まるで ジェットき。 おんそくで とぶことが できる。

安心して。ほどほどのスピードで地上を進むように言ってあるから!

さ~~~て、ガブリアス、競争よ~♪

え~~!!!

ヨーイ…

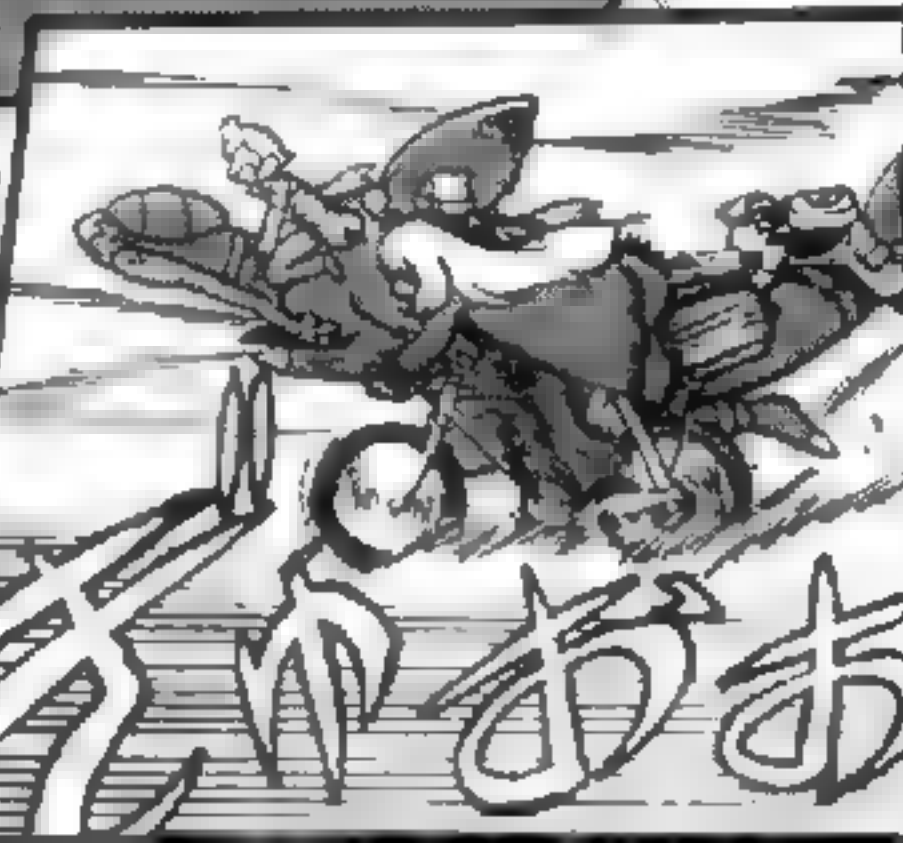
ドン!!

うわぁ!!

ほ、

ほどほどって。

どこが~!?

ギュゥゥゥッ
キッ
ひ〜
ひ〜、
着いた〜。
すごいや、ガブリアスも速いけどシロナさんも！
うふふ。
こんなに速いポケモンがいるのにどうして自転車に？
子どもの頃に夢中だったのよ。
そういうことって突然大人になってやってみたくなったりするの。
それとこれを使うのに便利だから。
タンクとホース？
即席の散布車ってわけ。
さあ、状況が変わらなければ、
この坂の向こうには…。

出た～～～!!!

頭痛に苦しむ大量のコダック!!

どうやったらどかせるんだ?
これ!!

コダックは頭痛を起こすポケモンとして有名だけど、

その原因まではわかってないんだよね。

だからこういう場合は、

ともかく痛みを和らげてやればいい。

そこでこれ!

秘伝の薬!!

じゃあ、そのタンクの中は…!

水で解いた秘伝の薬ドリンクタイプ!

さあ、コダックくんたち～♡

お口を空けて上を向いて～♡

パアア

コダックたちの表情がすっきりしていきます。

少しずつだけど、みんなちりぢりに動き始めた。

見～つけた!

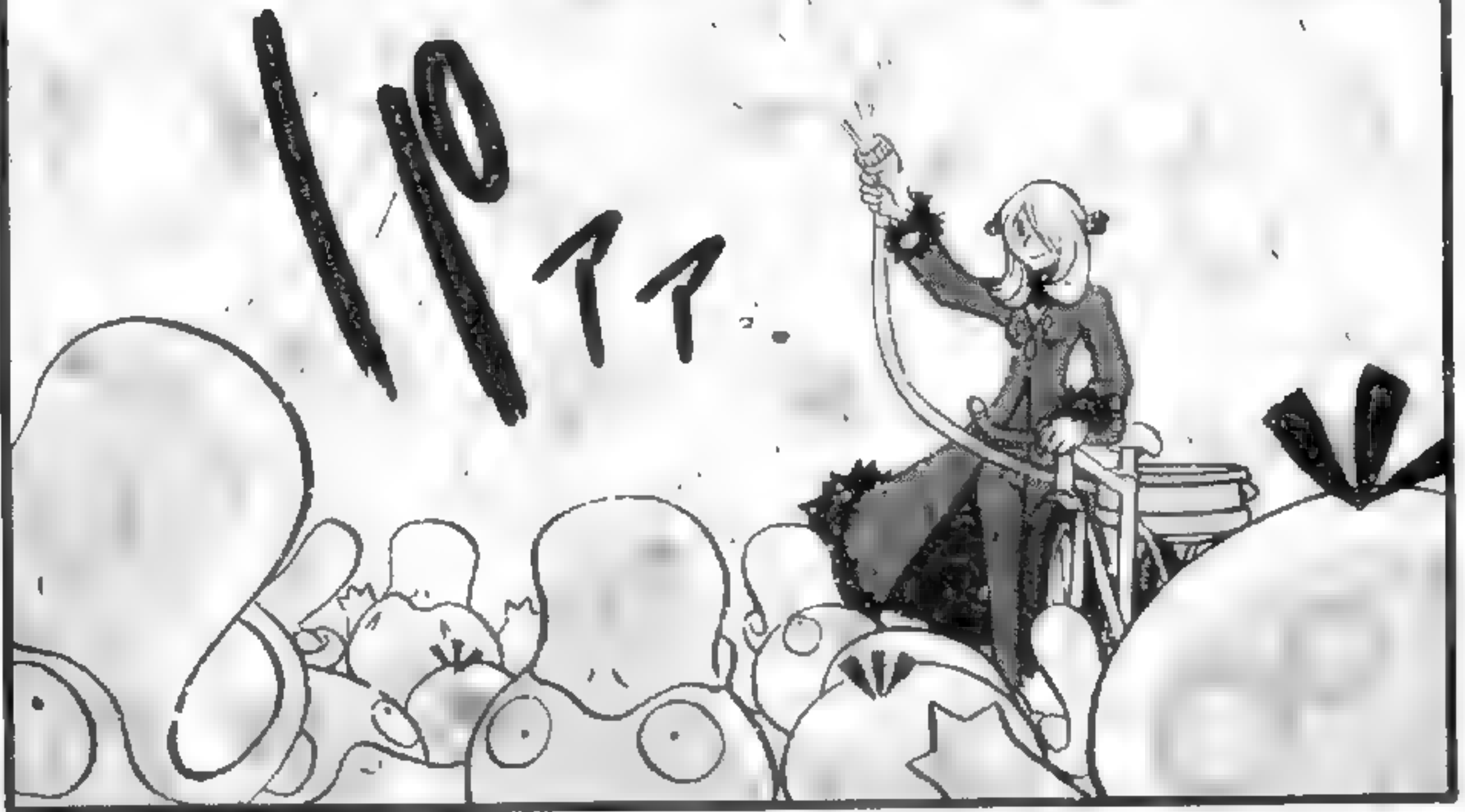
見て、ここが少しだけ内巻きてでしょ?

ふれあい広場で行方不明になったコダックの特徴だって聞いてたのよ。

たずねコダック

へぇ!!

でもこれでハッキリした、

野生のみならずトレーナーのいるコダックまでここに来た。ということは…。

明らかに何者かが誰かの進行をさえぎるために起こした、

作為的な事件!!

どうしたんですか?シロナさん。

あ、うん、イヤなんでもない。

ともかくこれで困った人たちも大丈夫だろう。

そうですね、これで北上ルートでテンガン山に行けるんですからね。

イヤ、こちら側からだけじゃないよ、カンナギ側からこっちに来られなくて困ってた人もいたからね。

テンガン山

カンナギタウン

コダック

カフェやまごや

そっか。

カフェ

やまごや

たとえばあそこのカフェ「やまごや」。

カンナギに住んでるうちのばあちゃんは、この店のモーモーミルクが大好きでね。

モーモーミルク!!

えっちらおっちらここまで飲みに来るんだけど、きっと店までたどりつけなくてなげいてたんじゃないかな。

シーローナー。

わしならここにおるえ～。

ひさしぶりじゃのう!
シロナ!
ば、
ばあちゃん!!
どうじゃ?
シンオウ、湖の㊙伝説、聞いていかんか!?

#368 VS ジバコイル I ダイノーズ

JIBACOIL I DAINOSE

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

シンオウ地方に伝わる湖の㊙伝説、聞いていかんか?

この人がカンナギに住んでるっていう…。

あたしのばあちゃんよ!

あ〜〜〜、スーローナァ〜。

おったらべったらカフェやまごやべやぼったら道がと一りゃんせんってオラずんだらほべらんか〜〜〜!!

だともばあちゃんずったらべったら、

いっぺえこいるコダックだがほったら秘伝の薬ずったらと一りゃんが〜。

あ、あのお話し中すいません。

今、おばあさん「湖の伝説」と言いませんでしたか?

オイラたちもついこのまえ湖で不思議な光を見たとこなんだ〜。

話を聞かせて〜。

ガオー

やかましい!!!

な、なんて怒られたんだろ?

あーもーツッコムところ多すぎてワケわかんね〜。

ぷっは～!!
おかわり!!

は～い。

ほれ、
どうした?
さっさと
始めろ!!

うぐ…!

む～。

ポケモンと
いえばァ!!

ポケモンと
いえばぁ～。

旅ですねェ。
ええ旅です。
え～とこの先のコースは…と。
210番道路ですって。
おお～、それを通ればテンガン山へ行けるんですね。
ええ。でもそこは…。
霧で何も見えない道なのです!!!
ひ～!! どっキリ!!
まっ白い霧の中を進むのは地元の人でもむずかしくって、
うん、うん…。
一歩まちがえばガケ下へまっさかさま…。
うん、うん…。
ポケモンの技"きりばらい"もまだ使えないぼくらはなすすべもないのです。
う～、胃がキリキリしてきました。
わ～～～～!!
わははは!! シロナの言うとおりじゃ!! おもしろい!!
でしょ!? ばあちゃん!!
さ、次の次のたのむ、次の!
な、なんてこんなことに…。

しかたがないです。今の会話にもあったように、この先の道は霧が濃くわたしたちだけでは危険だという話。

そこであの老婦人がカンナギに帰るついでに同行してくださるというのですから。

それに「湖の伝説」も話してくれるんだって〜。

お礼にネタくらい見せてあげようよ、パール〜〜〜。

そりゃわかるんだけどなァ。

おばあさん、カンナギじゃ「長老」って呼ばれるエラい人なんだって〜。

エラい人…ねエ…。

さっさと次の演芸を見せろ〜!!!

じゃあ、あたしはここで。

ええっ!?シロナさんは行かないの!?

うん、とりあえずこのコダックをふれあい広場へ届けて、

ウラヤマオーナーに報告もしないとね。

カンナギまではばあちゃんがいれば大丈夫だと思うけど、

念のためあたしのガブリアスにもついていってもらうから。

さあ出発じゃ!!

またね!!

さっそく霧が濃くなってきたな。

じゃろう？気いつけろよ。

わしの歩く所をなぞるようについてくるんじゃ。

ハ〜〜〜〜イ。

!!!

ってちょっと待って長老!!

見えなくなったら「音」をたよりにするのじゃよ。

わし、リーシャンを鳴らしながら歩いとるからね。

すでに何も見えませんよ!!

そん、な…。

すーん

ふ…は…。

サンキューみんな。

まったく生きた心地がしないよ。

ホントもう霧は、これっきりにしてほしいです。

わははは！

そう悪いことばかり言うもんではないよ。

しゃん

これも自然の豊かなシンオウ地方ならではのことじゃ。

この道も霧もテンガン山も、

そうそう、おまえたちが知りたがっておった湖も、

みんな昔から変わらん大切な恵みじゃ。

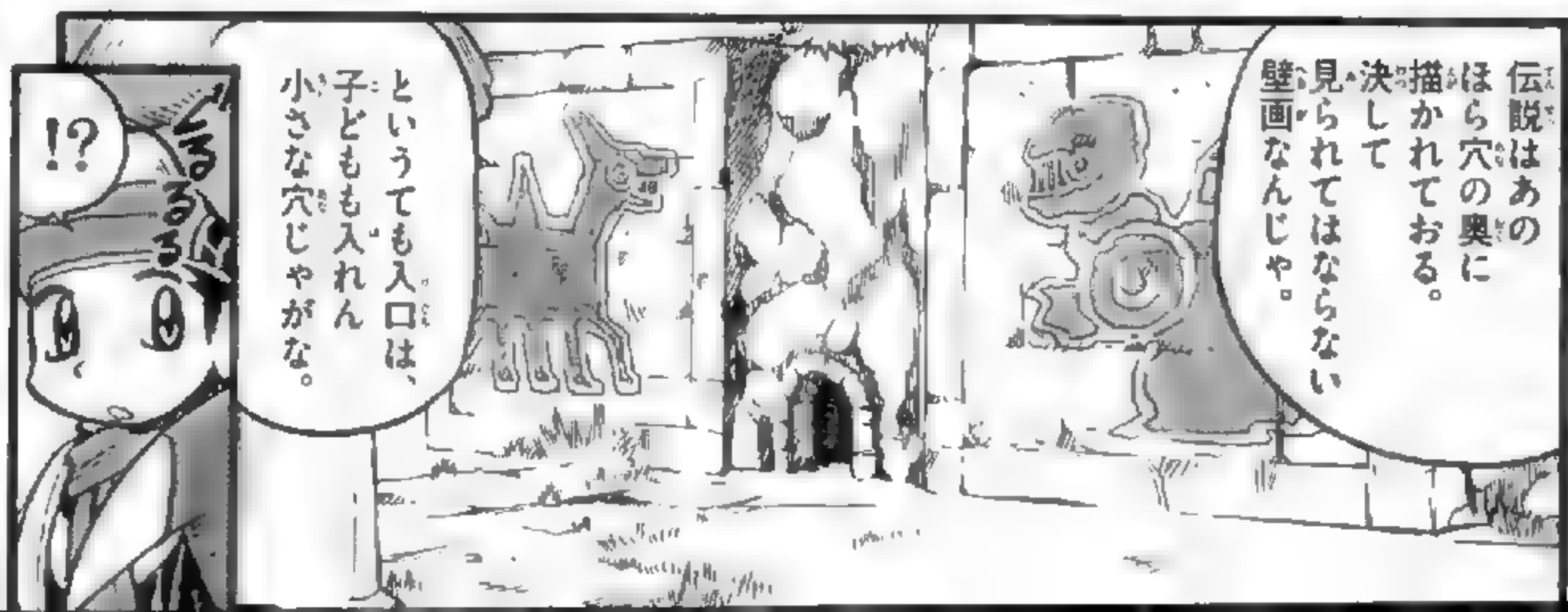
とくに湖！

シンオウには大きな湖が３つもある。

シンジ湖、

エイチ湖、

リッシ湖。

わしの町
カンナギに伝わる
伝説とはな、
それら
3つの湖に
それぞれ、
「知識」「感情」
「意志」をつかさどる
ポケモンが
住んでいる
というものなのじゃ。
あ、霧が晴れてきた。
けっこうすぐ
じゃったろ?
ほれ、
これが
カンナギ
タウンじゃ!
へえ~。
伝説はあの
ほら穴の奥に
描かれておる。
決して
見られてはならない
壁画なんじゃ。
というても入口は、
子どもも入れん
小さな穴じゃがな。
!?
くるるる

どうしたんだろう？ガブリアス。何か気になることでもあるのかなァ？

いや！気になる、なんてもんじゃないぞ!!

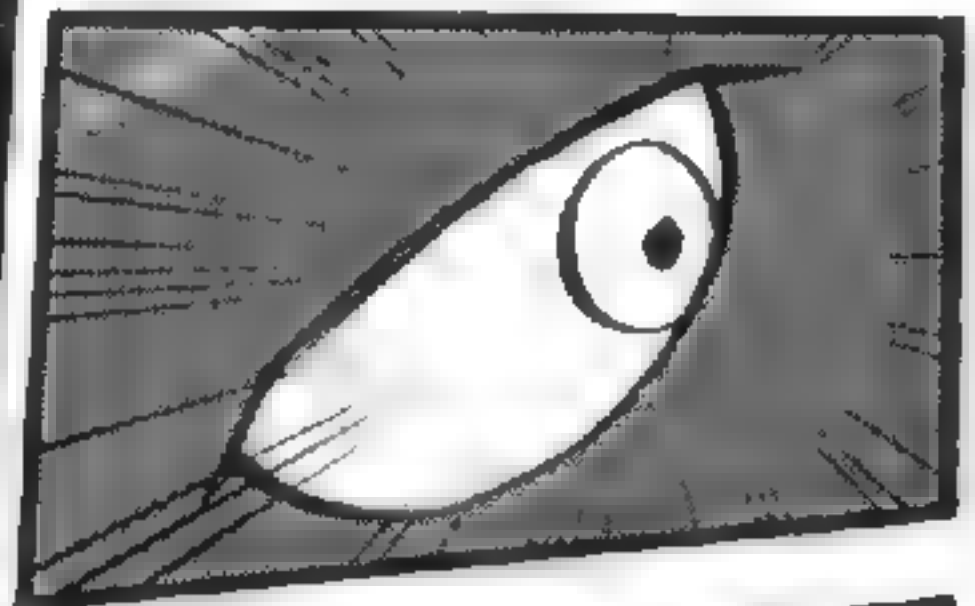
ほとんど戦闘状態じゃ！何に対してそんなに敵意をむき出しとるんじゃ!?ガブリアス!!

あれではないでしょうか!?

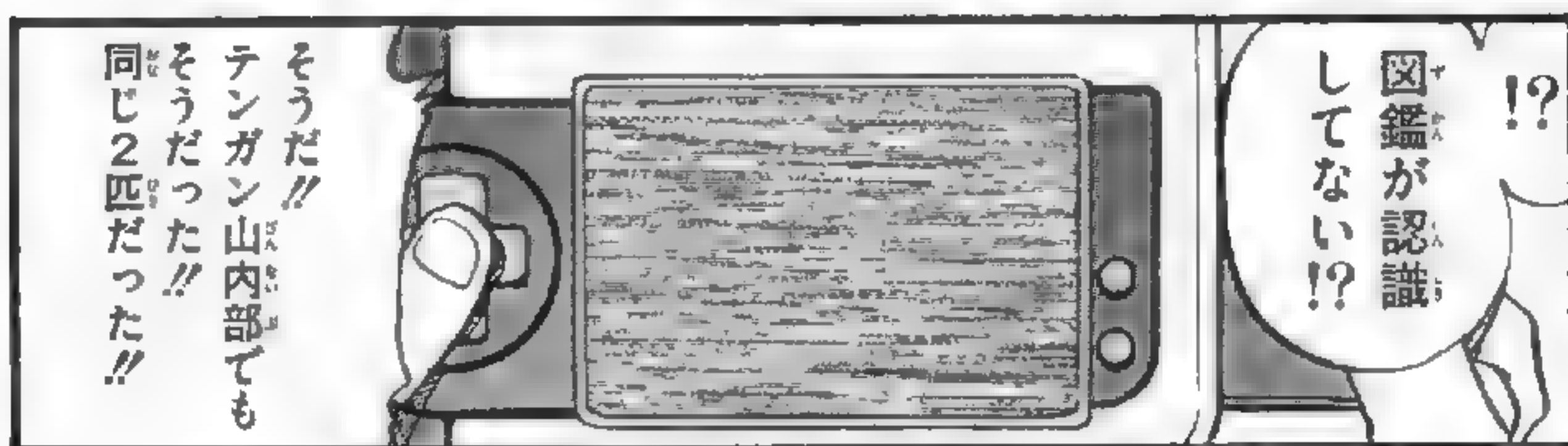
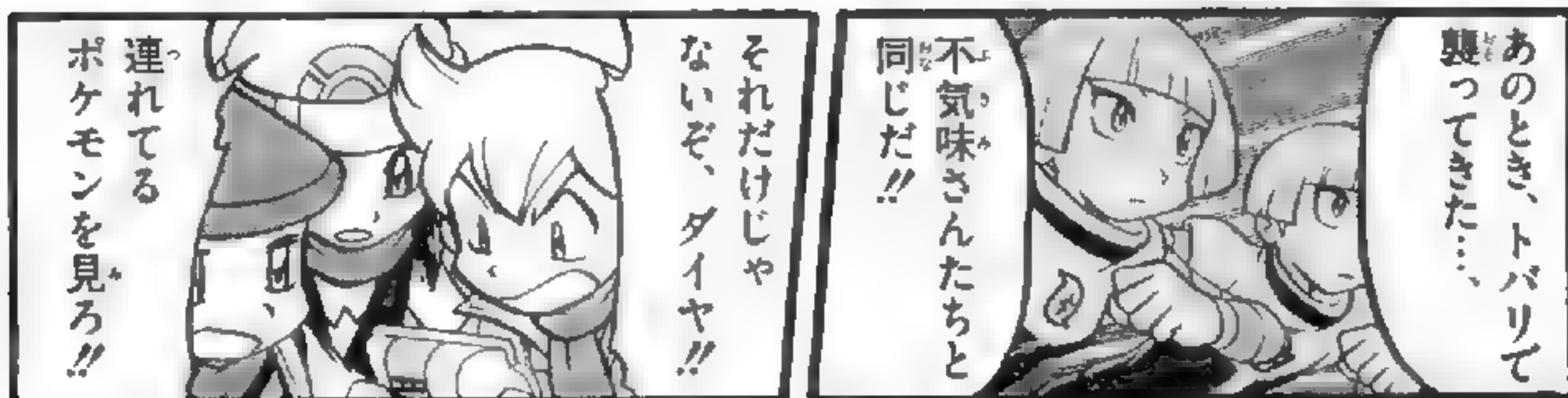
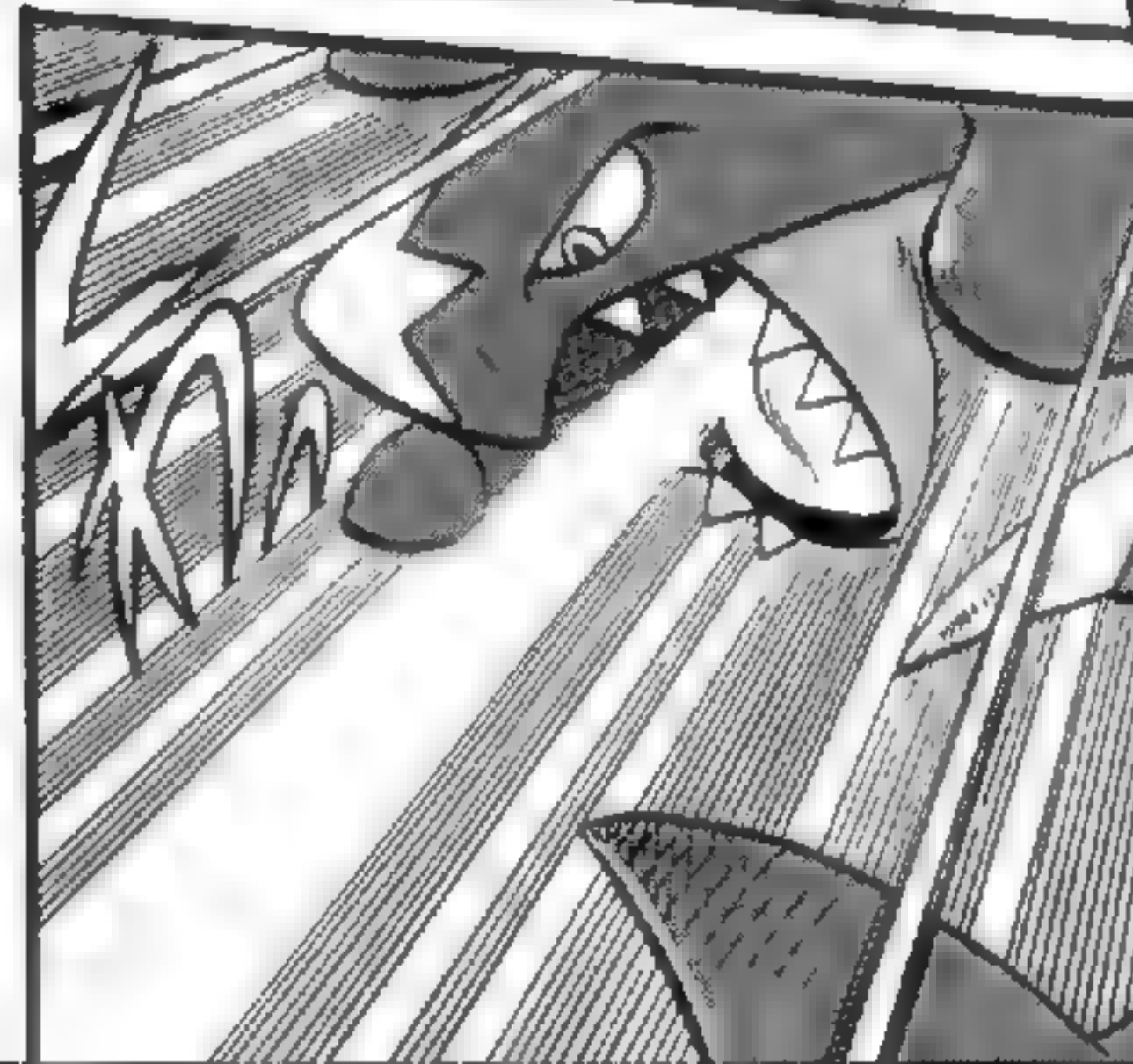
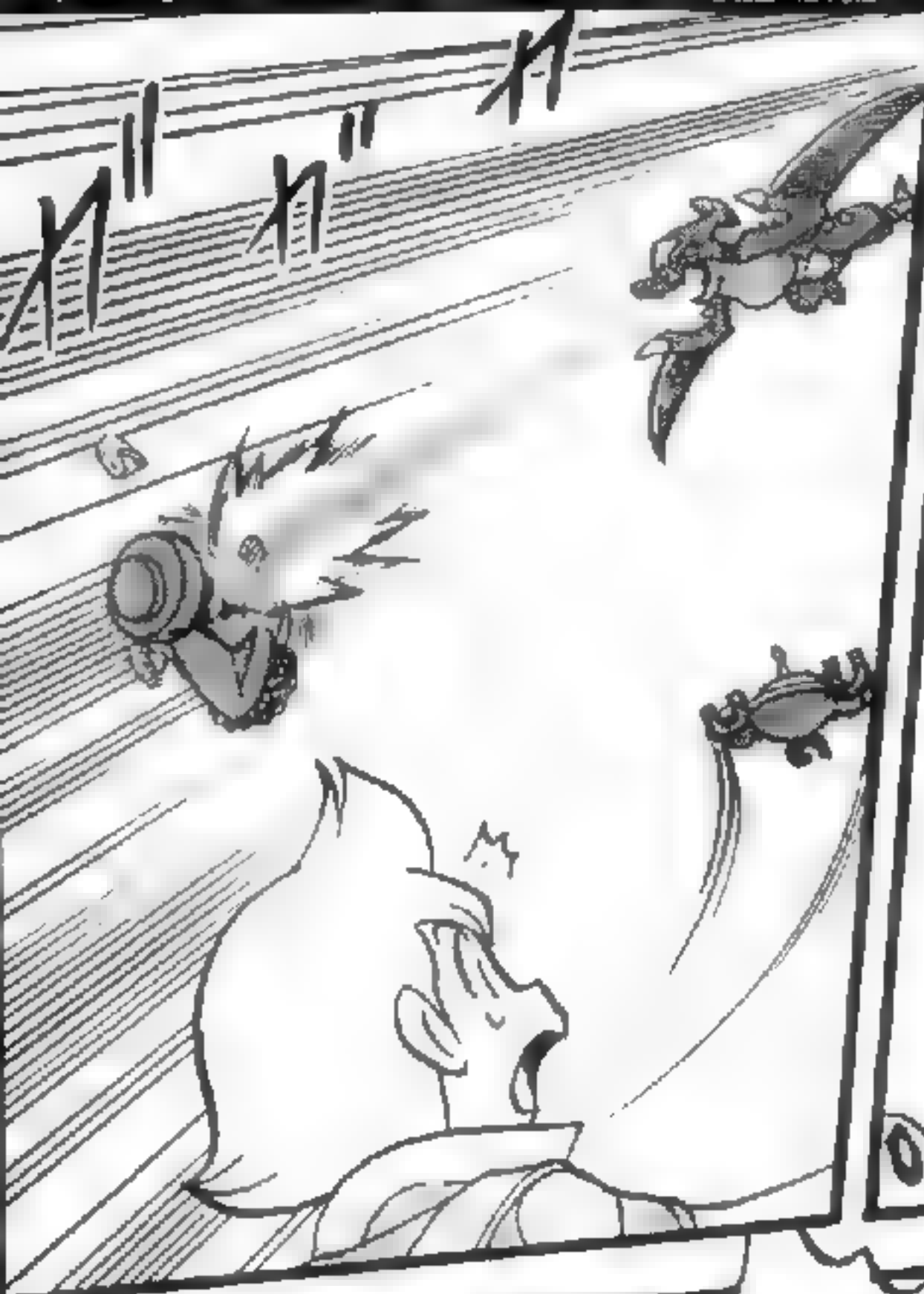
むう！

まるで…、小さなノズパスのような…!!

ほら穴を調べておる!!!

主人がいずとも
敵を見出し
戦いに臨むとは…、
かなり強者の
手持ちのようだ。
誰かいる!!

あの人の戦意を感じてガブリアスはうなってたのか!?

それにあの…、胸のマークは!!

あのとき、トバリで襲ってきた…、
不気味さんたちと同じだ!!
それだけじゃないぞ、ダイヤ!!
連れてるポケモンを見ろ!!
!?
図鑑が認識してない!?
そうだ!!
テンガン山内部でもそうだった!!
同じ2匹だった!!
じゃ、じゃあ、
あの土砂くずれのとき、
あの人も同じ場所にいた…ってこと!?
よし!ガブリアス!シロナに代わってわしが指示する!!
むかえうつんじゃあ!!!

ガブリアスの
“ドラゴンダイブ”が、
あの速さなのに
かわされました!!

危ないガブリアス!!
〝ミラーショット〟がくるぞ!!

すごい攻撃だ!! 少しずつだけど追いつめてるよ!!

いや!!

ちがう 見ろ!!

よけるフリをしながらガブリアスの"はかいこうせん"を利用して、

ほら穴を広げさせているんじゃないのか!?

そのとおりだ。

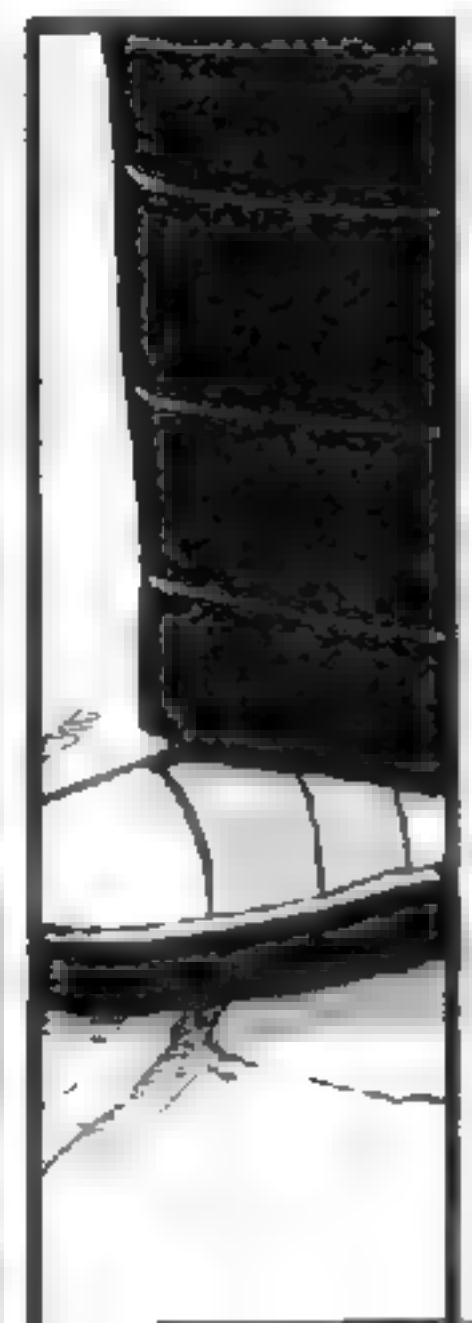
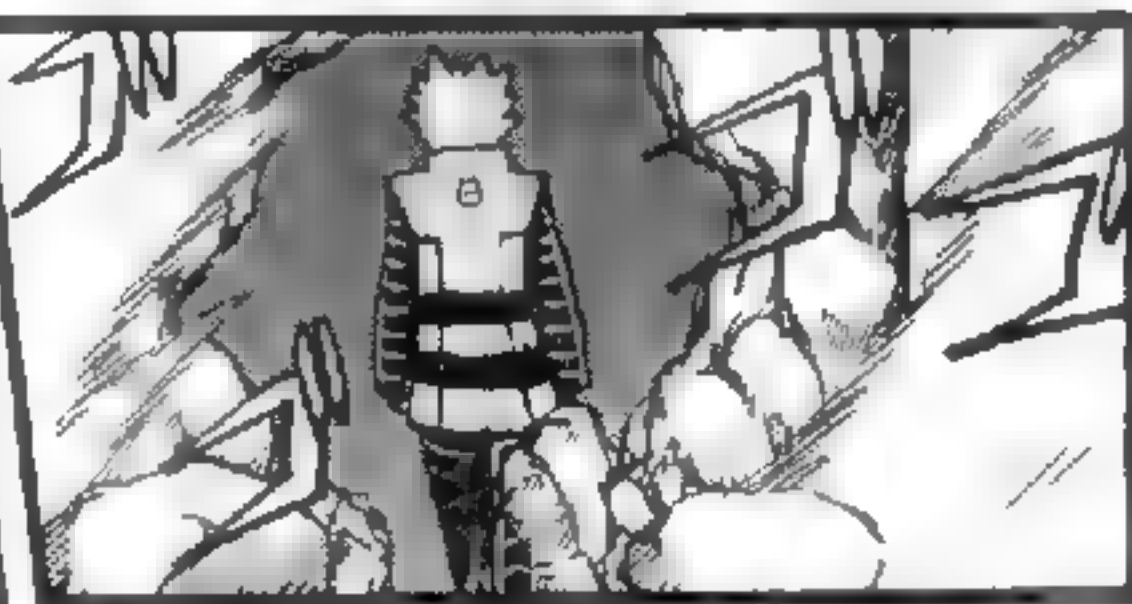
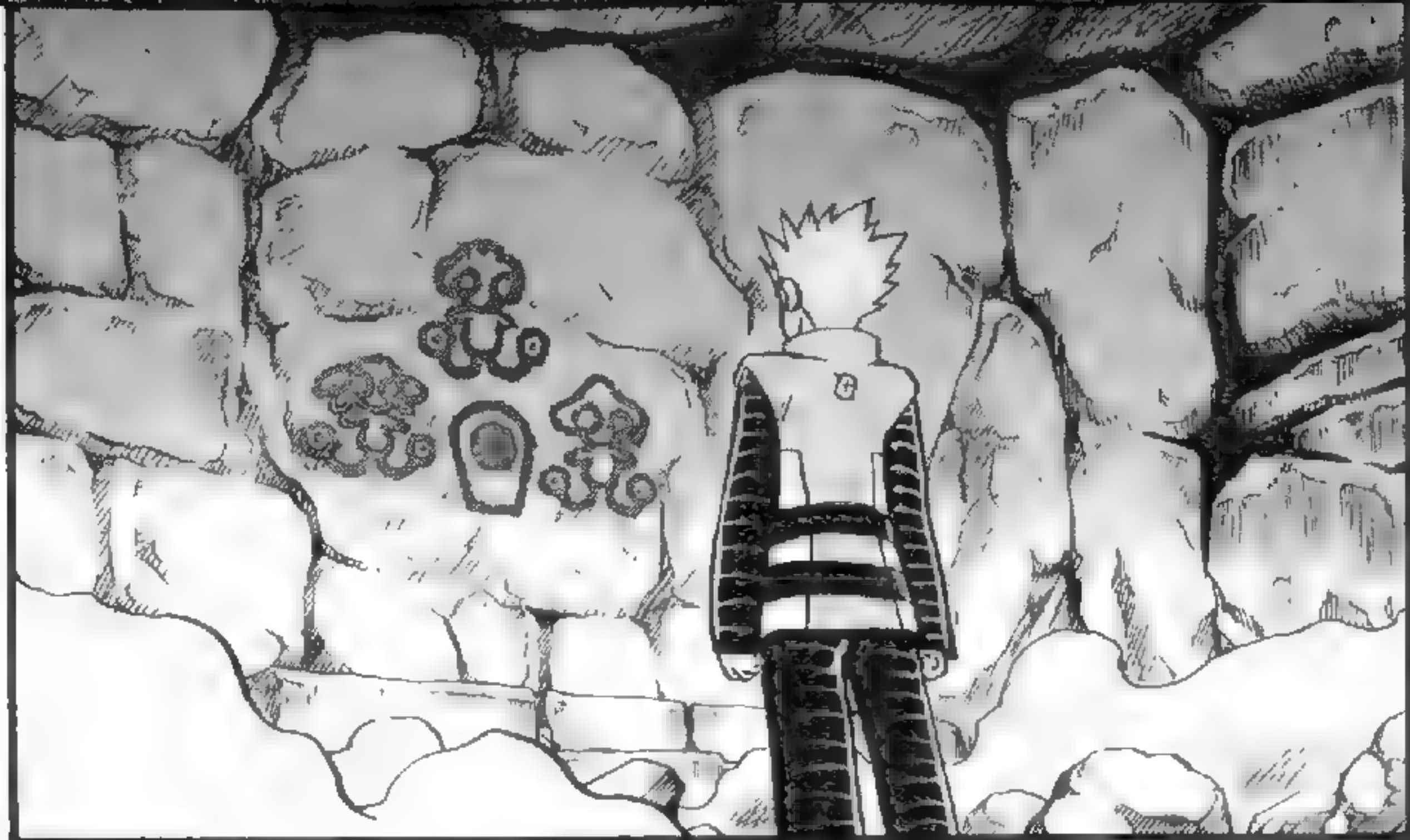
ジバコイルの"ミラーショット"によってガブリアスの命中精度は下がってしまったからな。

!!!

いかん!! ほら穴に入られてしまう!!

うわっく!!

おおおお!!

やはり。

壁画がしめすのは、

「三匹」と「みっつの湖」の、

対応関係。

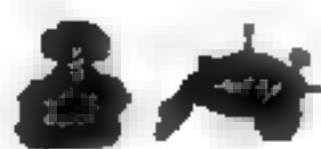
アグノム、

ユクシー、

エムリット。

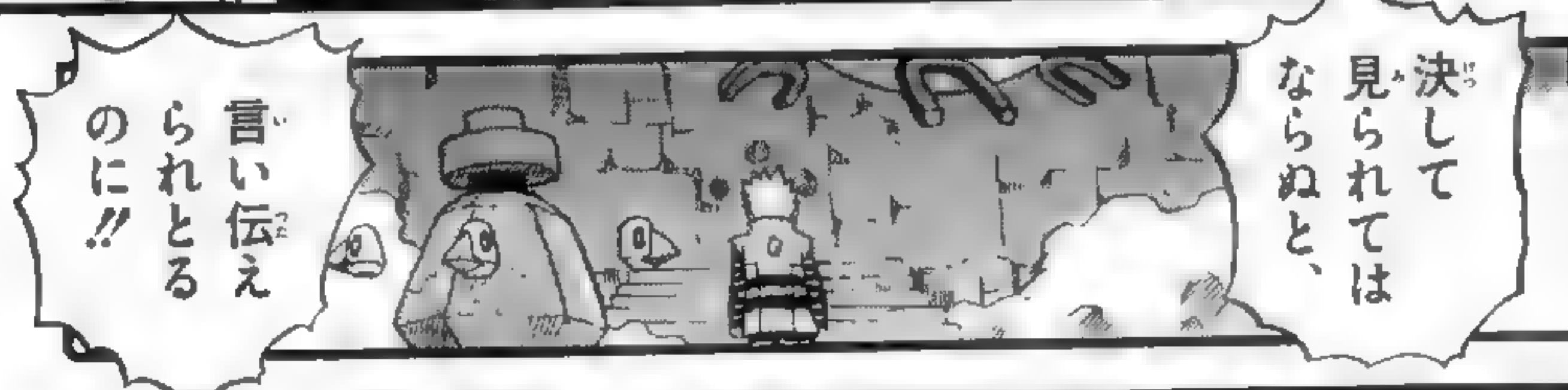
#369

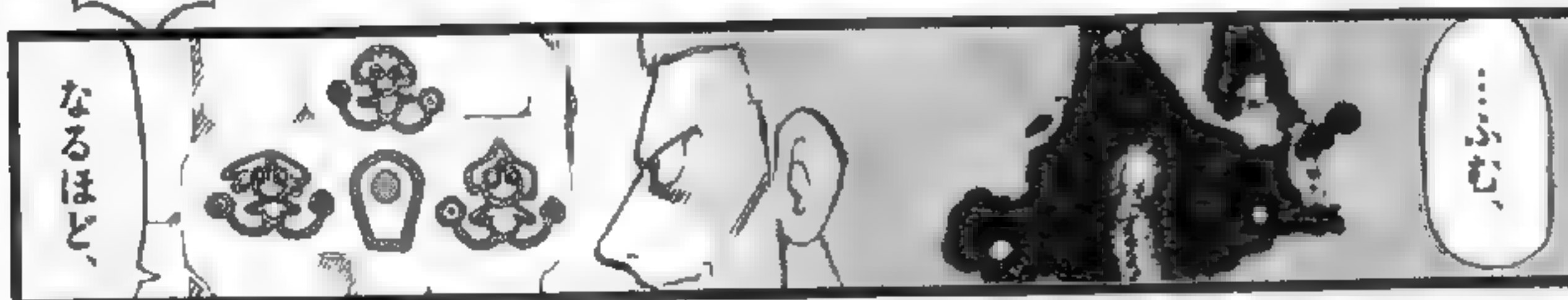
VS

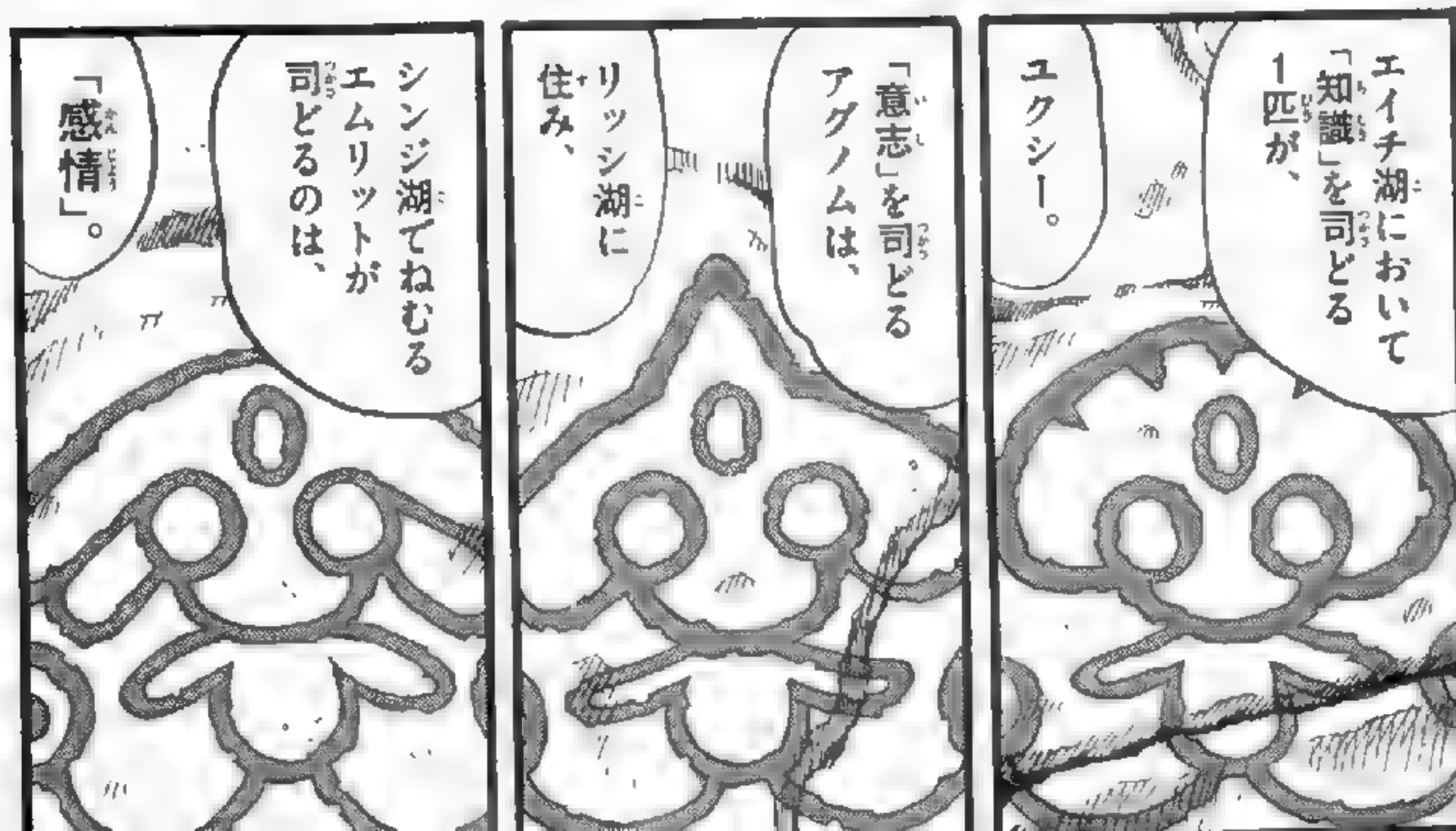
ジバコイルII
ダイノーズ

JIBACOIL II
DAINOSE

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

入られてしまった!!
遺跡に…!!

見られてしまった!!
壁画を…!!

決して見られてはならぬと、

言い伝えられとるのに!!

…ふむ、

なるほど、

エイチ湖において「知識」を司どる1匹が、

ユクシー。

「意志」を司どるアグノムは、

リッシ湖に住み、

シンジ湖でねむるエムリットが司どるのは、

「感情」。

「あの文献」に書かれていたことと考えあわせると、

湖の3匹が一同に会したとき、

あ、あやつ…!!

壁画に描かれた意味を…!!

「意志」と「知識」と「感情」と、

3つに分かれていたものは1つにもどる…。

その瞬間に力が引き出せる…、ということか?

壁画というのはどのようなものなのでしょう。もう少し近づけばよく見えるかも

お嬢さん…！こんなときに…

ひそ
ひそ

奥へ行っちゃダメだ。

とくにお嬢様はダメだ!!

ダ、ダメ!!

どうしてとくにわたしはダメなのですか!?ダイヤモンド!!

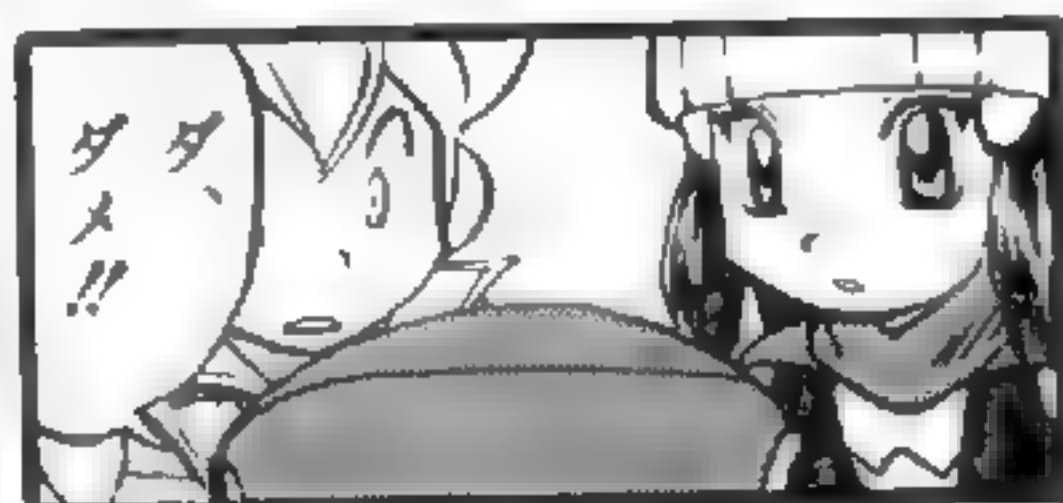
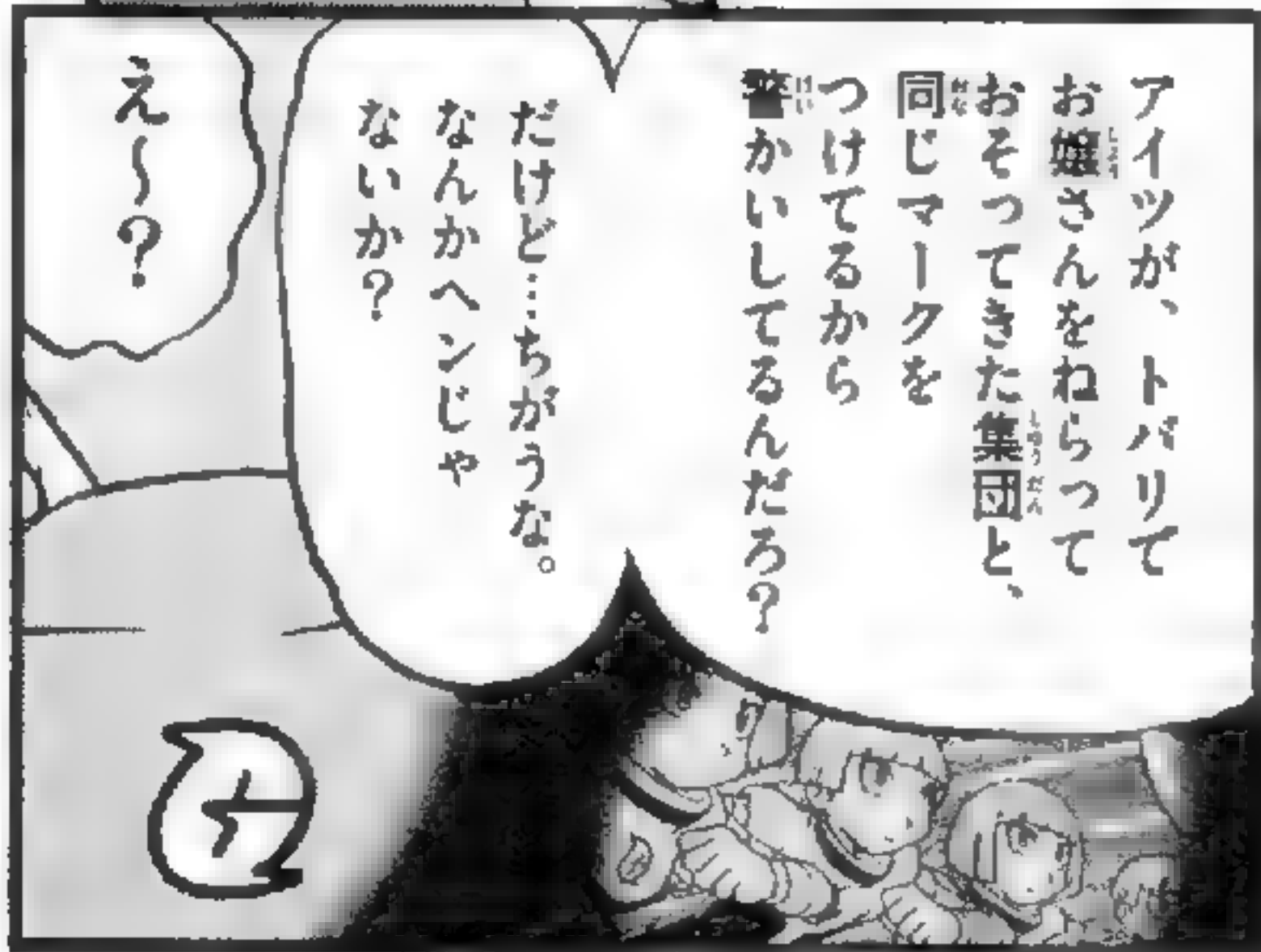
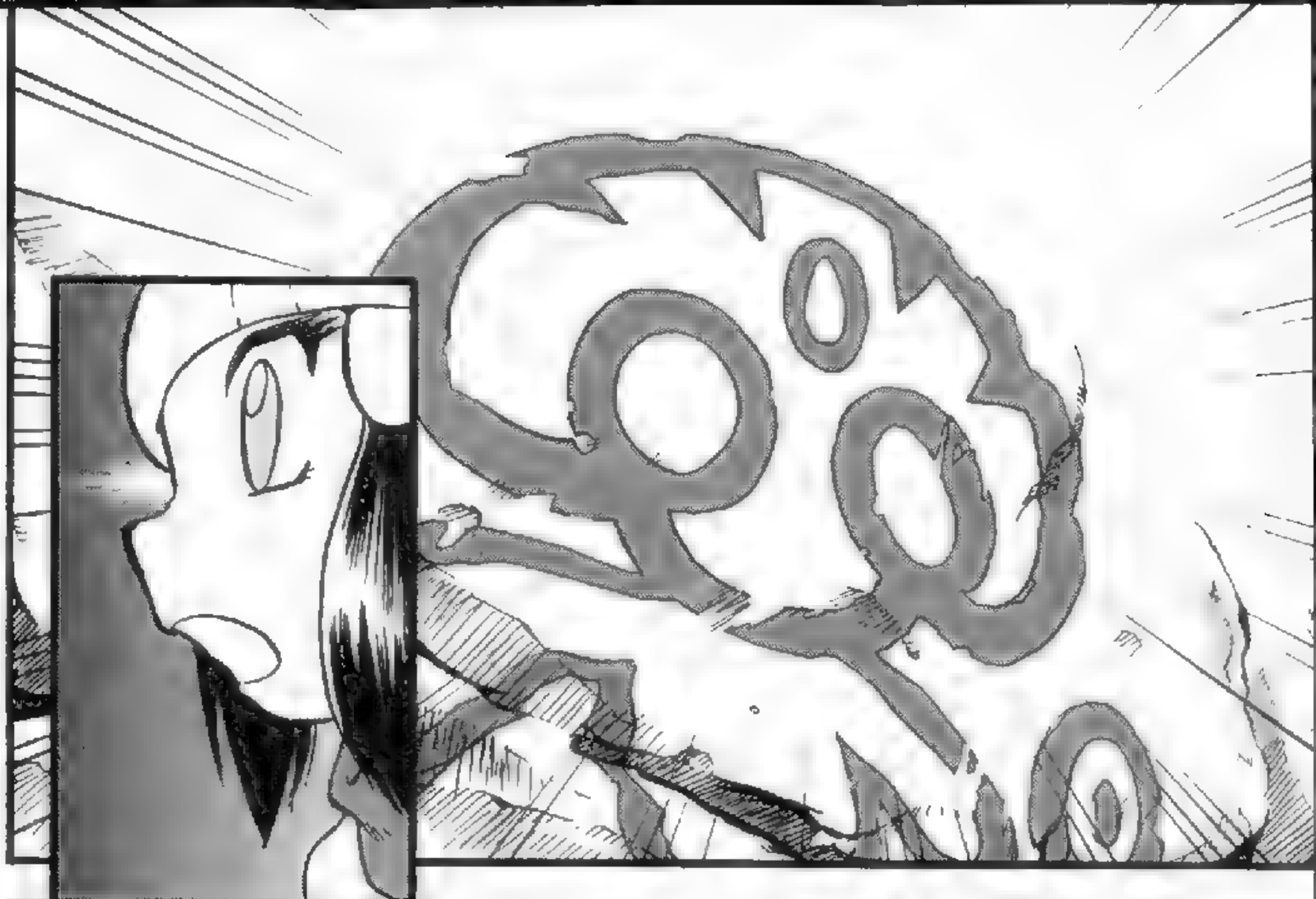
し～!!

だって、あの人に姿を見られたら…。

こ、これ！おまえたち…！

わっ…!?

どさっ

いたたた。

ふせて、お嬢様、見つかっちゃうよ～。

待て、ダイヤ!!

アイツが、トバリでお嬢さんをねらっておそってきた集団と、同じマークをつけてるから警かいしてるんだろ？

だけど…ちがうな。なんかヘンじゃないか？

え～？

さっきからずっと思ってたんだ。アイツはお嬢さんに……いや、そもそもオレたちに関心がないみたいだ。

外で戦っていたときはガブリアスしか…、今は壁画しか見ていない!!

同じ組織の人間かもしれないけど、部署や任務がちがうっていうか…。

ともかくアイツはただカンナギに伝わる伝説を調査するためだけに来てるんだ！

どうするの？戦うの？

わかりきったこと聞くなよ！おまえバカか？ダイヤ！

にげるに決まってるだろ？

シロナさんのガブリアスを軽くいなし、

図鑑に認識されないポケモンを連れていて、

テンガン山でオレたちを生きうめにしたかもしれない…!!

戦っても絶対にかなわないと思える理由が3つもあるんだぞ!!

長老さん！
本意でないことはわかりますが…、
ぼくが合図したらガブリアスに命じてください。
「全員を乗せてカンナギのはずれまで一気に駆けぬけろ」って！
む…！
相手がこっちを気にもとめてないなら…、
にげることだけはできる!!
最低でもお嬢さんを危険から遠ざけることだけはできる!!
仕方ないわい！
行きますよ、長老！
3、
……。
2、
1。
ドドドドド

ハァ、ハァ、
やったぞ！
ここまで
にげられれば…。
むむ!?
もうひとりは
どうした!?
ええ!?
ダイヤが
いない!!
まさかっ…!!

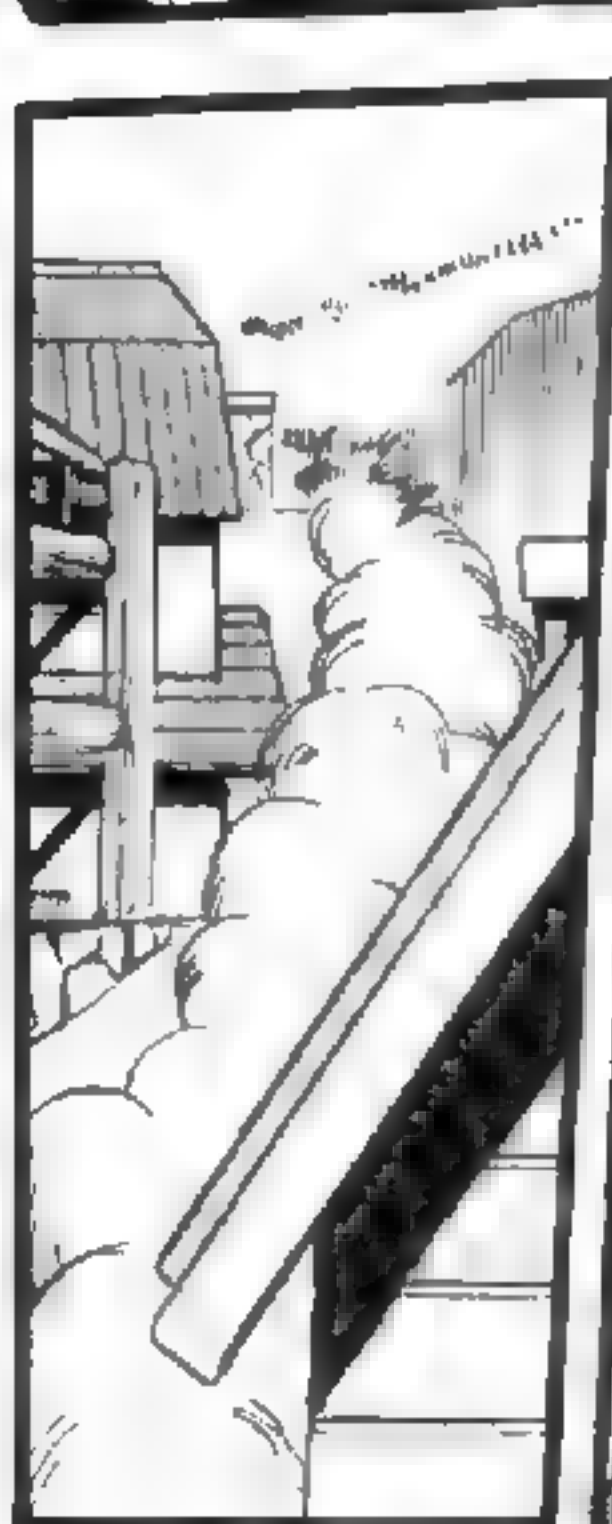
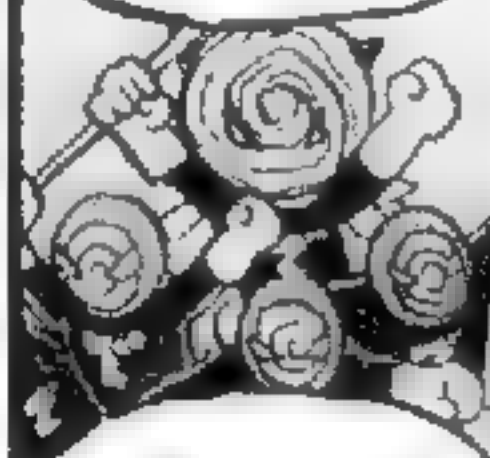
チャラッ
チャッチャチャチャチャ♪
パラパパラパラ
ダンドンダダン♪

かけろー
大地を――♪

はばたけー
大空を――♪

今だ合体
タウリナーΩ♪

たおせ!
デモニッシュ
デニッシュ♪

し、知ってる?
タウリナーΩ。
オイラの大好きな
ロボットアニメ。

トバリシティでオイラ、不気味な集団に追っかけられたんだ。

まるでタウリナーΩに出てくるデモニッシュデニッシュの戦闘員みたいだった。

えっと…つまり…、だから…、

ワルモノみたいだった。

て、その集団は胸にⒼのマークをつけてたんだけど。

あなたも同じマークつけてますよね？

あなたは…、

あの集団のボスですか？

え？

あ…
あの…。

しゃばっ!!

しゃばっ!!

しゃばっ!

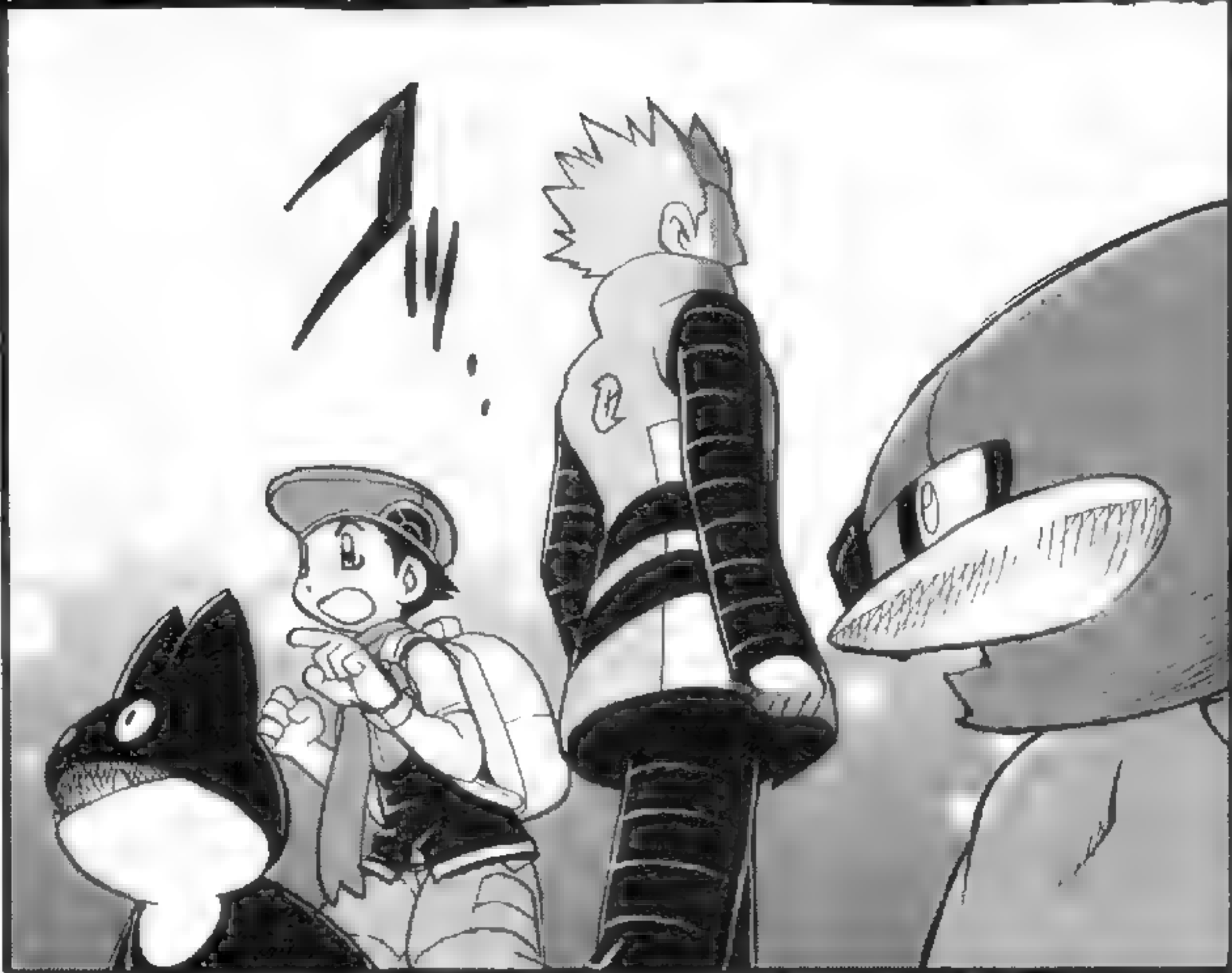
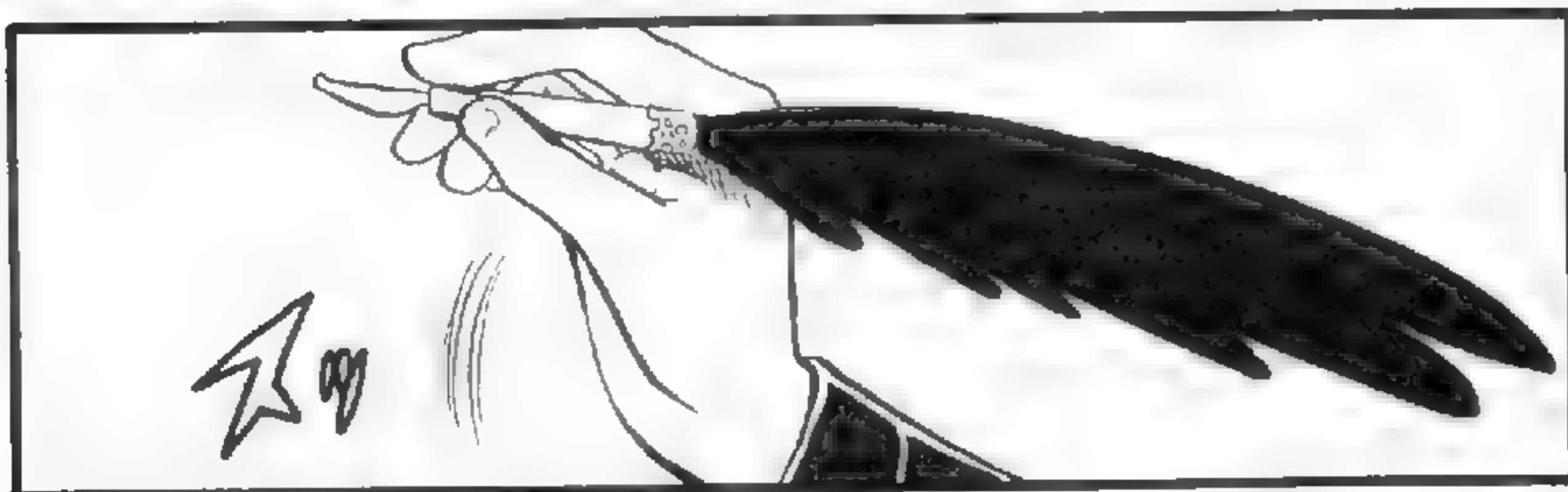
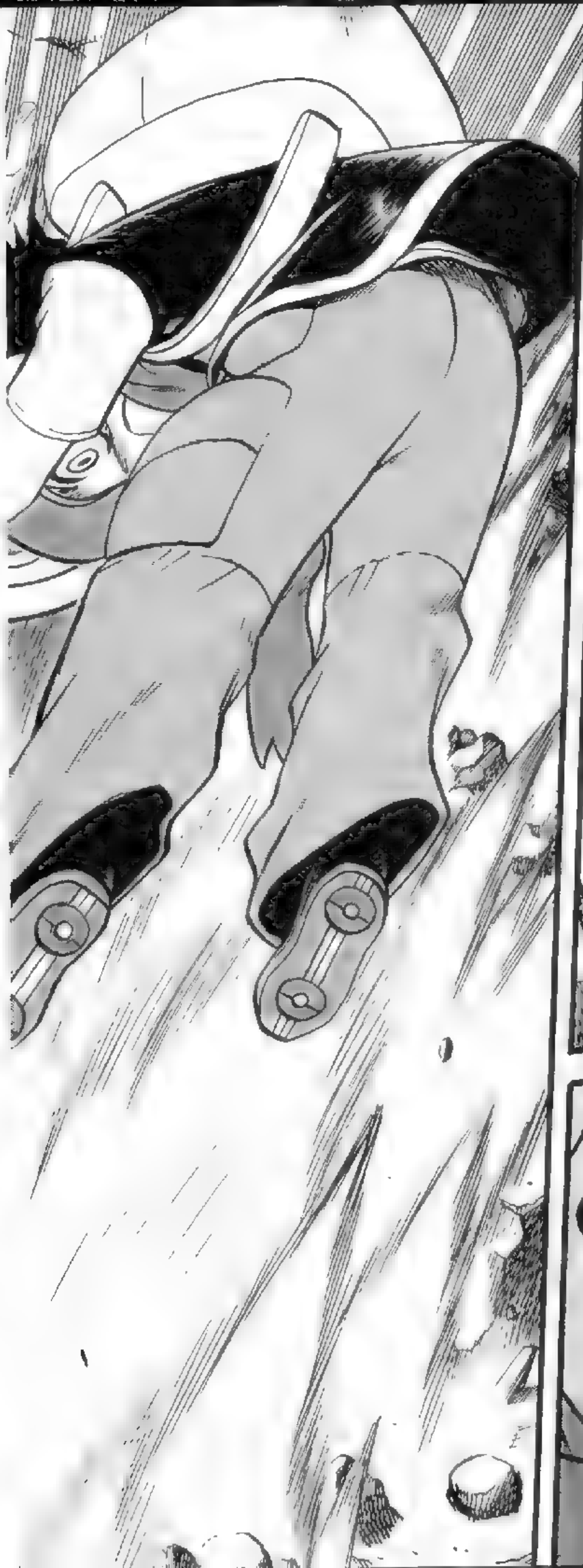
スッ

知識が広がり、豊かになる。
感情が芽生え、喜び悲しむ。
何かを決意し、行動する。

「文献」から推理されるのはそういうことか。

興味深いな。
…壁画が描かれた年代は特定できるだろうか?

一度、車にもどり測定器を用意しよう。

あ!

ま、待って!!
シロナさんの
おばあさんは
壁画を誰にも
見せちゃならないって
言ったんだ!
ここで知ったこと
何に使うつもりなの!?

マグネットボム!!!

ダ、ダ、ダイ…
ダイヤ…！

あのバカ
やっぱり中に
残ってたのか…!!

お嬢さん！
絶対にここを
動くなよ!!

長老さん！
ガブリアス！
たのみます!!

ダイヤァァ!!!

ダイヤ!!

ダイヤ!!

やあ、パール〜。大丈夫…直撃はしなかったから…、

寸前に…るーが"からにこもる"でガードしてくれたから…。

それに…ベーはあの人のカメラをすきを見て持ち出したんだ〜。

壁画の秘密を悪いことに利用されないように…。

……。

だ…、

誰がそんなことやれって言ったよ…。

え!?

ぐっ

そんなことしろって誰が言ったんだよ!!!

オレはにげろって言ったんだぞ!!

なんで合図どおり、ガブリアスに乗らなかったんだよ!!

ダイヤ! バカかおまえ!?

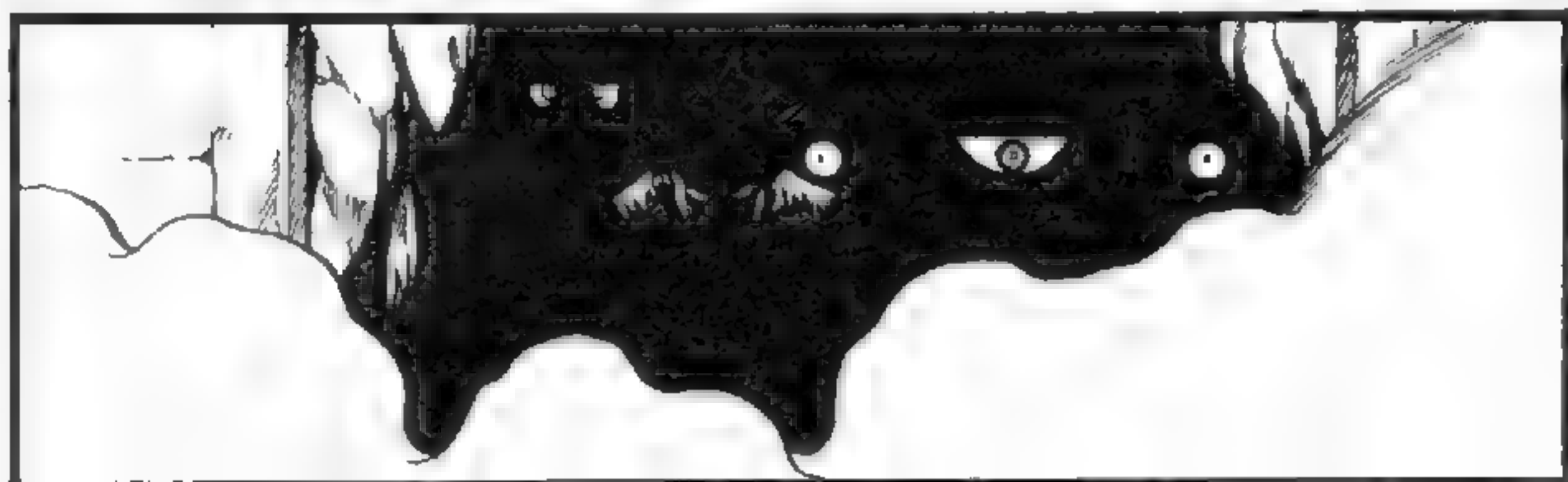
……。

…オイラそんなにバカかな…。

にげるっていうのはパールが思ったことでしょ？

オイラはオイラでこっちのほうが正しいって思う行動を選んだんだ。

いつも押しつけるよね。

前から言おうと思ってたんだけど…、

オイラ、パールの子分じゃないよ。

オイラ、パールの子分じゃないよ。
な…、なんだと…。
押しつけた、ってオレがいつ押しつけたんだよ!!
いつもだよ。
漫才の内容だって練習だってツッコミでたたかれることだって、
オイラ…、ガマンしてきたこといっぱいあるんだ。
ちょ、ちょっと待てよ!! 漫才の内容が不満ってことかよ!?
オレはな、いつも苦労してひとりでネタ書いてきたんだぞ!!
おまえが寝てるときも食ってるときも!!
ツッコむとき強めにいくのだって、おまえのボケがいきるように…。

それが押しつけてるって言うんだ。

2人のためダイヤのためって言うけど、結局はパールの気のすむようにしてきてるだけなんだよ。

……。

ダイヤモンドとパールが…、

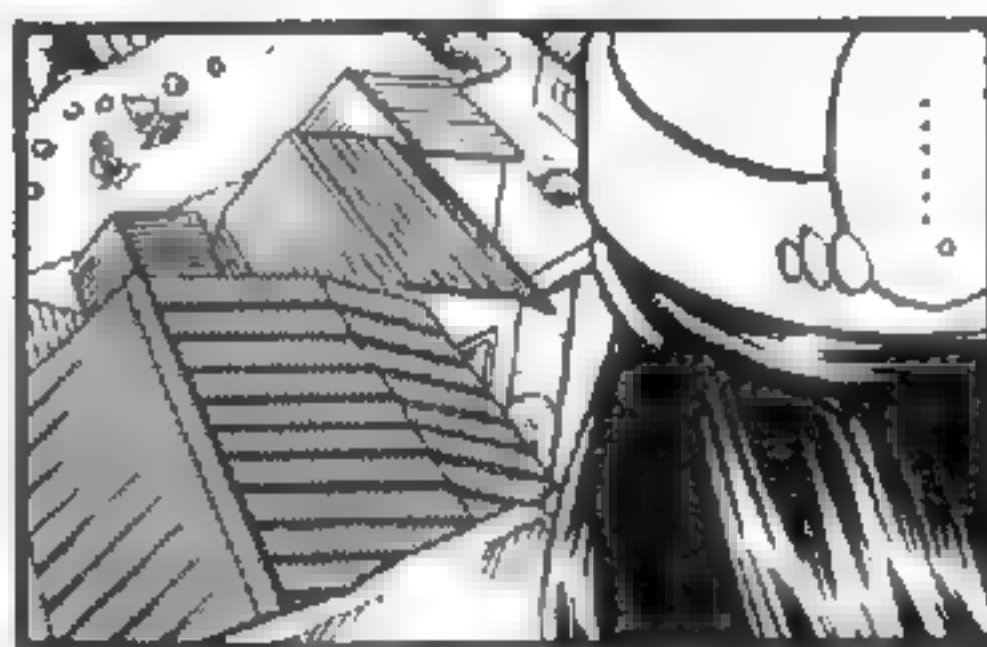
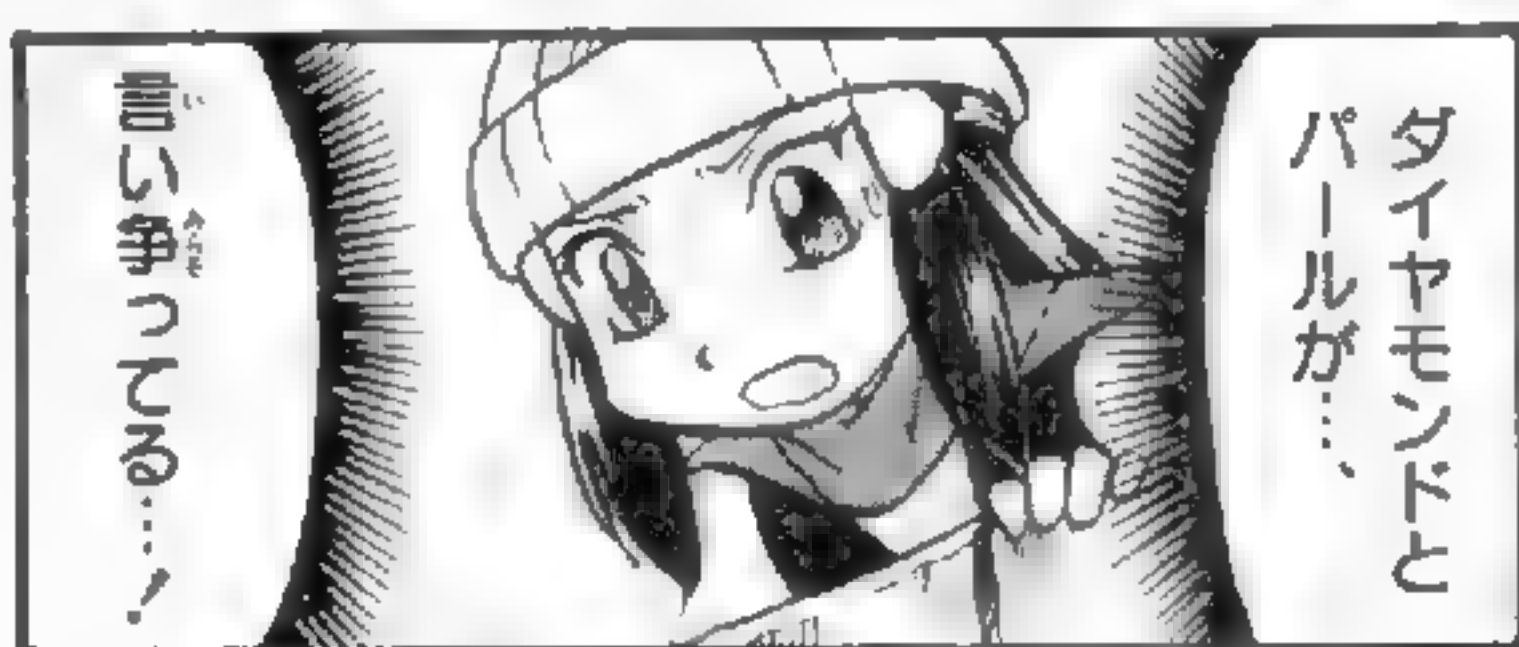
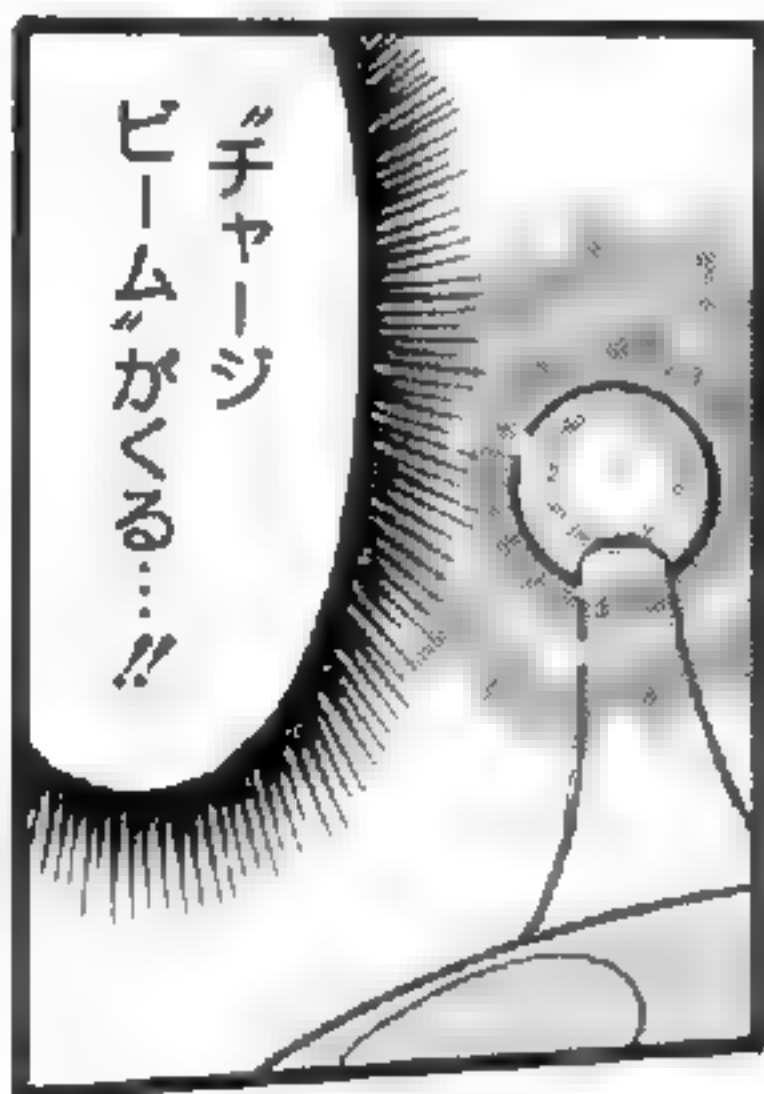
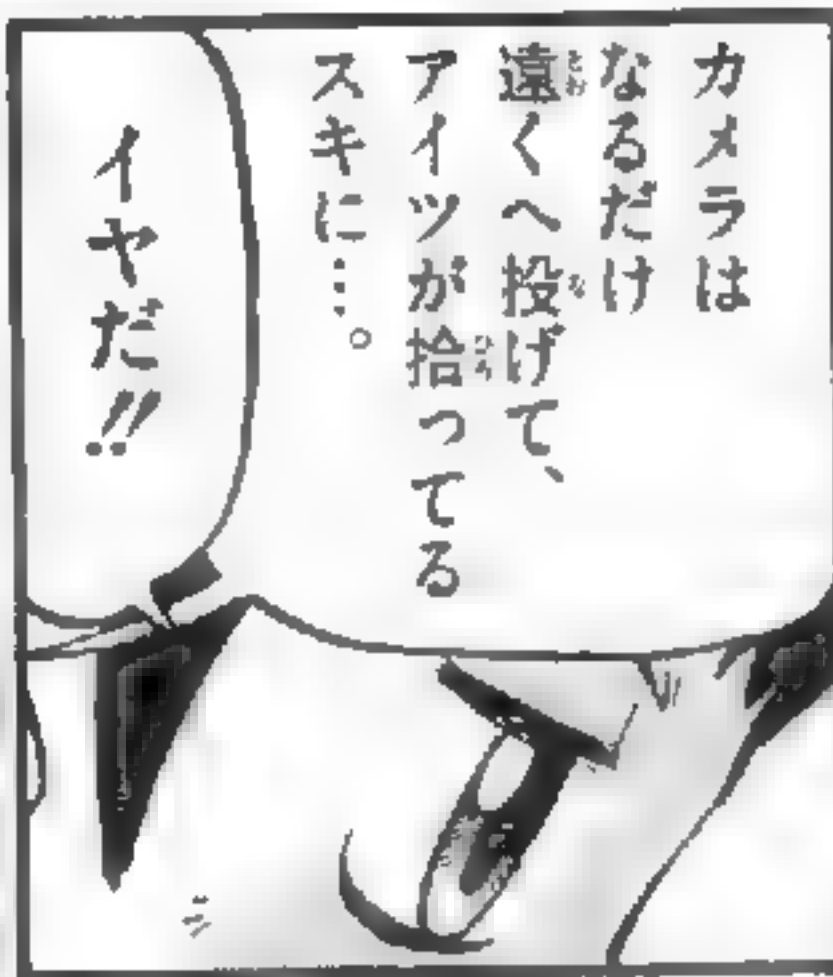
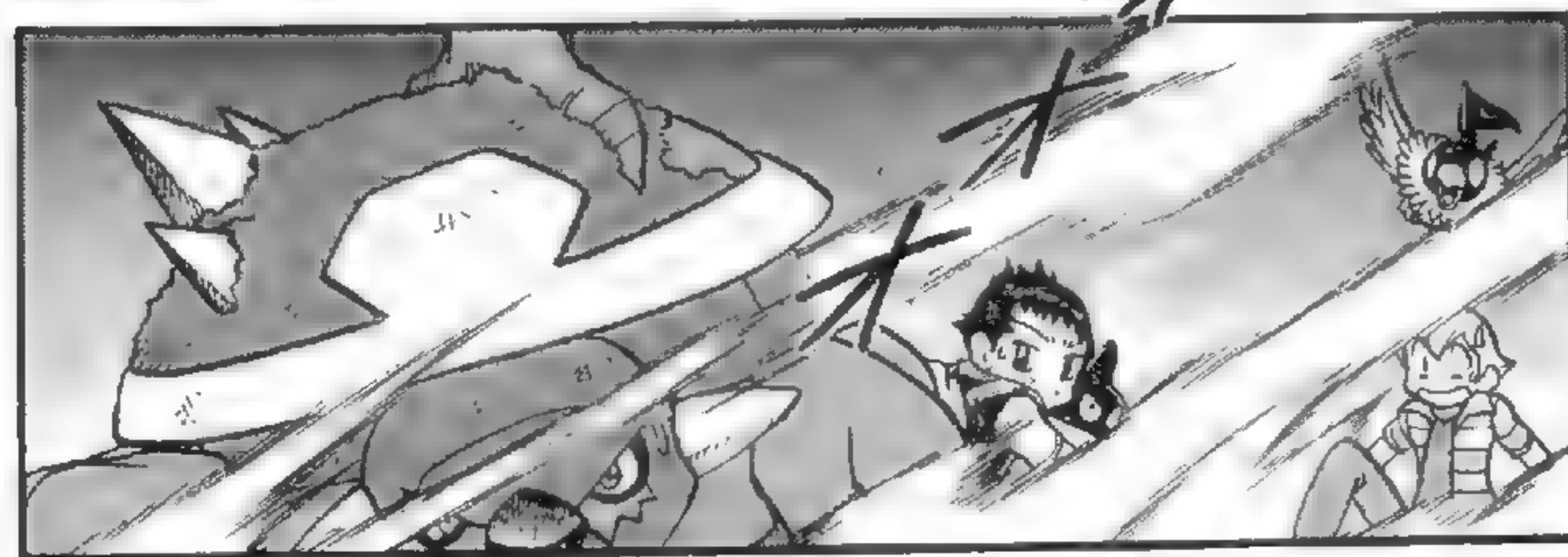
言い争ってる…！

カメラを奪い返す気か…！

〝チャージビーム〟がくる…!!

ダイヤ!!

にげろ!!

シュオオオオオ
ダイヤ、もう一度言うぞ！
ヘンな考えはやめてにげるんだ！
カメラはなるだけ遠くへ投げて、アイツが拾ってるスキに…。
イヤだ!!
なんでだよ!!
オレたちの目的を忘れたのか!?

お嬢さんを守ってテンガン山山頂への旅のお供をする！それがいまのオレたちのすべてだろ!?

この遺跡の秘密を持ち出されないようにするとかは、オレたちが引き受けることじゃないだろ!!

……。

パールがね、そうやって「こうしろ」って命令して、

オイラはそれに従って、

それがうまくいったとしても、

そこにオイラの「感情」はないんだよ。

オイラだって、

自分の「感情」を通したいとき…、あるんだ。

ダイヤの…、
「感情」…。

見てはいけないっていう壁画を見た人がいて、
それを悪いことに使おうとしているんだとしたら…、
それを放っておいたとしたら…、

やがて悲しいことが起こる気がするんだ。
この地方の人やポケモンが悲しむような…。

べー。
怒ることも人と争うことも、
べーの長い体毛の下にカメラを隠した！
「あくまでカメラはわたさない」、その気持ちを通すつもりだ！
これまで一度もなかったダイヤが…!!

……、
ダイノーズ、
チビノーズたちに
行かせろ。
ひゅん!
ひゅん
ひゅん!

ベーは長い体毛の中に、何十個っていうきのみを隠してる、自分でも忘れちゃうくらいいっぱいね。

その中にまぎれこませたんだ、そう簡単には見つからないよ。

ジバコイル。

ポケッチが…。

図鑑…。

ボールまで…。

金属を含むもの
みんな…
引っぱられてる!!

この磁力で…
カメラを
引き寄せよう
ってんだな!!

ボコ ボコ ボコ
ボゴ
ボゴ
地中に
うまっていた
鉱物や鉄器
みたいなものまで!
なんて
磁力だ!!
ズズズ
べ～!
ふんばって～!!

ああっ!!
ダメだぁ!!
ぱくっ
ペ、ペラヒコ!!
バサバサ
いいぞ
ペラヒコ!!
そのまま
にげ切れ!!
パール…。

弱いんだよな、オレ。

「絶対こうするんだ!」って「意志」を見せつけられると。

コリ

それに…ダイヤの「感情」…。

あんなふうに思ってたなんて想像もしてなかった。

こうなったらオレも、

カメラを取り返させないっていうダイヤにのっかるしかない!!

ダイノーズ。

「じゅうりょく」。

ズモ〜ン

ペラヒコォ!!
くだらない。

何百年、何千年にわたってシンオウの伝説をのこし伝えてきたこの聖き地、カンナギでジタバタとカメラを奪い合っている。

どうにもくだらない争いだ。

そうは思わないか？少年たちよ。

ミシッ

ミシッ

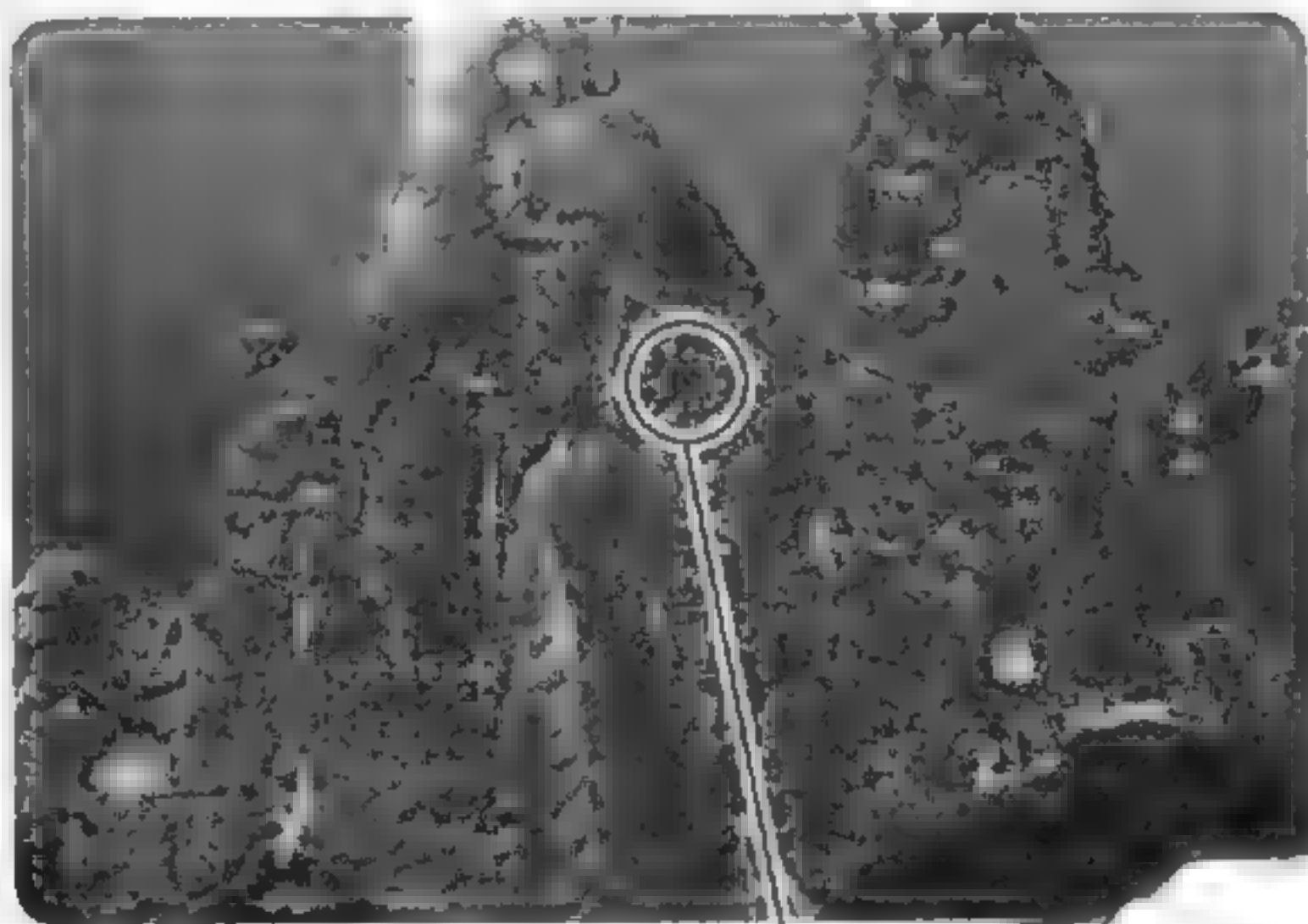
もっと世界を見わたして、

大きなレベルで物事を見るべきだ。

そう!!

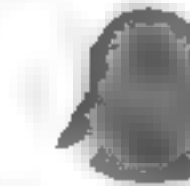
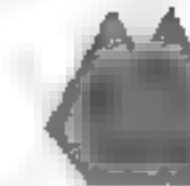
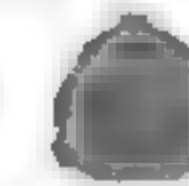
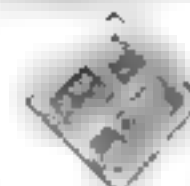
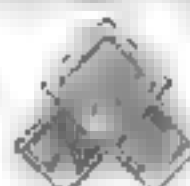
宇宙のような大きさで!!!

私の名はアカギ。
くだらない争いを無くし理想の世界をつくるための「力」を探している。
どうだい？キミたちも一緒に探さないか？伝説にまつわる「力」を!!
ふたりともなかなかのガッツで、…じつは少し感心した。
とくに…意志や感情に素直にしたがって行動する姿に共感したよ。
言いわけばかりする私の部下に見習わせたいくらいだ。
……。
…誘われてるんですか？オレたち。

そうとも！
新しい世界をつくるには新しい力がいる！
じゃあ…、
〝じゅうりょく〟をといてください。
いいだろう。
ペラヒコ。
これが、
オレの答えです。

#370

VS

ジバコイルⅢ
ダイノーズⅢ

JIBACOIL III
DAINOSE III

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

OH！
あれは…!!
それが…、
答えか…。

フ…、

フフフ、

オオオオオ、

オオオオオ、

ヒュゥゥ…

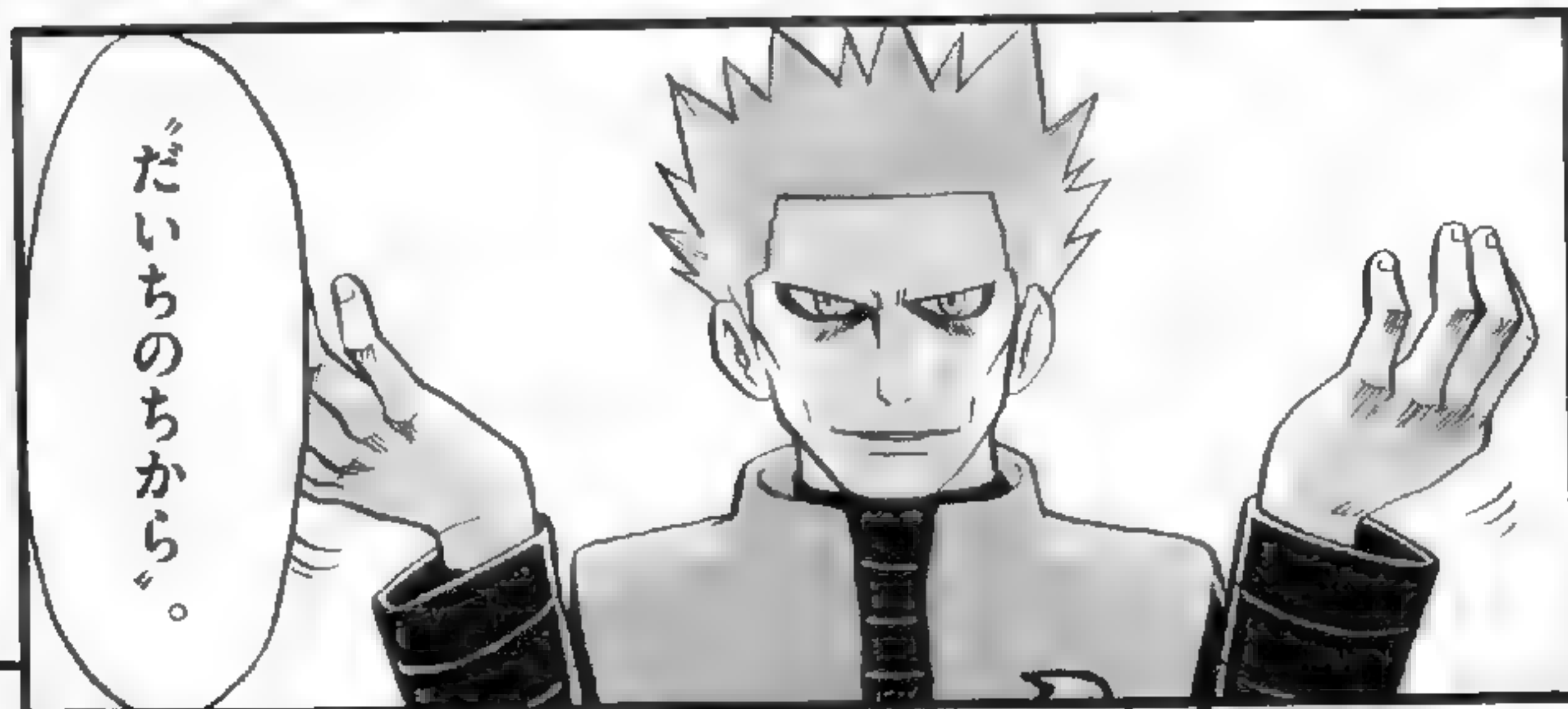
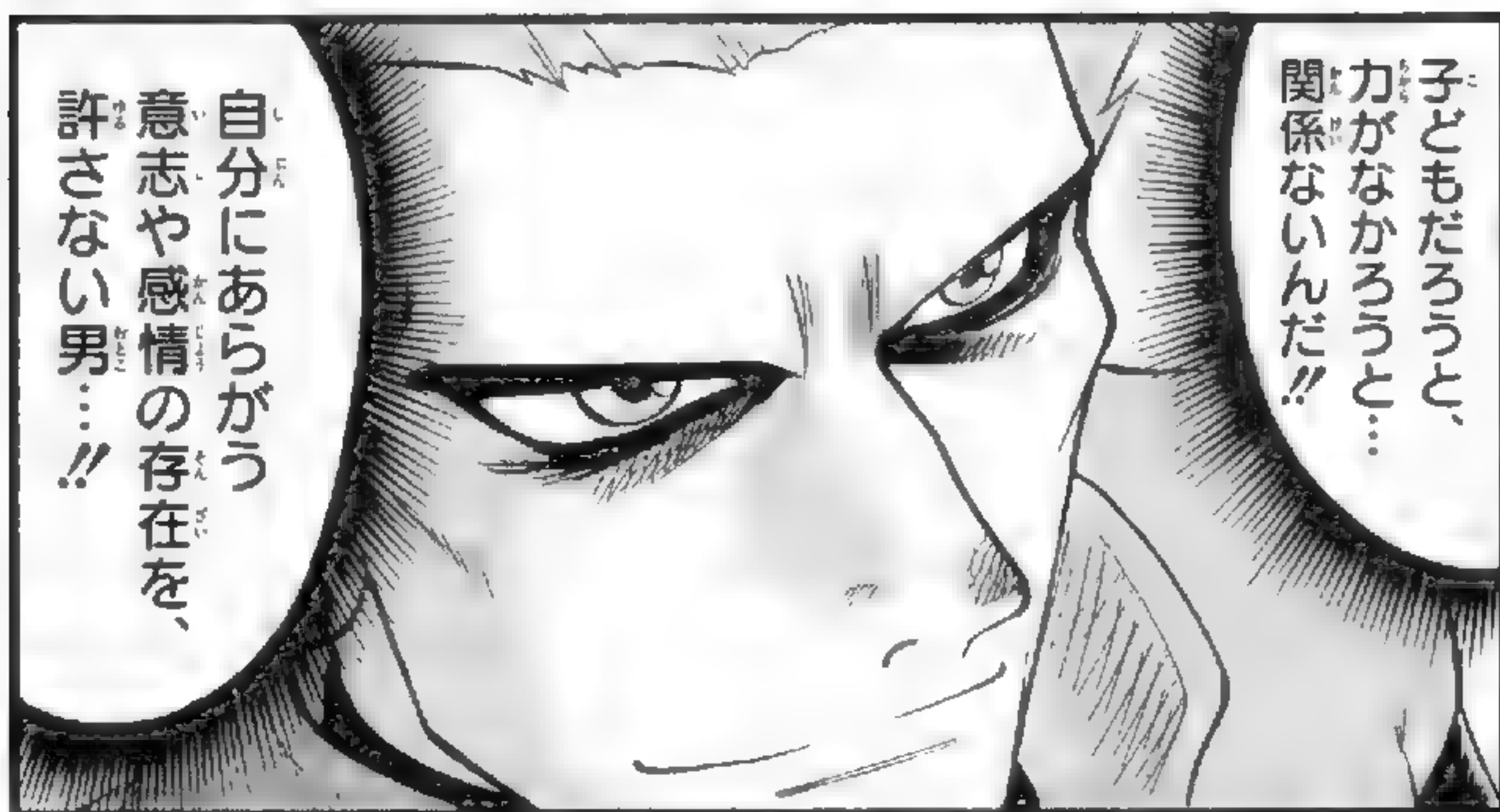
オオオオオ、

オオオオオオ!!

あやつの雄叫びに呼応してポケモンたちのパワーも上がっとる!!

霧が…!!

なんと、気流まで変動させておったのか!!

210番道路の霧が流れこんでくる!!

何も見えない!!

ダイヤモンドとパールは…!?

おばあさん!
わたし、あのふたりの元に行きます!

な、何を言っとる!
いかん!!

でも…。

"だいちのちから"。

ピッ

う、うわっ!
うわわわわ!!

ゴゴゴ

グラ。。

グラ。。

これがキミの答えに対する、

私の答えだ。

じめんタイプの技と…地中の鉱物すら引きずり出す強烈な磁力の組み合わせか…!!

オレたちの反抗なんて取るに足らない…。

それを伝えるためだけにこうまで力の差を見せつけるなんて…!!

子どもだろうと、力がなかろうと…関係ないんだ!!

自分にあらがう意志や感情の存在を、許さない男…!!

思わぬ長居をしてしまったな。

会議の時間に間に合わなくなる。

社長が遅刻しているようでは、

部下に示しがつかないな。

ドンカラス。

"きりばらい"。

ドン!!

霧が…、

晴れていく!

おお!

強く固い意志。

静かに思いやる感情。

あとはここに「知」が加われば、

完璧じゃないか。

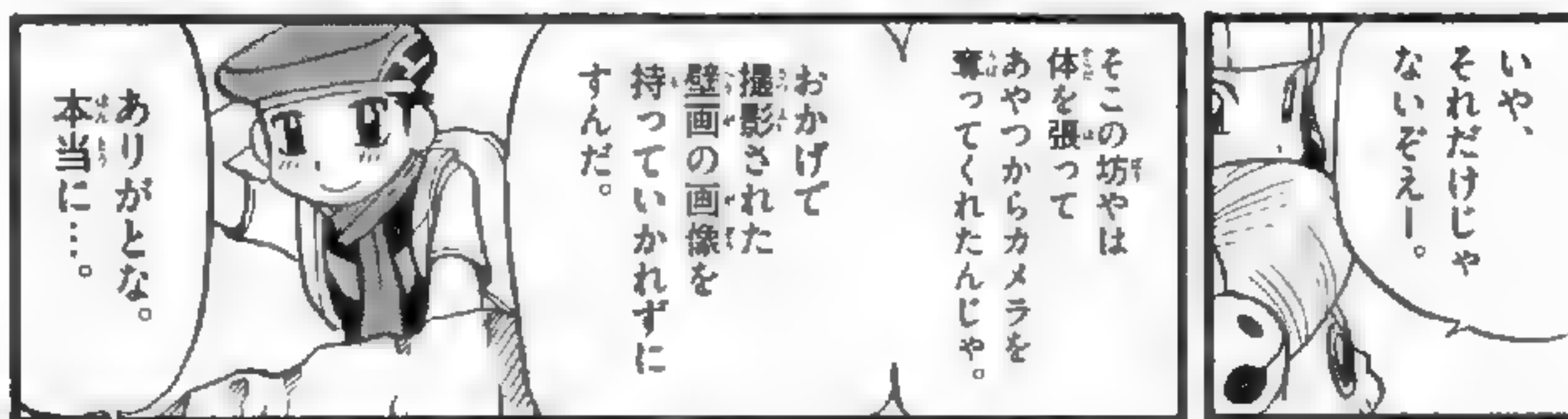
ふう…。

行きよった…。
ようやく…！

一瞬で空気が変わったような…。

あの人がいるといないでこんなに…。

いずれにせよ今は…、
全員ここにいる。

全員の無事に感謝しましょう。

いや、それだけじゃないぞえー。

そこの坊やは体を張ってあやつからカメラを奪ってくれたんじゃ。

おかげで撮影された壁画の画像を持っていかれずにすんだ。

ありがとな。本当に…。

でしょう！

うちのダイヤはなんたって…。

……。

ともあれ…。ここでのことはまずはシロナに知らせねばなるまいな。

ピポッ

気が重いが…。

あ～ ス～ロ～ナァ～ おったらべったら遺跡の壁画でべや。

ぼったらおぼこがみせりゃーってオラずんだらほべらんか～。

おばあさん、シロナさんはなんて？この遺跡はこれからどうなるんですか？

うむ。

このまま放ってはおけないから、すぐにでも遺跡を警備する体制を整えようと言ってきたわい。

カンナギ自衛団というわけじゃ。

そうですか…。なら当面は安心ですね。

遺跡のこと心配してくれるのかえ？お嬢ちゃん。

ええ。

わたしも学究の徒の一員として、

こうして古の人が記録しのこそうとした事実にたいへん興味があります!!

それに…
今日チラッとですが、
ほら穴の中の
壁画を見て…。

何か
胸に迫るものを
感じました!!

それだけじゃ
ありません!!

入り口の左右に
描かれた、

向かい合う
ふたつの絵も
そうです!!

すごく
雰囲気があって、

何か大切なことを
伝えようと
記された「画」の
ように思えます!

実際、去りぎわに
さっきの人も
もう一度見て
行きましたから!

奥の壁画とも
関係あるのかも
しれません!

そうか…、

見て行き
おったか…。

ですから、わたしはこれら壁画群を……、

ちょっ、ちょっとー—！お嬢さんストォーップ!!

もともと不安定だったのに……。

何度も何度もたたくから〜〜〜!!

ゴゴゴ

うわああああああ!!

ボヨ〜ン!

や〜〜〜、あぶないとこだったネ〜〜〜。

メリッサさん!!

助かった～!! ありがとう ございます!!

ちょうど パトロールしてて とおりかかったの デース。

パトロール？

しかし びっくりしマシター。 すごい戦いだと思って 近づいたら、

急に気流が変わって 霧がかかってきて…。

見てたん ですか？

OH! ハイハイ。

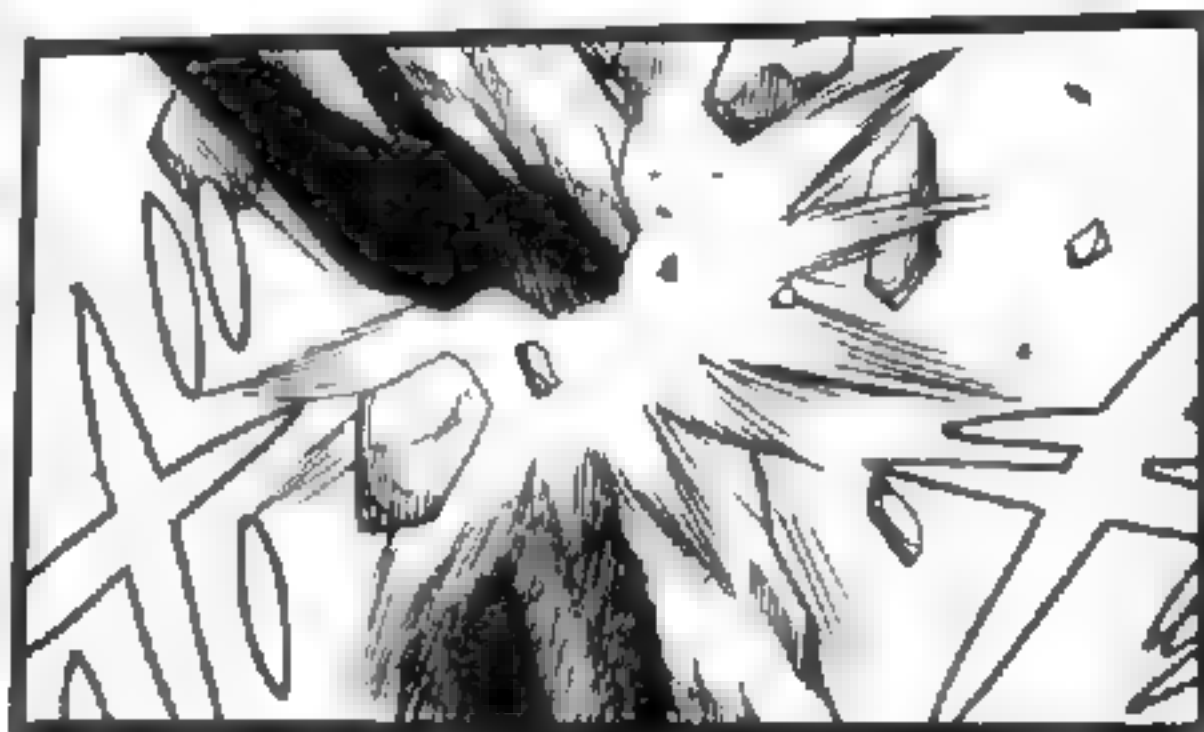
でも フワライドが 風に流される もんだから、 逆にどんどん 遠ざかっちゃって! アッハッハッハ ケッサクデショー!!

本当だ。

せつめい
066フワライド
ききゅうポケモン
ゴースト
たかさ 1.2m
おもさ 15.0kg
ひとや ポケモンを のせて とぶが かぜに ながされている だけなので どこへ とんでいくか わからない。

ねーねー、 せっかく 会えたんだし、 アタシまた 見たいデス。

あなたたちの 漫才!

うっ!!

助けられたお礼をすることはいいことデスね！

メリッサさん、最高にマズい発言ですよ、それ。今はコンビ結成以来の大衝突の直後…。気まずさ最高潮のなかで漫才なんて…。

いいですよ〜。

!!!

ポケモンといえば〜。

ポケモンといえば〜…。

え〜と何かな〜何かな〜。

ダイヤからフリ始めた。

戦う・育てる・化える・換える・いやす・捕らえる・かえす…。

いろいろありますが〜。

オレの書いたネタじゃない！完全アドリブなのか？

やっぱり、ポケモンといえば、「旅」じゃないかって思うんですよ。

!

みんな「旅」をしてるんですね〜。

心の旅をね〜。

それて、自分を知ったり、相手を知ったりして…。

え～と え～と…。

うまく言葉が出てこないな～。

う～～～と え～～～と、なんて言うか～。

ハイハイ、そうそう!!

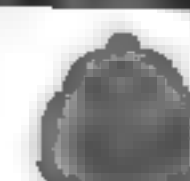
旅に出るたび成長しますよね～～～!!

アーハッハッハッハ!

さようなら、おばあさん!!

ありがとうございました!!

たっしゃでな～～～!

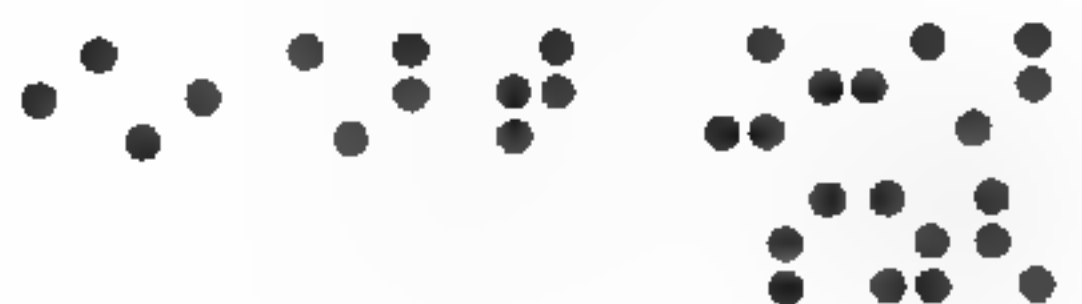
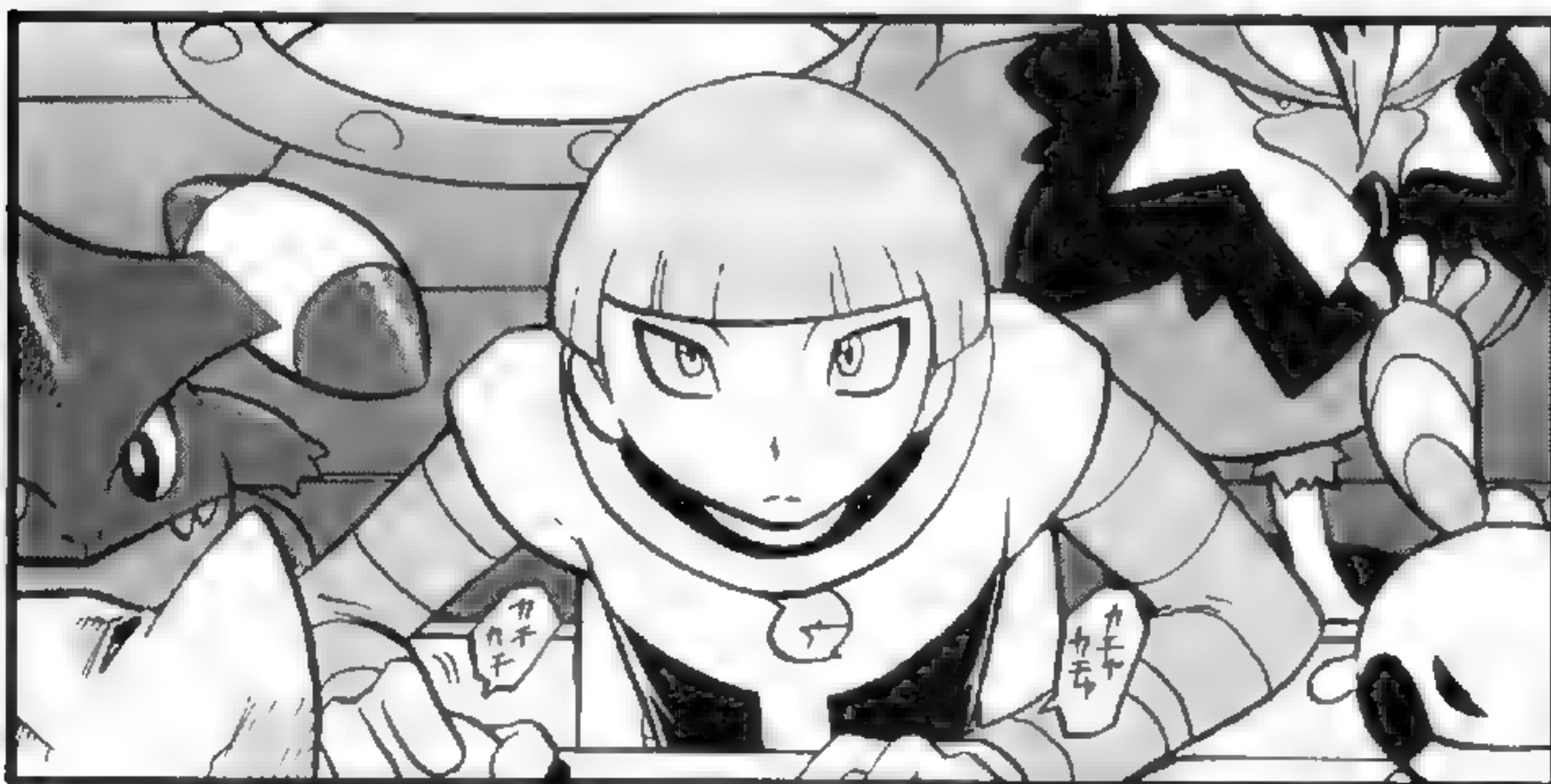
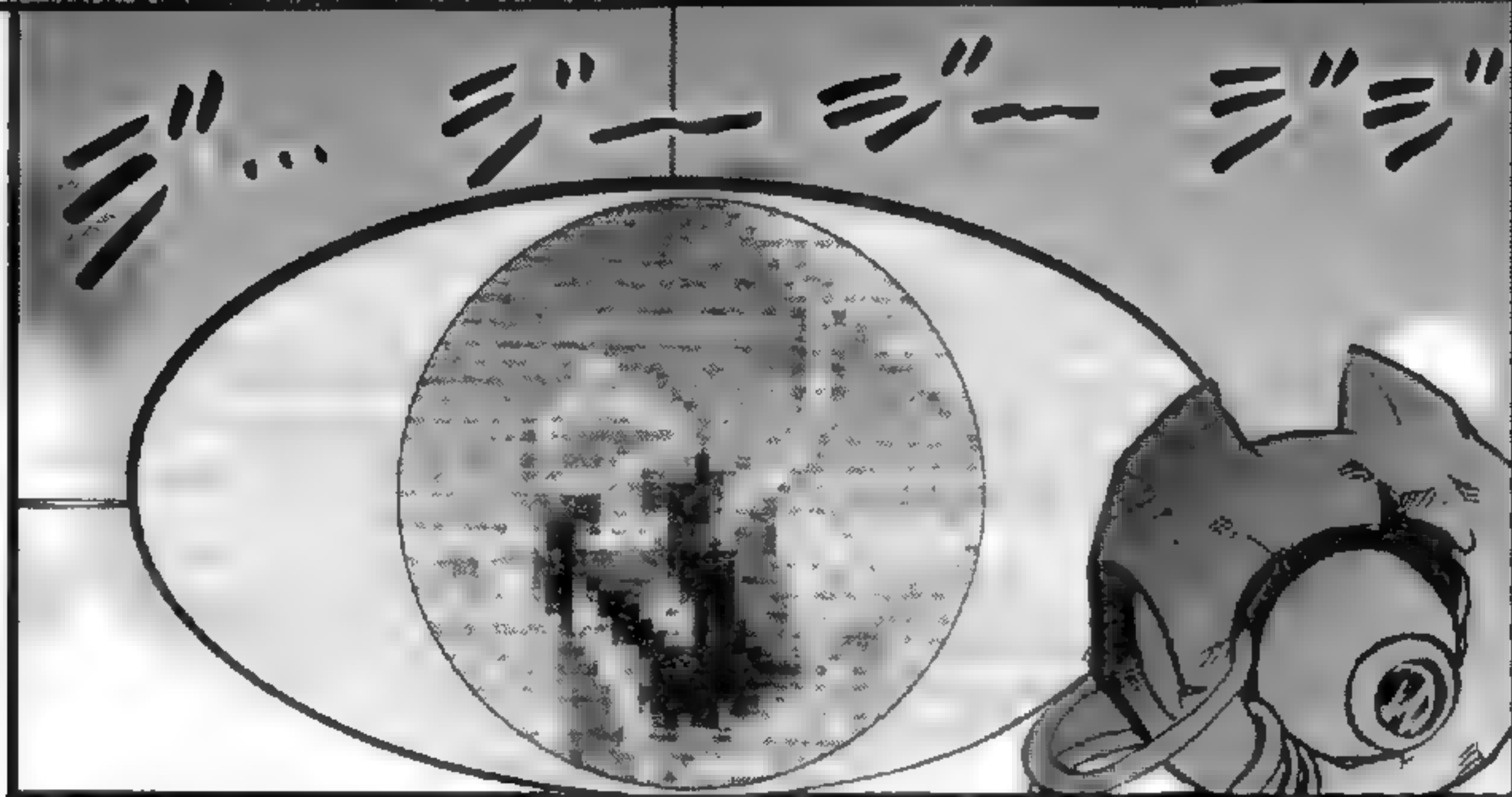
ダイヤ…、なんだ、その…。
ゴメンな。
そして…、これからも、
オレとコンビでいてくれ。
……。
うん。

#371

VS フワライド FUWARIDE

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

ジ…ジーージ〜ジジ

カチャカチャ
カチカチ

カチ
カチ

よし、いいぞ。顔立ちがわかる程度まで補正できた。

シンオウ地方一の
資産家、
ベルリッツ家の「娘」。
財閥である一方、
学者の家系でもあり、
父は現役のポケモン研究者。
現在ナナカマドという
博士の助手として
ともにミオシティで
開催中の学会に出席中。
だが…、
妙だな。
あまりに…
あまりに妙だ。

「娘」は家を離れ、旅に出た。

出発するにあたって「父」は娘の安全を考え護衛をつけた。

今回、その2人の護衛が消息を絶ち、

「娘」はひとりきりの無防備な状態だ。

なのに…。

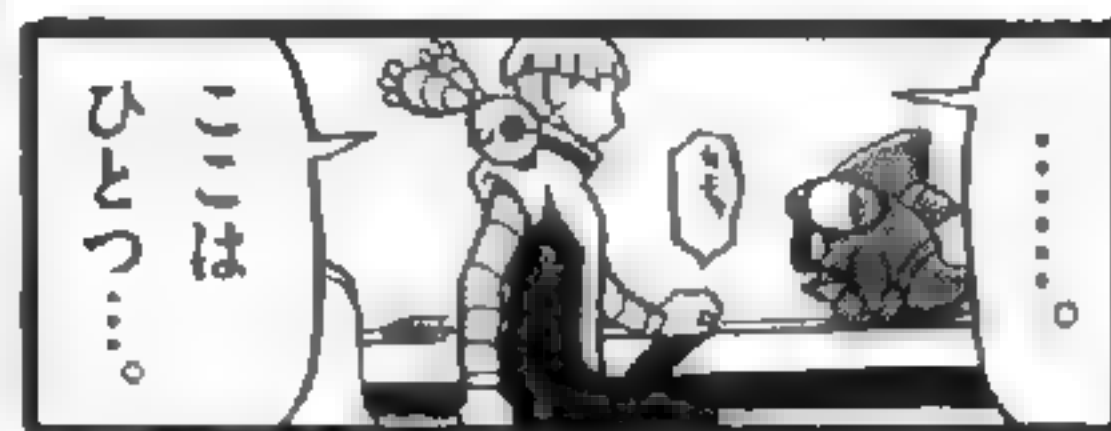
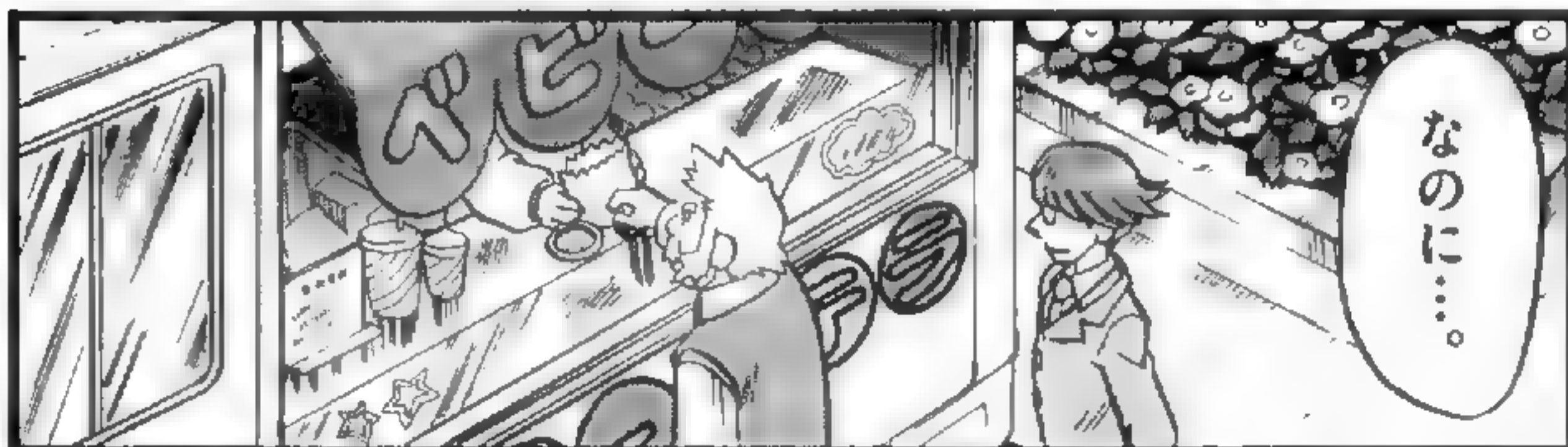
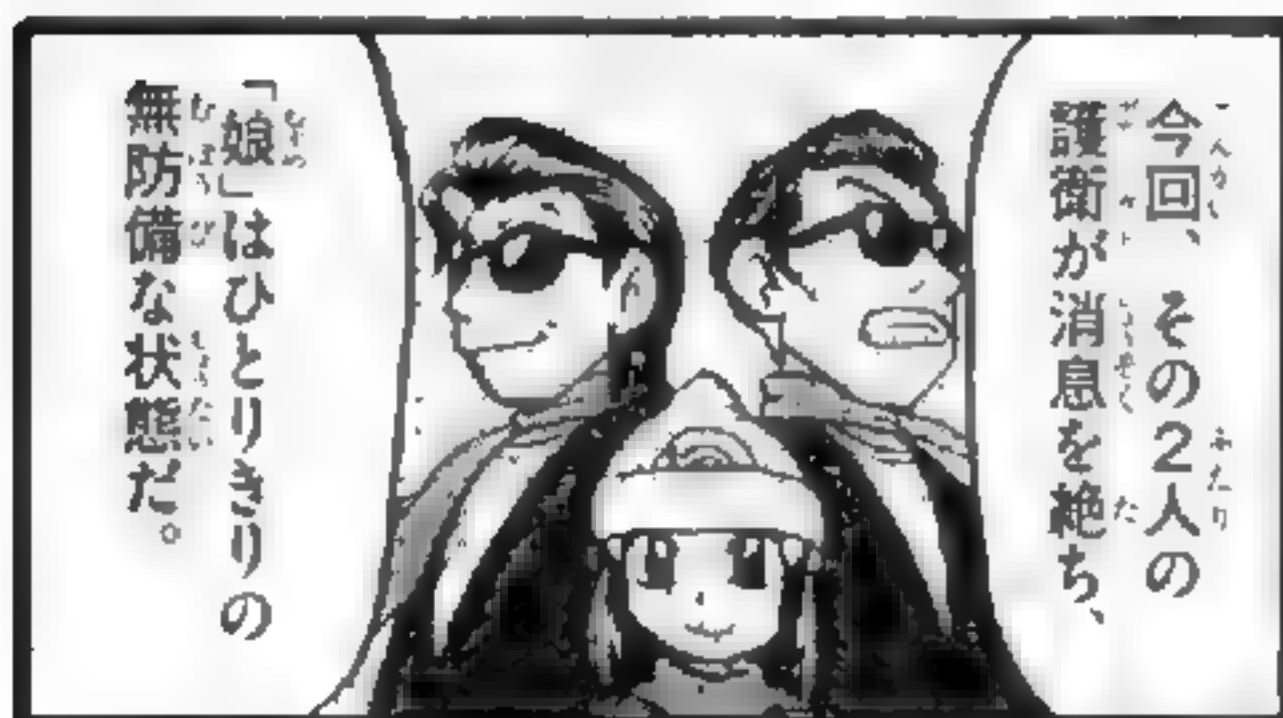
「父」にはまったく変わった様子がない。

あわてることもなく平然と日びの業務をこなしている。

「娘」は「父」に護衛がいなくなったと伝えてないのだろうか。

……。

ここはひとつ…。

踏みこんだ探りを入れてみるか…。

カンナギの事件をきりぬけた3人組。
運よく助けられ、シンオウの空を移動していたが…。
どっ!
ここは…。
そーデエス!
アタシの町、ヨスガシティデエ～ス!!!

ヨ、ヨスガって…。思いっきりもどってるじゃないかよォ…。

よろっ

ありがとうございました。

困ってるところをメリッサさんに拾ってもらってフワライドに乗せてもらったのはありがたいけど、

ここまで後退したらありがた迷惑ってゆうか。

いったいいつテンガン山に登れんだ!?

いいえ、ヨスガに来られたことはそう悪いことでもありません。

なにしろこの町にもジムリーダーがいると聞いていたのに、まだ挑戦していなかったのですから。

え!? お嬢さん、ジム戦に挑戦する気か?

ええ、ここまで来たら全部のジムに行ってみたいですし。

OH! それいいことデス! いつでもお相手しマス!

……。

メリッサさん、コンテストのすごい人でしょ～?お嬢様はジム戦に挑戦するんだよ～。

OH!ハイハイ、だから受けて立ちマス!!

うんうん

え゛え゛え゛!!!

メリッサさんがジムリーダーだったのォ!?

くるくる

アタシコンテストのためポケモンのこと、いーーっぱい勉強しマシタ、そしたらジムリーダーになりマシタ。

だから挑戦カモ～ン!!

アタシ、絶対負けマセン!!

ポケモンといえばア!

YOSUGA GREAT HOTEL

ポケモンといえば〜。

ジム戦ですよ〜!

ええ!今回も来ました、相手はメリッサさんです。

まあ、お嬢様には勝ち目はないでしょう。

えらく悲観的ですね。

ええ、どうせダメリッサ。

もっと前向きに行きましょうよ、対策を立てれば勝てるかも。

ええと相手のタイプは…と。

出てました!メリッサさんの得意なタイプは……。

ゴーストです!

それ、トーストだろーが!!

カチャン

なかなかまとまってきたね〜。

たしかにそうだけどダイヤ…今日はひとつ提案があるんだ。

ペタ

ペタ

HONE

オレたち漫才やショートコントならなかなかのレベルに達してると思う。

しかし芸人たるもの常に新たな笑いに挑戦しなきゃ!

というと〜?

一発ギャグだ!!

これは芸人にとって最強の武器になる!!

今すぐじゃなくていいから「宿題」にして考えようぜ。

うん!そうだね~。

こんなのはどう~?

う~ん、どっかで見たことがあるような……。

じゃこれ……。

そうするんだったらもっと……。

……。

ダイヤ、ちょっとお嬢さんを見てくる。

今日はオレが仮想メリッサさんやってくるよ!!

ハ～～～イ。

おーい!お嬢さーん!

よくがんばるな!練習つきあうよ!!

ウキアウヨー!

ありがとうございます。

調べたところメリッサさんはゴーストタイプの使い手だ、

オレたちを乗っけてくれたフワライドもそうだし。

コンテストの出場記録を見るとムウマージで優勝してるから…バトルにも使ってくる可能性もある。

イ。

何か戦略はあるかい?お嬢さん。

そう…ですね。

タイプ相性やパワーのこともあるんですが、

073ムウマージ
マジカルポケモン
ゴースト
たかさ 0.9m
おもさ 4.4kg
じゅもんのような なきごえを だして みみにした あいてを ずつうや げんかくで くるしめる。

わたしは、この「幻覚を見せる」というのが気になります。

たしかにな、幻覚攻撃の対策が必要か…！
使うポケモンは？

もちろんエンペルトとポニータで挑戦するつもりです。

…よし！ だったら。

ダイヤのベーを入れて3匹の入れ替え戦を想定してみよう。

ちょっと待ってて！

ゴンベで…、

必勝

幻覚対策。

翌日——。

GYM

ハーーイ！

みなさ〜〜〜ん！ここネ〜〜〜〜!!

アタシは4階で待ってマスヨーーー!!

ジム挑戦へようこそ！

未来ある子どもたちよ。

おお、キミたちか。

来たよ〜。

バトルの種類を選びたまえ。

では、3匹の入れ替え戦を。

メリッサがOKを出しているので見学者の入場も許可する。

リフトで上の階へ進むのだが…。

おおっ!!

行き着いた先には三択式の設問と3つの扉がある。

それを解き進む扉を選ぶ、正解ならば次の階へのリフトに乗れる。

B

えっと…、なになに?

第1問：(1354+381) x 2=

A	B	C
4420	3470	2480

計算問題〜〜〜!?

ミオシティ
ポケモン学会

資料もだいたいまとまったな。

ええ、ナナカマド博士。

長い会期の仕事だったがあとひと息だ、

今日はここまでにして、宿舎へ帰る前に甘いものでも食べようじゃないか！

地元で評判の店をスタッフから聞いて。

ええ…、

あ！

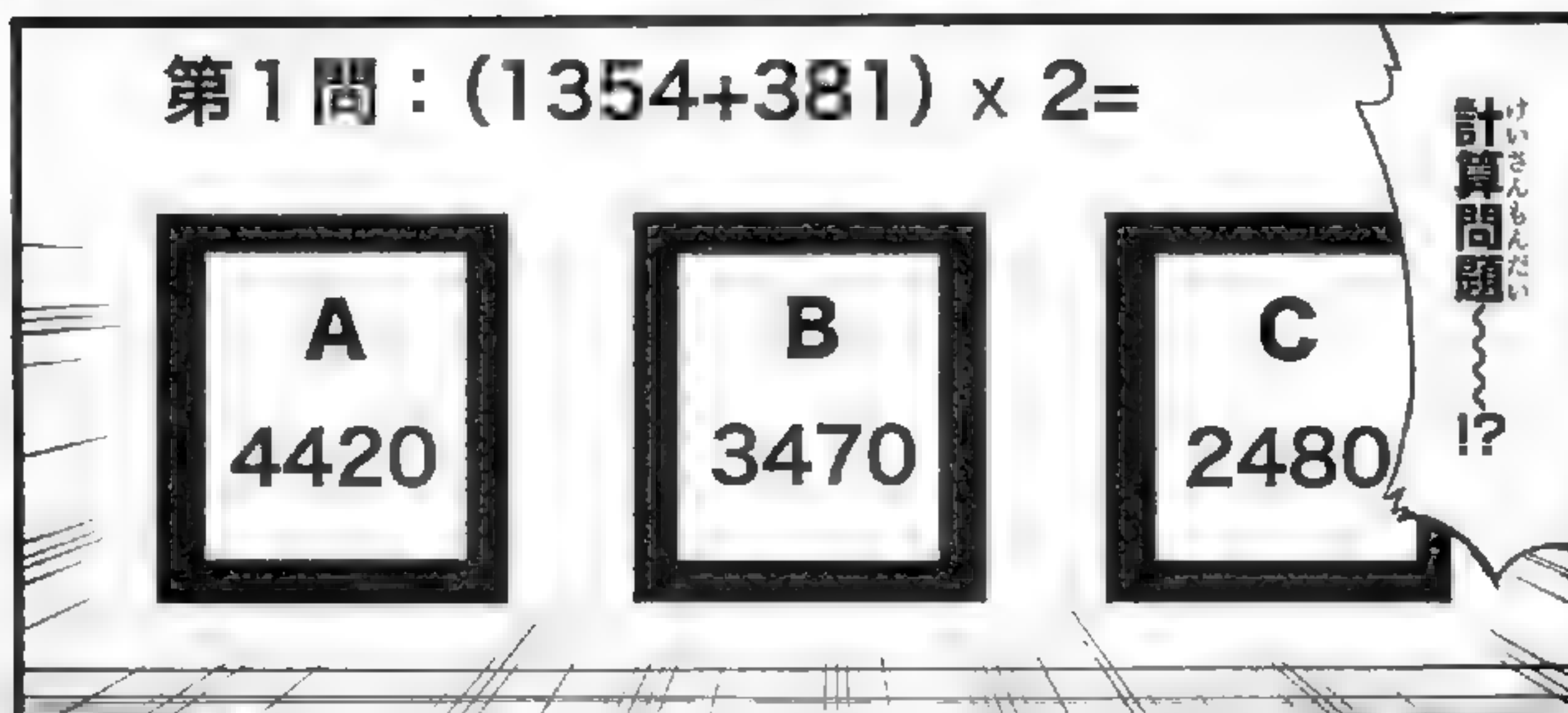
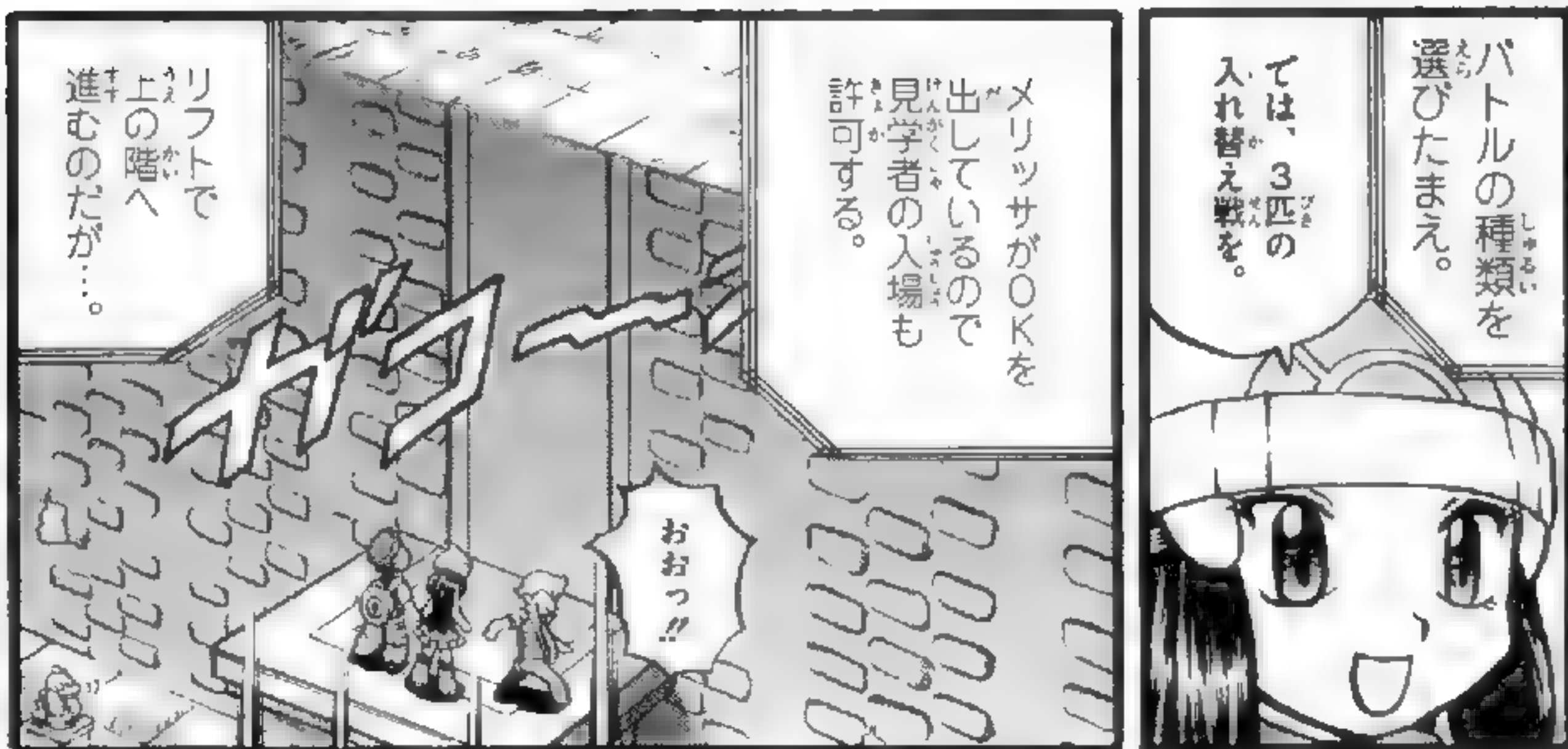
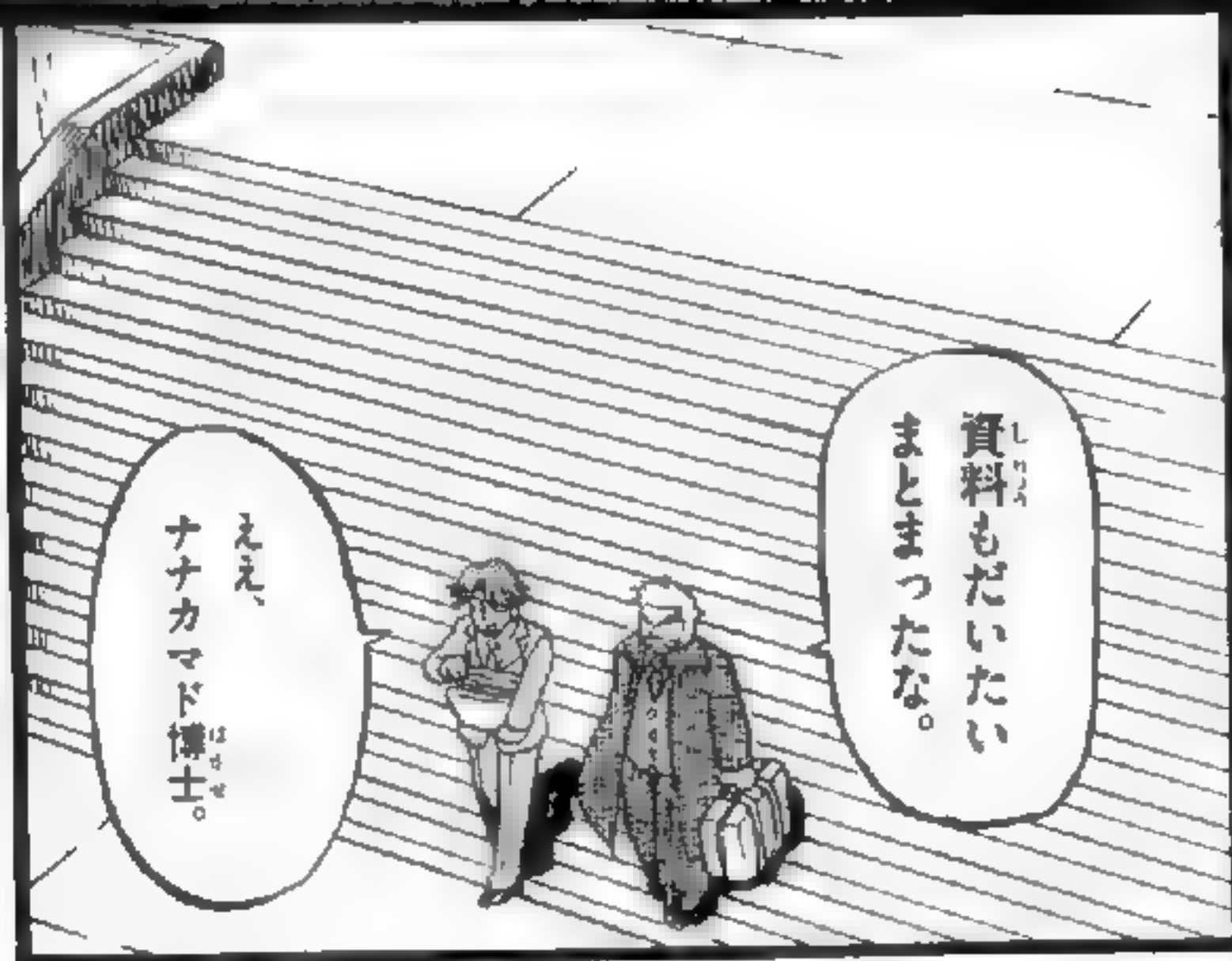
すいません博士、忘れものを取りに行ってきます！

じゃあこの道をまっすぐブラブラ行ってるからな。

こ、これは!!

あなたのお嬢さん…ですよね?

ベルリッツさん。

彼女を、

誘拐しました。

身代金として15億円、用意していただきます。

おっと…、ヘタなマネしないでくださいね。

バカな!

娘にはプロ中のプロ!すご腕の護衛がついている。

何者か知らないが口からでまかせはやめたまえ！

彼らのガードを突破して娘を誘拐することなどできるものか。

く…。

くくく…！

ウソだと思うのなら。

そのすご腕の護衛2人に電話でもしてみればいかがですか？

きっとつながりませんよ。

…だって…、

われわれが始末しましたから。

#372 VSムウマージI MUMARGI I

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

スゴ腕の護衛2人はわれわれが始末した。
信じられないのなら、ほら、
電話をしてみてはいかがですか？

ピポパポプポペパ

ツーツー

ポピッ
プピピ
ポパパプ
ツーツー
ツー
て、出ない！2人とも!!

世界中どこにいてもかならず電話に出て依頼者を不安にさせない。
そんなふれこみの2人でしたね。パカ&ウージ。

くっくっく、そんなかれらが電話に出ない、ということは……、

かれらがこの世界のどこにもいない、という証し。

そしてこれが、

ジジ…ジジ

2人が始末された瞬間！

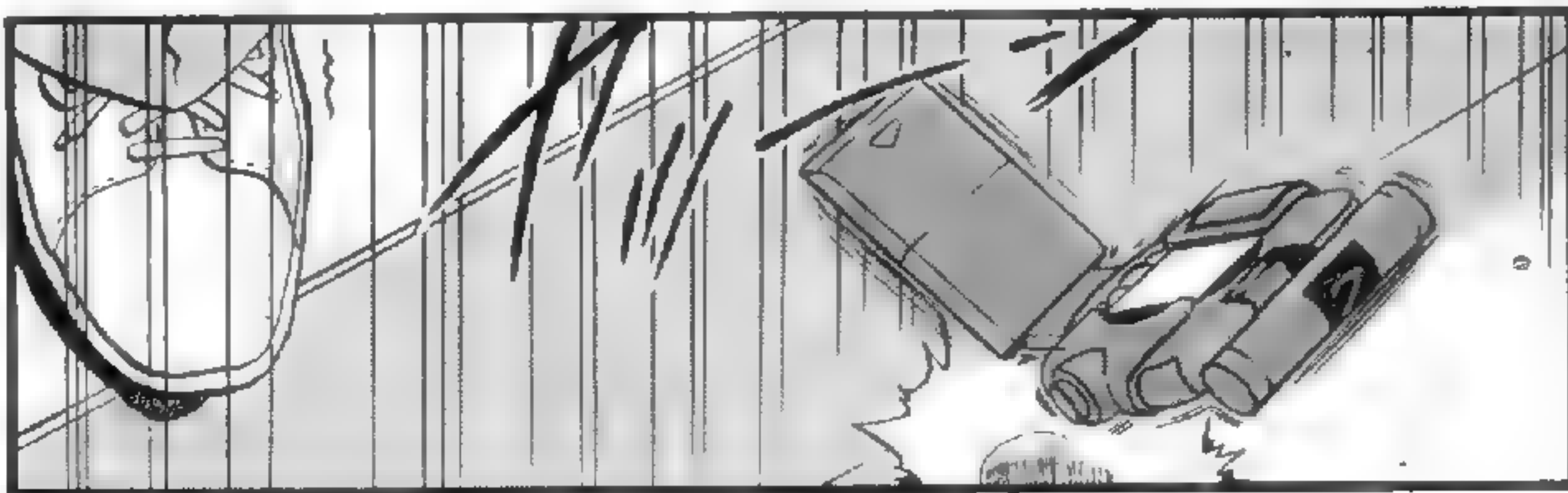
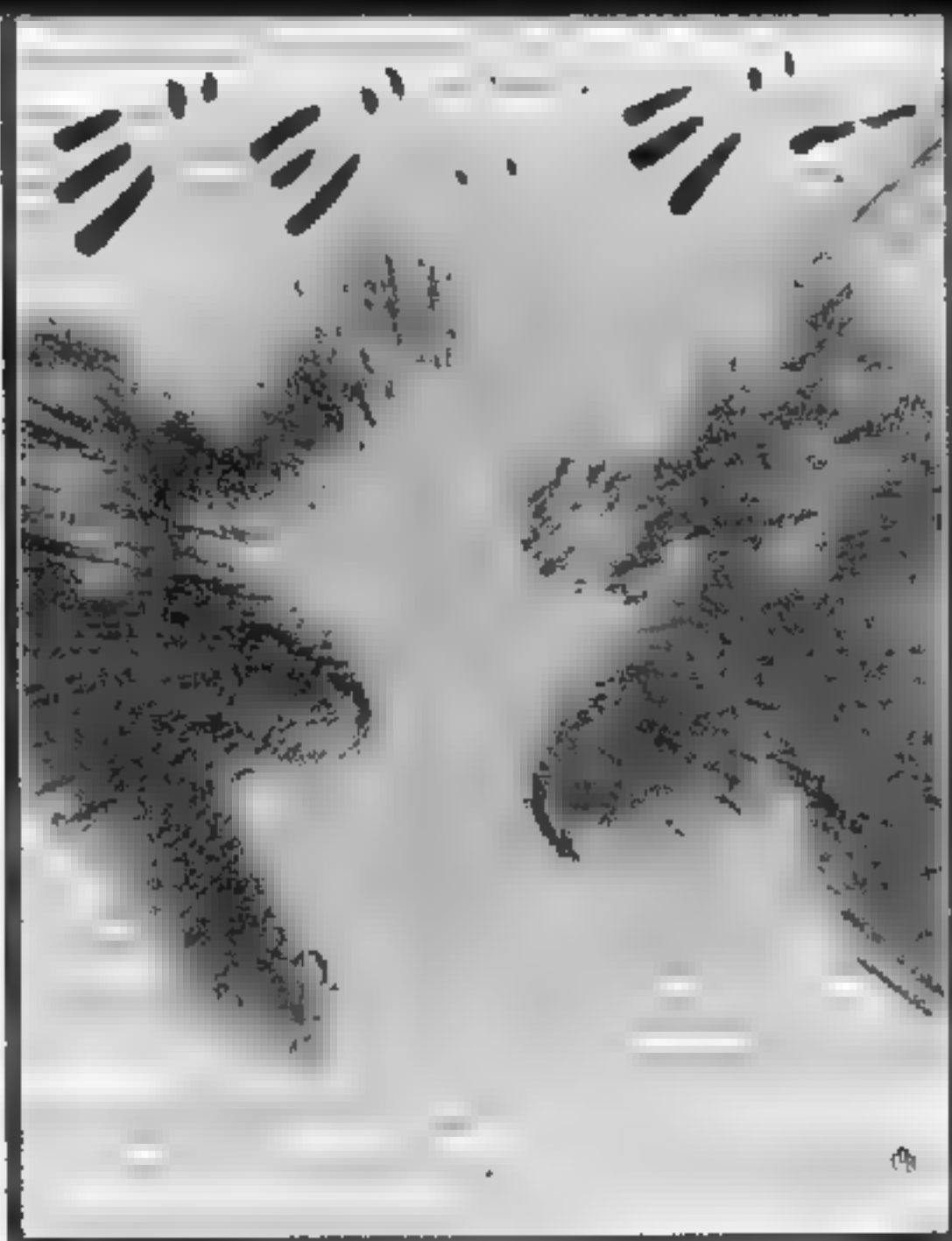
ジジ…ジーー

ジジジ…ジーー

特殊撮影ではありませんよ。

ブル

ブル

これで今、あなたの「娘」がわれわれの手の内にあること、ご理解いただけましたね。

娘…、娘は無事なのか!?

もちろん、われわれが要求する身代金を払っていただければ、すぐにでも自由にします。

……。

考えるまでもないはずですよね、ベルリッツさん。あなたの資産からすれば、15億なぞ微びたる額です。

何者なんだ?キミたちは…。

それほどの大金を何に使うつもりなんだ。

われわれは「ギンガ団」。

宇宙を作っています。

ヨスガシティ、ヨスガジム

GYM

第3問の答えは…。

Bです!!

リフトだ～！
お嬢様また正解～!!

各階にある三択式の設問と3つの扉。

正解だと思う扉を選ぶと次の階に進める。そのシステムはわかるよ。

…でも、

なんでそれが全部計算問題なんだよォ!!

メリッサさんいーっぱい勉強しマシタって言ってたからね～。

メリッサさんが勉強したのはポケモンの勉強だろ？わり算・かけ算関係あるのか？

ありますとも。

ジムリーダーになれたのはわり算・かけ算のおかげざん。

次の答えは、

C！

これで4問連続正解しました。

…ってことはここは4階だから。

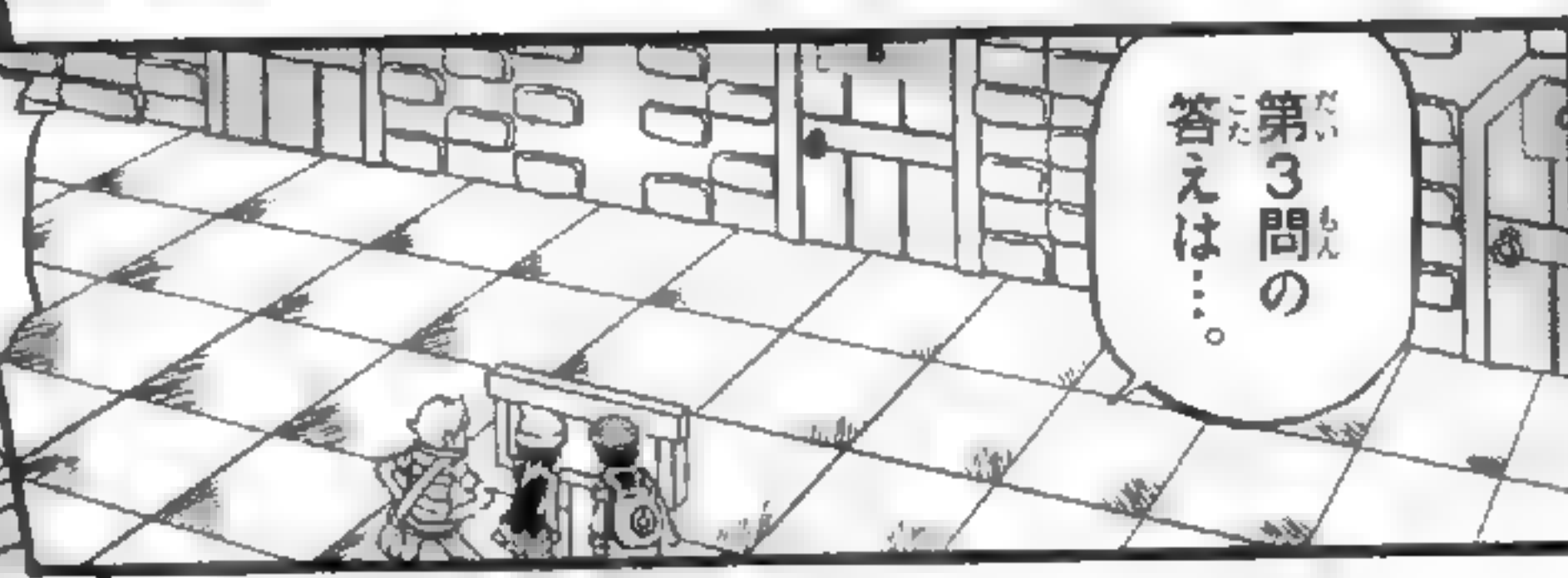
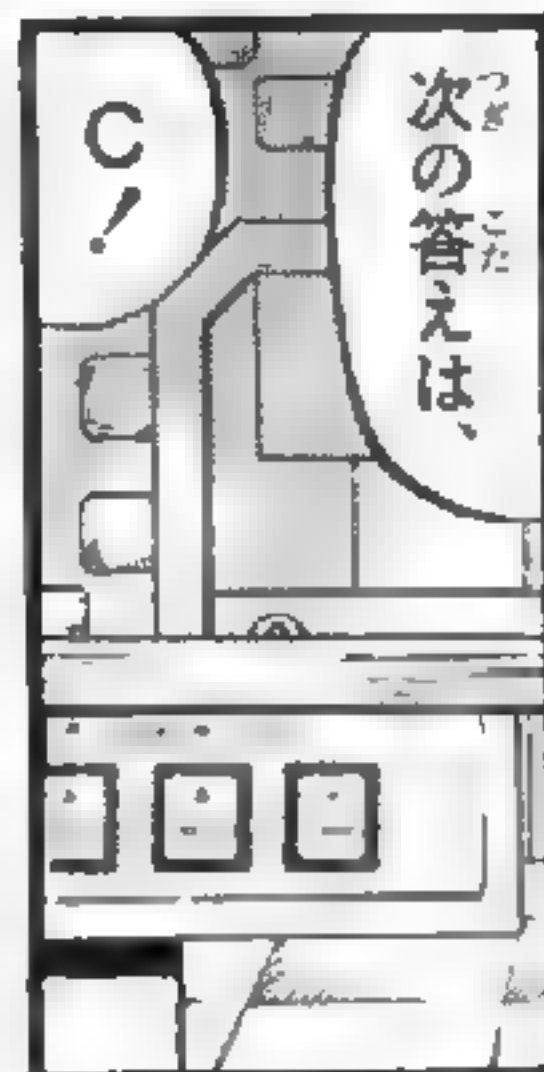
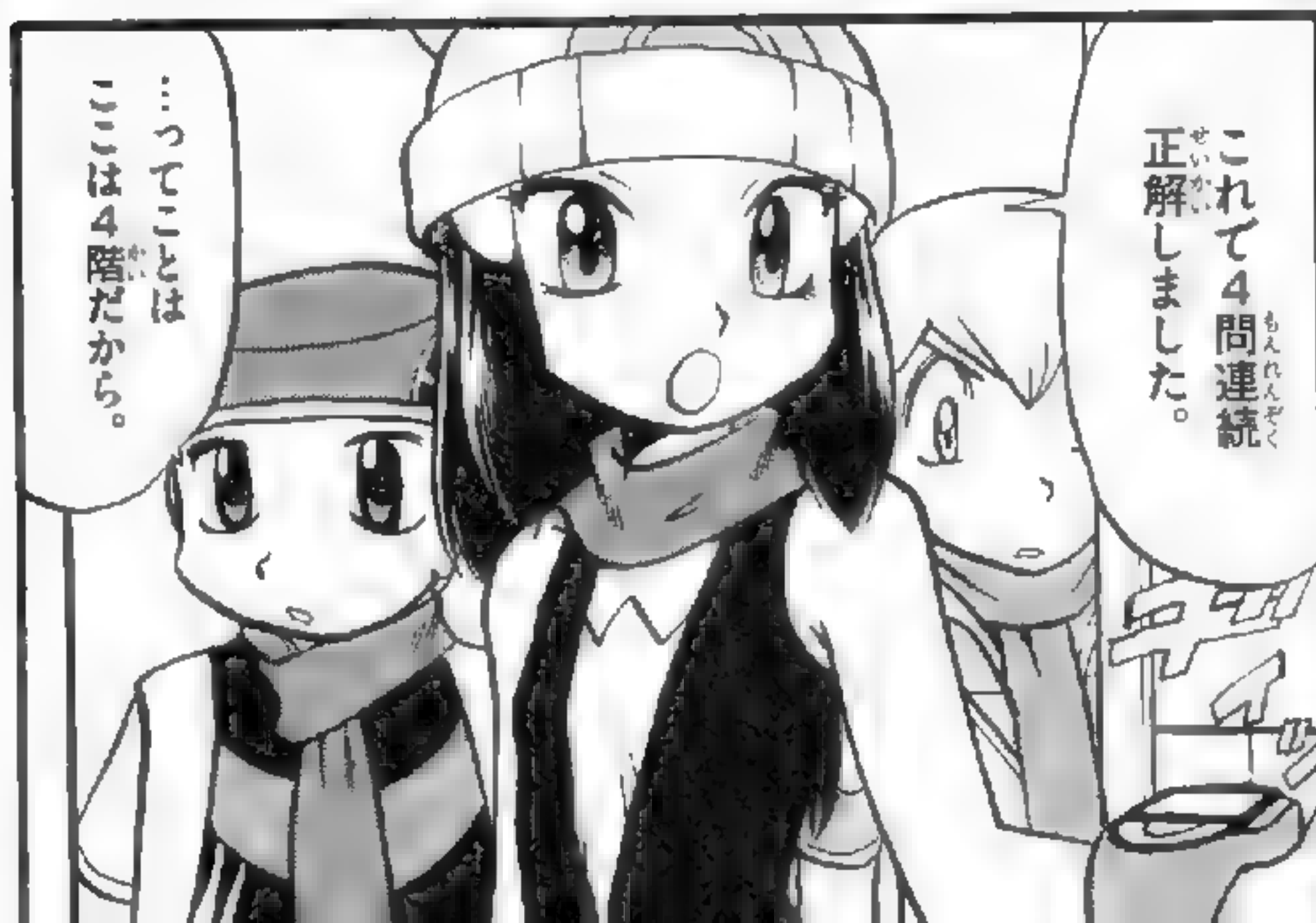
ハーーイ！

アタシの階デスねーー!!

!?

な、なんか今クラッときたよ〜。

私もです！

オレも！リフト酔いかな？

ヨスガジム・ジムリーダー、通称・みわくのソウルフルダンサー メリッサ。

またクラッ…と。

お嬢さんも…。大丈夫かな？

対戦方式は3匹の入れかえ戦！

カタ カタ

ムウマージ、おさえておさえて、出番はまだ後よ。

……。

試合、開始!!

ヨマワル!!

ゴンベ!!

ガンバレ、ベ～!!

お嬢様が勝てるように全力でたのむね～!

ありがとうダイヤモンド!

こころよく貸してくれたこのゴンベの使い方、わたしもわかってきました!

〝したてなめる〟!!

ひゃ〜っ

やった!!

いきなり先制だ〜!!

ゴンベは一度もどして…。

フワライド!!

ザッ

エンペルト!!

ザッ

〝あやしいかぜ〟!!

すごい風だ!!

エンペルトも立ってるのがやっとだよ〜!

……!

いや、ちがう!!

エンペルトは
少しずつ
〝ふぶき〟を出して
〝あやしいかぜ〟に
乗せていたんだ!

〝ふぶき〟を乗せた風は
試合場を吹きめぐり、
やがてフワライドに
到達した!!

やりますね、チャレンジャー。

ゴーストタイプを持つヨマワルには同じゴーストの技〝したでなめる〟、

ひこうタイプを持つフワライドにはこおりの技〝ふぶき〟、

それぞれに効果のある技を的確に使ってくる!

楽しくなってきマシタよ!

ねえムウマージ!!

ま、またこのクラクラだ〜〜〜!

う…。

!?

!!

これは…。

ジ、ジムがジャングルに…!

バ、バカな…!

はっ!!

これが…ムウマージの幻覚攻撃…!!

そうか!4階に来たときの立ちくらみ…!試合前からすでに幻覚による相手へのゆさぶりが始まっていたんだ!!

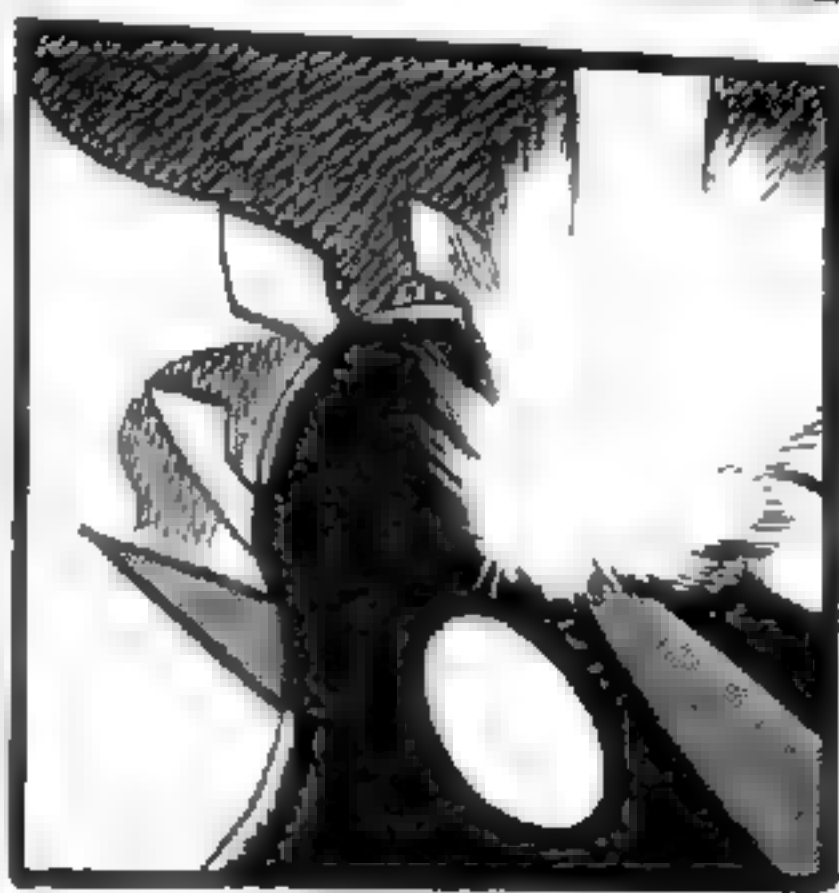
ヤバいぞ、お嬢さん!幻覚に深くはまる前にさっさと勝負をつけた方がいい!!

ハ、ハイ!!

"メタルクロー"!!

ズバッ!!

そんな…!!
こちらの攻撃より、
相手の攻撃が
先に当たった!!

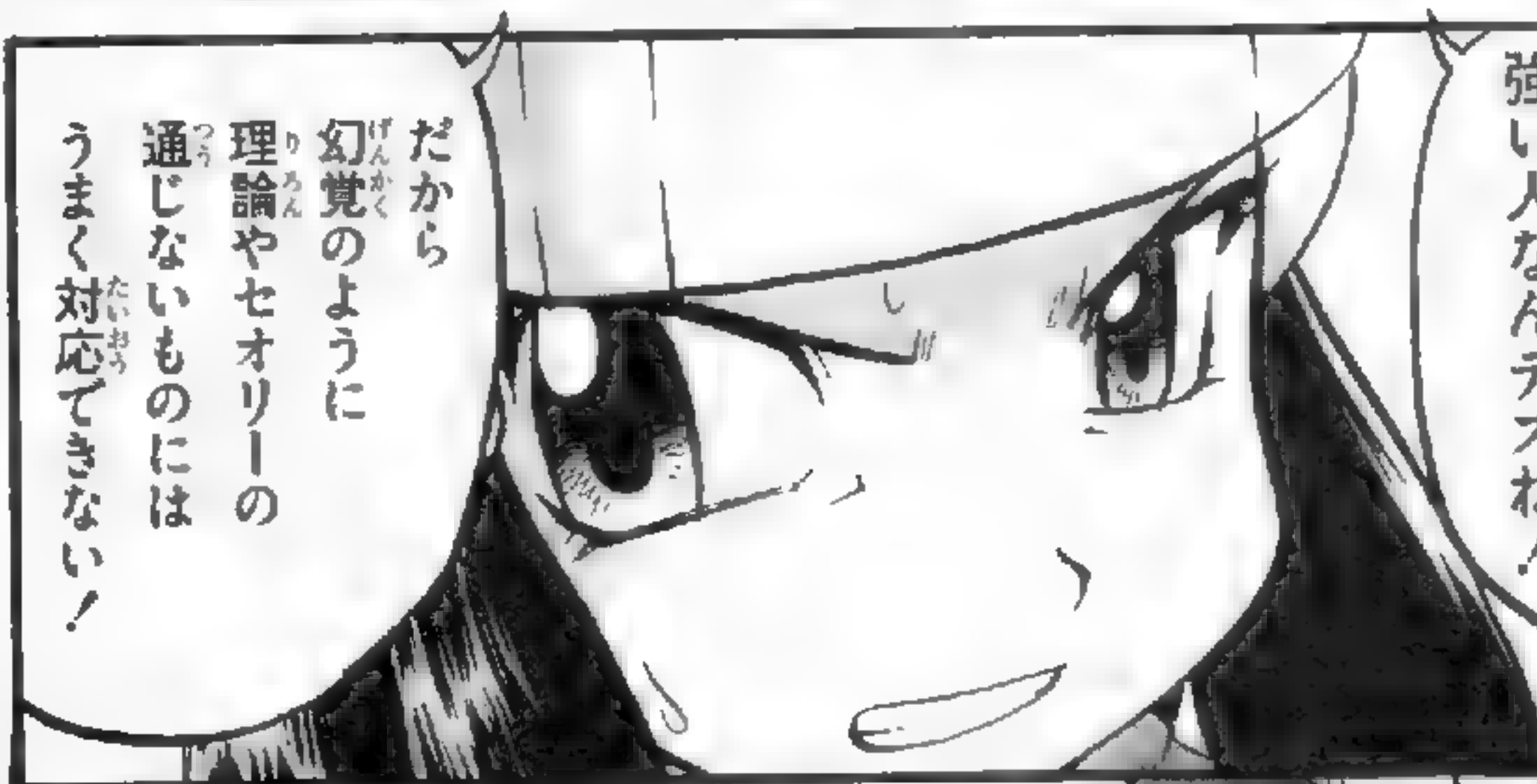
すばやさでは
確実に
勝ってると
思ったのに!!

この部屋の中では後のものが先になり先のものが後になったりするネ。

たんたたった

だーん

アナタは階下の計算問題も全問正解。

攻撃のしかたもタイプ相性のセオリー通り。…つまり…。

きちんと答えの出るものには強い人なんデスね！

だから幻覚のように理論やセオリーの通じないものにはうまく対応できない！

ポニータ!!

ズブブズブズブ

落ち着いて、ポニータ！

これは幻覚です!!

やられた…！

幻覚でパニックになってるところへ、

"あくのはどう"を撃ちこまれた!!

あの計算問題にこんな意味があったなんて…。

ああ!!

メリッサさんはお嬢さんの「現実感」を測っていたんだ!!

「きちんと答えの出るものに強い」お嬢さんにはよりこの幻覚が効いているはずだ！

残る…、

1匹は？

#373 VS ムウマージII MUMARGI II

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

メリッサさんのムウマージ…!

その幻覚攻撃にエンペルトもポニータもやられた…!!
残るは…、

ベー、1匹!

んな…、

!!ア

!!ア

なんだあの表情!?

幻覚に深くはまっている!

そうデース! アタシ、いっぱいいっぱい勉強しマシタ!

もちろ〜ん…、

アナタたちのこともデスねーー!!

だから、見せてマス幻覚は、

これデ〜〜〜ス!!

や〜〜〜っぱ「食(コレ)」か〜〜〜!?
あ…、ああ…。
ポフィ〜ポフィ ポフィ〜ポフィ
ああああああ。

お、落ち着け
お嬢さん!!

とはいえ…。

ベーは幻覚のごちそうに
夢中て、

バトルの最中だってこと
完全に忘れてるし…。

ああ！
ベー、
それは…！

『エナジーボール』!!

くらった!! 直撃だ!!
ダイヤ、どうすればいい!?
ベーがこんなときは…!?

まったく同じ反応!

さすが、ベーのトレーナー…。

頭痛も強まる一方！
バトルフィールドを見るのもつらくなってきた…！

お嬢さんも苦しんでる…。作戦を考えるどころじゃない…！

戦うことを忘れたポケモンと…、

指示を出せずに苦しむトレーナー…。

わかってた！

メリッサさんの手持ちにムウマージがいることも幻覚攻撃をしかけてくることも…、

わかっていたのに…、

お嬢さんとその対策もしていたのに、

これじゃあ実行できない!!

予想以上の相手だ!!

パール～、こっちのもおいしそうだよ～。

お、おいダイヤ待て!!

あぶな～い!!

べちゃっ!!

ダイヤ～～～!!

すっごくおいしいよ～～～!!

パールもおいでよ～～～!!

ぱしぱし

もぐもぐ

なんて幸せなヤツだ。

ズキ ズキ

同じ幻覚攻撃を受けてるのにこの差は…。

…ん?

同じ?

幸せにする呪文もある…!!

073ムウマージ
マジカルポケモン
たかさ 0.9m
おもさ 4.4kg
じゅもんを となえる ポケモン。
あいてを くるしめるもの だけでなく
しあわせにする じゅもんも ある。

そうか!!

ひと口に幻覚と言っても受け取り方はそれぞれ…!

ある人にとっては頭痛を起こすものも別のある人にとっては何もかも忘れるほどの幸せなんだ!!

「現実感」の強いお嬢さんにとって、

こんなバカバカしい光景は幻覚といっても受け入れがたい苦痛!

オレだってそうだ!!

でも…、

ダイヤは!!

くいしんぼうのダイヤは幻覚そのものを受け入れ、楽しんでいる!
似た者同士のベーも同じ!!
苦しんではいない!!

こんな単純なことだったんだ!!

ああ…。

指示を…、指示を出さないと…。

ゴンベの体力が…。

そろそろ…、

フィニッシュかもね。

お嬢さん!!

うまそうなドーナツだな〜。

ぱくぱく

ぺろぺろ

うほっ!
こっちは特大のソフトクリーム!!

うめ〜!!
ひゃ〜、
しやわせ〜!!

今度はシーソーだ〜!!

ぎったんばっこん!

そ〜〜れ、
ギッコンバッタン楽しいな〜〜〜!

伝わってくれ、
幻覚には逆らわない方がいいんだ、
お嬢さん!

幻覚に乗っかって受け入れて!!
べーといっしょに楽しむんだ!!

パクッ

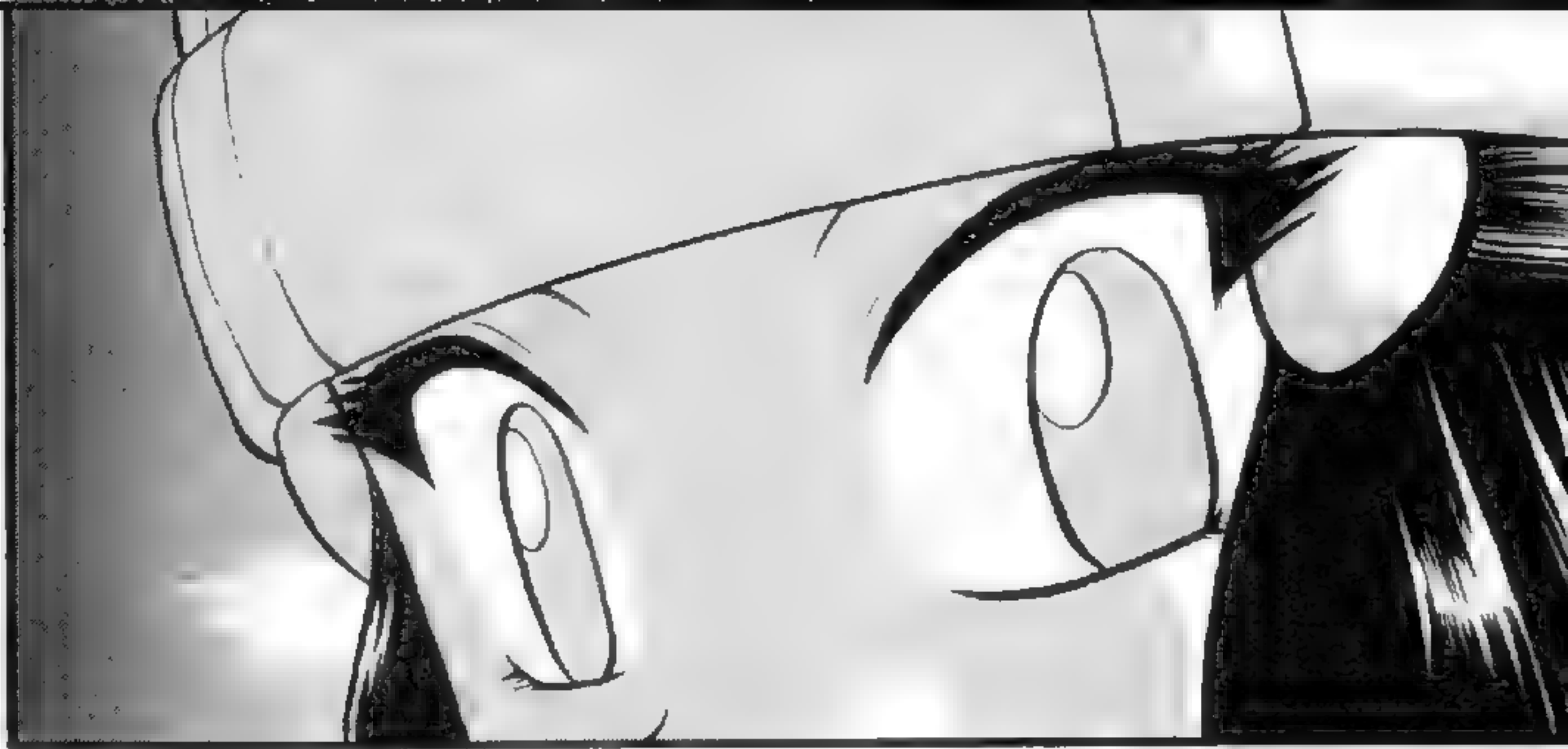
あ〜おいし〜〜

いいぞ!!

その調子だ、お嬢さん!!

ベーの動きに合わせて!!

パァッ

ちょっと〜!!
ちゃんと戦いなサ〜イ!!

ムウマージ!!
フィニッシュの"エナジーボール"!!

出た!!

お嬢さんが合わせてるうちにベーとの動きはシンクロし、

やがてベーがお嬢さんの動きをまねし始め、

それが指示になる!!

!!!

ドッ

幻覚が消えた!!
勝った!!

今のはあくタイプの技〝なげつける〟?
そうです。
投げる道具によって威力の変わる技デスね!
しかも…OH!
ずっしり。。
コレ、最も大きなダメージを与える、「くろいてっきゅう」!!
とても珍しい道具デス!!
カンナギの遺跡で地中から鉄器やらなんやらが掘り出されたところにちょうどい合わせて、
そのとき拾ったんです。
メリッサさんの手持ちはゴーストタイプですからゴンベにはあくタイプの技で対抗させたかった。
「くろいてっきゅう」を持たせると動きが重くなるんですが、「ダイヤモンドの手持ちはもともとすばやくないから」というパールの指導に従いました。
そしたらそれが意外な効果に結びついた!
メリッサさん戦いの途中で、「ここの部屋では後のものが先に先のものが後になる」と言ってたけど、それって〝トリックルーム〟でしょ?
OH!アタリデ〜ス!!

結果、ゴンベの技が先に当たったのですね。

NO～～～！

ふう～～～。

とはいえ、敗けたのは事実ネ！感心したヨ！よく勉強してる!!

あなたの勝ちデス！

ハイ！レリックバッジ!!

5コ目かァ…。

あ～～～メリッサ…。

いいのか？挑戦者の勝利を認めて。

私には見学者の行為が…その…ぎりぎり助言のように思える。

見学を許可したことも含めて…。

イイノデース！この数年、アタシの幻覚攻撃を敗った挑戦者はいなかった。

それだけでもすごいコト!!

それに
見学者も同じく
幻覚攻撃を受けるから
助言などできっこない。
そう考えて
中に入れたのも
アタシね！
だからなんの
不服もないデース！
いいデショ？
シンオウ理事！
ありがとう
ございます
メリッサさん。
OK、OK！
アタシ、
勉強する子どもも
おもしろい子どもも
大好き！
よく学び、よく笑えよ!!
そういえば
もうひとりの
おもしろい
子どもは？
あ!!
ダイヤ――ッ!!
だいじょうぶ
かァ――!?
なんとも
ありまシエ～ン!!
だいじょ～ぶ～
まだポワ～ンと
してるけど…、

ふへ。
くす。
ぷ。

アーハッハッハ！ なんデスか あのポーズ!! やっぱり彼 おもしろい デスねー!!
まだ幻覚から 覚めきってないんだ、…にしても、プププッ。

お〜いダイヤ！ できたじゃ ないか 一発ギャグ!! メリッサさん 大ウケ!!
へ？ 何が〜？

あ〜苦しかった！
そうそう、あなたたち、旅の途中デショ？ ミオの図書館には行った？
いいえ。
NO！ NO！ 行かなきゃダメよ!! 勉強する子どもは 必ず行くといい場所！

わたしたちの 行き先は テンガン山で…。
今、大がかりな ポケモン学会が 開かれてて ニュースでも さかんに 流れてマース！

あら？

何か あったの カシラ？

ポケモン学
行方不明者

ADVENTURE MAP

ヨスガシティ

クロガネ	ハクタイ	トバリ	ノモセ	ヨスガ			
対・ヒョウタ	対・ナタネ	対・スモモ	対・マキシ	対・メリッサ			
コールバッジ	フォレストバッジ	コボルバッジ	フェンバッジ	レリックバッジ			

DIAMOND

るー
ドダイトス♂

ベー
ゴンベ♂

PEARL

サルヒコ
ゴウカザル♂

ペラヒコ
ペラップ♂

OJOSAMA

エンペルト
エンペルト♀

ポニータ
ポニータ♂

#374

VSドータクンⅠ

DOHTAKUN I

POCKET MONSTERS SPECIAL
the
Seventh-Chapter

あら？
何があったのカシラ？

アッタノカシラー？

…ショッキングなニュースが入ってまいりました。

ミオシティで開かれていたポケモン学会会期20日目の朝、参加中の研究者が2名、突然行方不明となる事件が起こりました!!

姿を消したのはマサゴタウンより参加したポケモン進化の権威ナナカマド博士、

…そしてその共同研究者である…。

ベルリッツ氏です!!

!!!

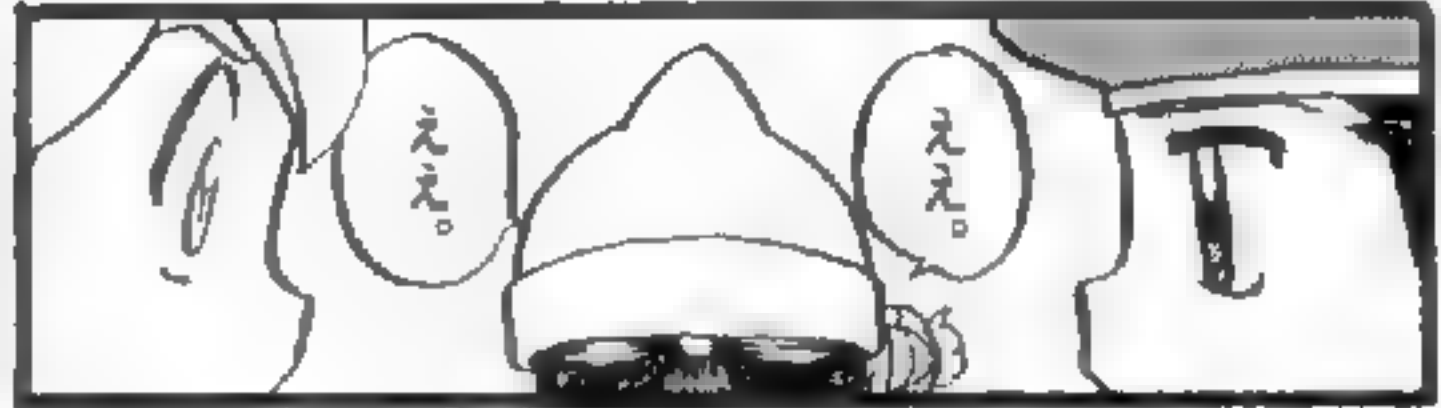
OH！どうかしたのデスか？

メ、メリッサさん…。

電話をお借りします。

ヨロッ

…セバスチャンわたしです…。今、ニュースを見ました。

お、お、お、お嬢様アアア!!!

ええ。

ええ。

ミオの学会で行方不明になったベルリッツという研究者は…、

わたしの父です。

NO～～～!!
それは大変デス!!

アナタ、すぐミオシティへ行くべきデスね!!

うん、もちろんだよお嬢様。

めざすはテンガン山だけど、今のニュースを知ったら、山登りどころじゃないもんね。

ミオに行って何が起こったか聞こう。

また、アタシのフワライドに乗って行けばいいデショー!

ホントはアタシもいっしょに行ければよいのデスが…。

いえ…。

これだけで十分です。

ありがとう、メリッサさん。

お父様の無事祈ってマスね～～～～!!

お嬢さんの親父さんがさらわれた現場にこれから行く。

そこにはお嬢さん以外の家族とかも集まってくるんだろうか…？

そうなったら…。

その人たちはオレとダイヤを見て、

どう思うんだろう…!?

本物の護衛じゃないオレたちが、お嬢さんのお供をしているという事実を、

どう思うんだろう…？

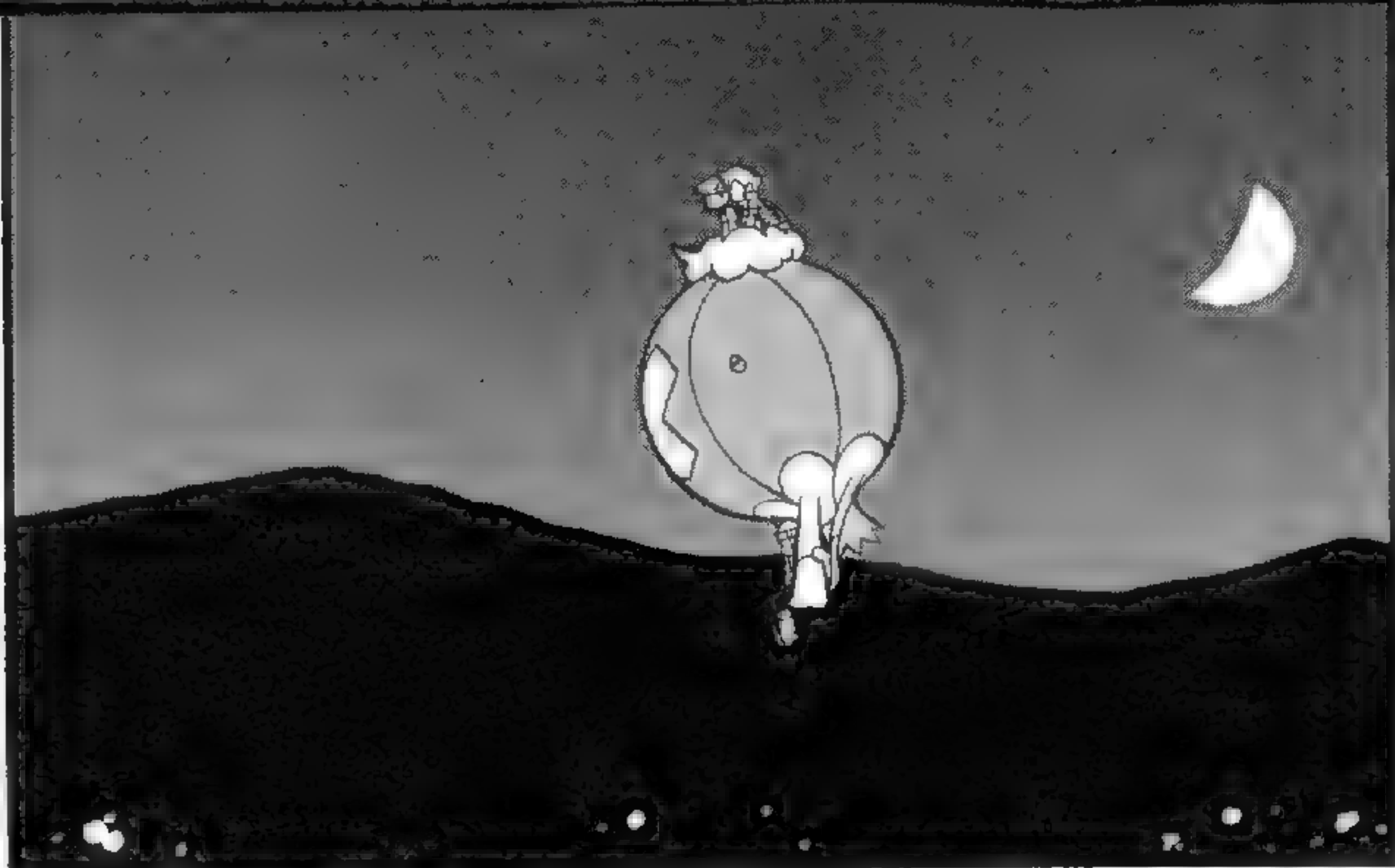
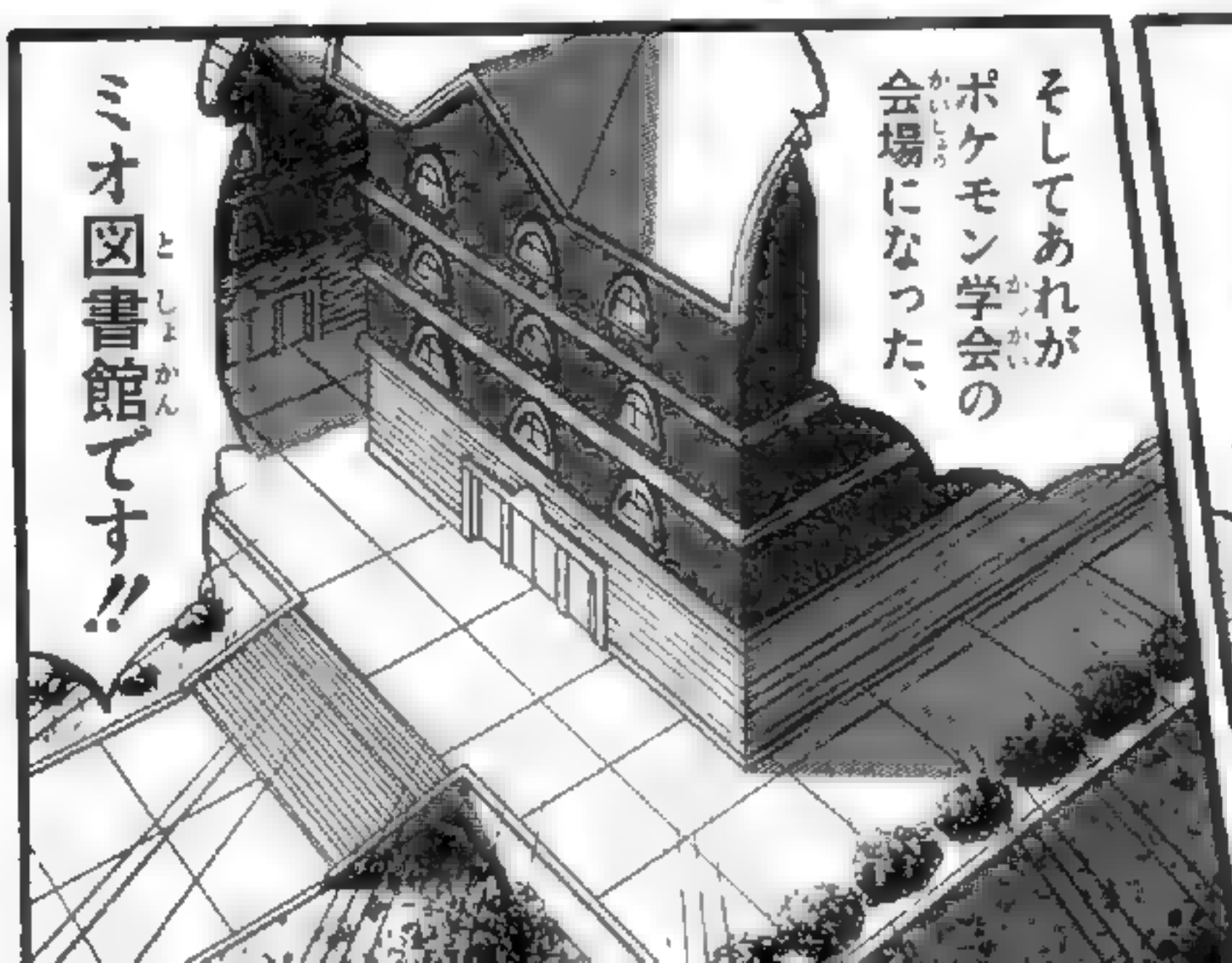
ねえ
パール〜〜〜。

気持ちの
勢いのまま
出発しちゃったけど、
大丈夫だよね〜？

心配がないといえば
ウソになる…。

けど…、
ともかく
ミオに行かなきゃ
どうしようも
ないだろ？

護衛のこととか
あれこれ
考えるのは
着いてからだ。

ポッポッポッポッ

着きました!!

ミオシティ!!

そしてあれがポケモン学会の会場になった、

ミオ図書館です!!

さすがに朝、早すぎてひとっこ1人、いないね～。

立ち入り禁止になっちゃってる。当然か…。

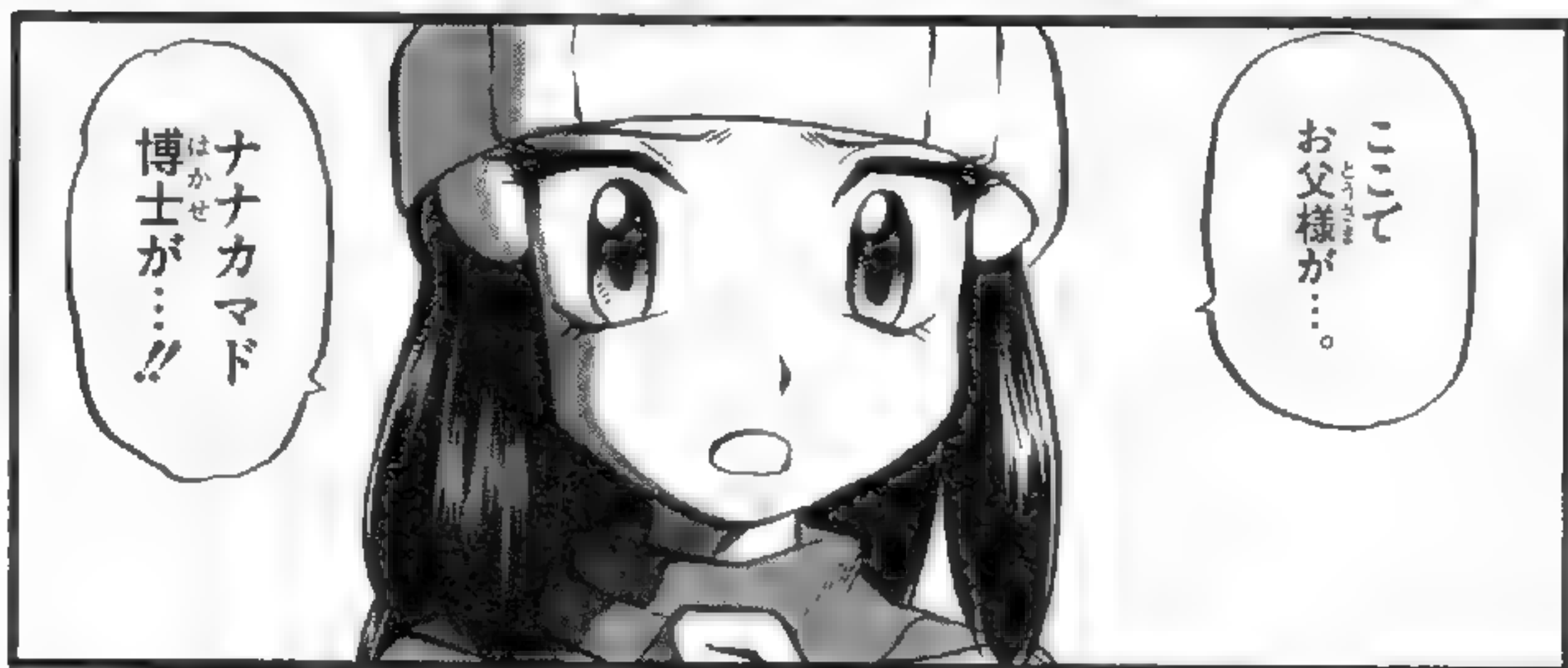
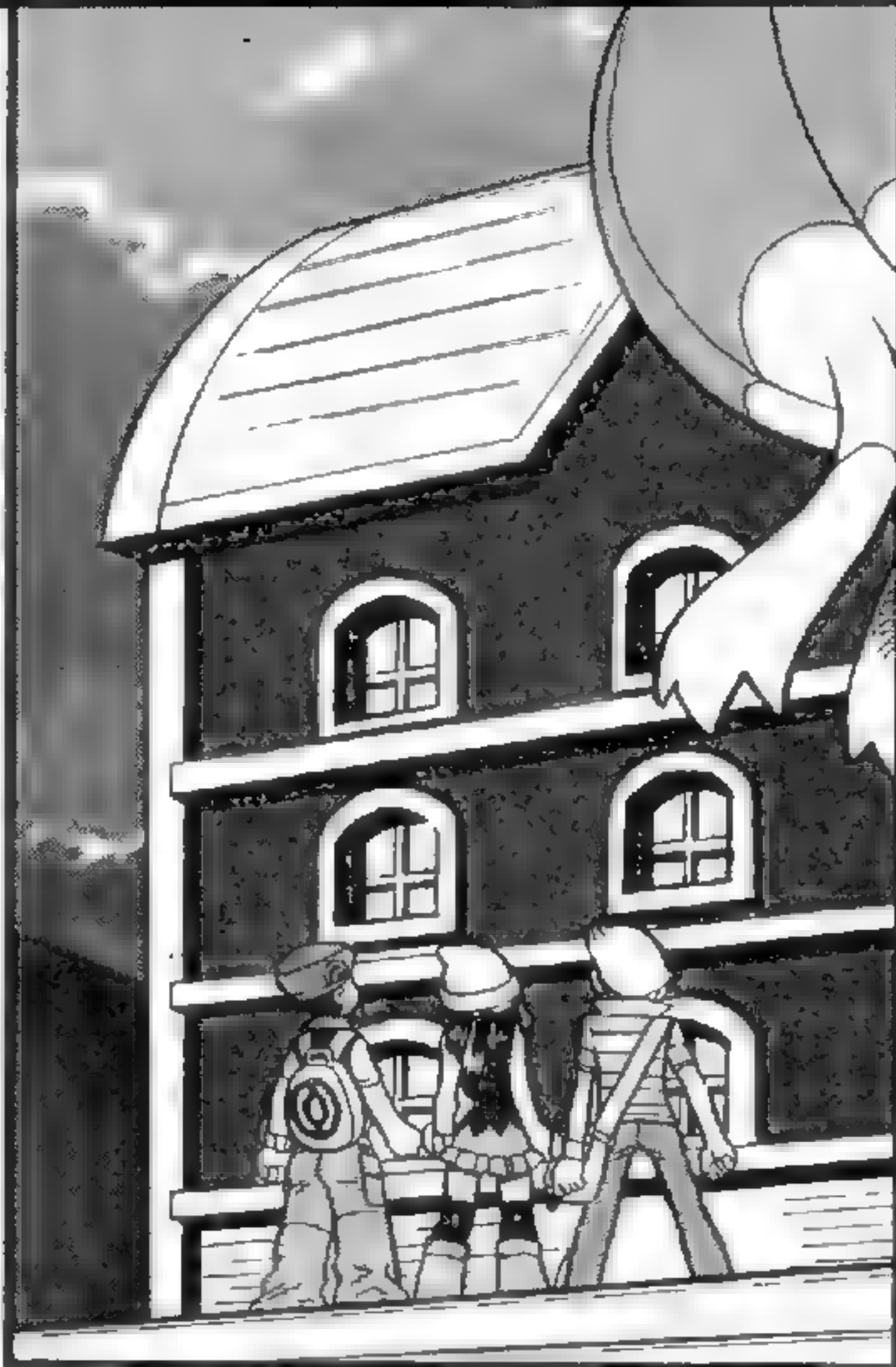
ここで…。

ここでお父様が…。

ナナカマド博士が…!!

お嬢さん…。

どうだろう？お嬢さん。

一度、宿に行って体を休めておくっていうのは。

この様子じゃ
陽が昇ったらまた
現場検証とかが
あるんだろうし、
娘であるお嬢さんが
来たとなったら
あれこれ聞かれたり
大変だと思うんだ。

心配なのは
わかるけど
オレたちだけで
やれることにも
限界があると思うし…。

……

オイラも
それがいいと。

と、どうしたの
お嬢様〜〜〜!!

何か
聞こえました!!

あれは…
お父様の声です!!

ええ!?

いえ…!

何か…
ではなく、

!!

!!

お嬢さんが聞いたっていう「声」ってこの建物から？

!!

!!

本当にお父さんの声だったの？

ガラッ

お、おい!!

お嬢様～、あせらずに慎重に～～～!!

カン

カン

カン

カン

ガッ

のわわわわ!!

いててて。

わ~~~~~~!!

ヨコにタテに…。

なんだってんだよ〜!!

ハア、ハア、なんだこの建物…新手のアトラクションかよ…。

奥に誰かいます！

え？誰？

…それはこっちが聞きたいことだ。

キミらこそ何者だ？

こんな朝っぱらから無断でこんな所まで入ってくるようなヤツ、とてもいい者とは思えんな。

どれ、この私が相手してやろう。

クロガネシティ

ブォオオオ

お…。

見てみろきいろ！
クロガネジム・ジムリーダーのヒョウタさんだねー。

手持ちのズガイドスも一緒だ。
いや久しぶりだろ？

おおっ。

いや
お、お、お!!

ぶる

ぶる

めき
めき
めき

めきぃ!!

おっほ～!!
進化したねー!
いや、やりましたね
ヒョウタさん!

やあ!

うん、
読みどおりだ。

いや、
聞いたか?
きいろー。

ヒョウタさんは
わかってたんだねー、
進化のタイミング。

いや、さすがですねー。
几帳面でしっかりして
らっしゃるねー!

いやー
ズボラなお父上の
トウガンさんとは
大ちがい…、
あ、すいません!!

たしかに父は
おおまかな雰囲気で
物事をとらえて
いくからね。

そのかわり
すさまじい
野性の勘みたいな
ものもあるんだけど…。

ええ
ええ！

そういえば
ヒョウタさん。

3週間前に
お父上に呼び出されて
ミオに行かれたと
おっしゃってましたよね？

あれってなんの用件
だったんですか？
いや、さしでがましくて
すいません。

……。

やっぱり…
気になるよね。

じつは…
「ミオに怪しい
動きがある」
という相談
だったんだ。

怪しい
動き？

父はひとりで
その一団について
調べていたんだ。

明らかに
怪しい一団が
ひんぱんに町に
出入りする。

ところが
町に来たからといって
何をするでもなく、
ただただ図書館で
古い文献をあさるだけ。

その矢先のこの事件だ。

ミオで開かれていたポケモン学会、出席していた研究者が行方不明…。

へ～！

何かが起こり始めているんだ。

いや、じつはこのきいろもね、1週間くらい行方不明だったんですね——。

親切な人が見つけて連れて来てくれたんですがね——。

いや、なんでも210番道路のあたりをうろついてたってね——。

いや、すいません。

それにしてもお父上、野性の勘大当たりって感じですね——。

そうだね。

ただ…、こういうときの父さんけっこう早トチリするからなあ…。

ちょっと怪しいからってやみくもに突進してなきゃいいけど。

ドータクン!!!

エンペルト!!

アクアジェット!!!

お嬢様(じょうさま)～～～!
相手(あいて)は
はがねタイプ!
それじゃ
ダメだよ～!

ほう!
少(すこ)しは
わかってる
じゃないか!
だが、
それでもこの
トウガンには
およばん!!

じっぺがえし!!!

強い!!
タイプ相性だけじゃない!!
お嬢さんが最初に放った"アクアジェット"は必ず先制攻撃になる技!!
だがそれをあえて許したのは…、自分が後攻をとるため!!
それによって"しっぺがえし"の威力は倍になる!!
ダイヤ、オレたちも加勢だ!!
うん!
手を出さないでください!!
お嬢さん!!
父の声が聞こえたのはたしかにこの建物!!
そしてわたしたちを見るなり攻撃してきたことからもこの男が事件と無関係とは思えません!!
ここはわたしが…、
力ずくでも口を割らせてみせます!!!

おわっちちっ!!
すさまじい気迫の炎だな!!

おっと、マズい!!

!!!

お父様!!!

〈ポケットモンスタースペシャル第33巻おわり／第34巻へつづく〉